
7. 関連資料及びデータ

この章には、前章までに掲載した情報以外で、東日本大震災と図書館に関連する次の情報群を整理して掲載した。

7.1 については、「5. 復興を支援する活動」、「6. 記録や経験を残す活動」、7.2、7.3 と関連する項目を表中に明記している。また、7.2、7.3、7.4 については時系列順で整理してある。

7.1 支援団体

7.1.1 政府機関

7.1.2 国立機関・独立行政法人

7.1.3 図書館振興団体

7.1.4 出版関連団体

7.1.5 図書館及び出版関連事業者

7.1.6 その他の団体

7.2 関連イベント

7.2.1 シンポジウム・会議等

7.2.2 図書館等での企画展示

7.3 主な新聞記事・雑誌記事

7.3.1 新聞記事

7.3.2 雑誌記事

7.3.3 被災地の図書館による報告等（ウェブ版）

7.3.4 雑誌・ウェブサイトの英文情報

7.4 「カレントアウェアネス・ポータル」に掲載された関連記事

7.4.1 ニュースブログ「カレントアウェアネス・R」の記事

7.4.2 メールマガジン『カレントアウェアネス・E』の記事

7.4.3 季刊誌『カレントアウェアネス』の記事

7.5 世界の図書館から寄せられたメッセージ

7.6 「東日本大震災と図書館」関連年表

7.7 図書館関係の協議会等一覧

7.1 支援団体

※関連事項は第5章、第6章及び7.2、7.6に記載がある事項、
うち下線は第5章、第6章で取り上げた事項である。

7.1.1 政府機関

No.1	文部科学省
種別	行政機関
機関 URL	http://www.mext.go.jp/
活動概要	<p>4月11日に東日本大震災復旧・復興対策本部の下に「教育復興」「文教施設復興」「文化復興」のチームを設置し、学校における教育活動、教育施設の復旧・復興、科学技術分野、文化・スポーツ分野への支援及び原子力災害への対応を行った。被災3県への職員派遣、各県教育委員会や現地対策本部等へのリエゾンの配置等により被災状況やニーズを調査し、震災直後から継続的に学校施設、社会教育施設、文化財等に関する人的被害及び物的被害状況のとりまとめを公表している。</p> <p>被災地・被災者への緊急支援として、4月1日に被災地域の支援ニーズと各団体が提供可能な支援を一覧し相互のマッチングを支援する「子どもの学び支援ポータルサイト」を開設したほか、被災した公立学校、国立大学、私立学校、社会教育施設、文化施設等の社会教育施設に対して、激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律に基づき、災害復旧費として復旧事業の2/3を国庫補助を行っている。</p> <p><u>関連事項</u> ・東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト ・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）（文化庁） ・「社会教育施設・社会教育関係団体等における震災後の取組状況について」 等</p>
参考情報	<p>東日本大震災関連情報のページ http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/ 東日本大震災からの復旧・復興の取組に関する中間的な検証結果のまとめ（第一次報告書）について http://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/syousai/1314588.htm 東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト http://manabishien.mext.go.jp/</p>

No.2	総務省
種別	行政機関
機関 URL	http://www.soumu.go.jp/
活動概要	<p>復興対策本部が発表した「東日本大震災からの復興の基本方針」に基づき、平成23年度第3次補正予算のもと、国立国会図書館等と連携して東日本大震災に関する記録をデジタルデータで収集・保存・公開するためのルールづくりとネット上に分散して存在する関連データを一元的に検索・活用できるソフトウェア開発を行い、被災地での震災関連デジタルアーカイブの構築・運用モデルの実証実験を実施している。</p> <p>2011年12月にはプロジェクトの一環として東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム「東日本大震災アーカイブの最前線と国境・世代を超えた挑戦」を開催した。</p> <p><u>関連事項</u> ・「東日本大震災アーカイブ」基盤構築プロジェクト ・[イベント] 第3回 知のデジタルアーカイブに関する研究会 ・[イベント] 東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム「東日本大震災アーカイブの最前線と国境・世代を超えた挑戦」 等</p>
参考情報	<p>「東日本大震災アーカイブ」基盤構築プロジェクト http://www.soumu.go.jp/main_content/000139215.pdf</p>

No.3	文化庁
種別	行政機関
機関URL	http://www.bunka.go.jp/
活動概要	2011年3月31日に文化財等救援委員会を設置し、図書館所蔵資料を含む文化財の被災状況調査、関連機関による救済・修復事業を発表、東京文化財研究所を事務局として関連諸機関に協力を呼びかけ、被災自治体からの要請により「文化財レスキュー事業」を実施した。 <u>関連事項</u> ・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）等
参考情報	東日本大震災 関連情報 http://www.bunka.go.jp/bunkazai/tohokujishin_kanren/index.html

7.1.2 国立機関・独立行政法人

No.4	国立国会図書館
種別	国立図書館
機関 URL	http://www.ndl.go.jp/
活動概要	<p>2011年4月5日に東日本大震災対策本部を設置（～9月末）。4月11日に館ホームページに「東日本大震災復興支援」リンクを設け震災関連情報を提供するとともに、被災地からの資料提供・資料相談受付・複製物の無料送付を実施した（～8月末）ほか、野田村立図書館の資料救済支援、国際子ども図書館による児童サービス支援、震災復興に係る諸課題についての調査レポートの刊行、震災関連ウェブサイトの収集等の支援活動を行った。</p> <p>また、報告会「東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること—」をはじめ、被災資料の救済や震災デジタルアーカイブ構築に関する講演会やシンポジウム等を開催したほか、長期的な復興支援活動として、関連諸機関とともに東日本大震災の記録の保存及びアーカイブ化の取組を行っている。</p> <p>関連事項・「東日本大震災復興支援ページ」の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館・文書館資料等の復旧に関する情報ページ ・[イベント] 報告会「東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること」 ・野田村立図書館の郷土資料の救済支援活動 ・「東日本大震災アーカイブ」基盤構築プロジェクト 等
参考情報	<p>東日本大震災復興支援ページ http://www.ndl.go.jp/jp/news/support.html</p> <p>東日本大震災アーカイブ構築プロジェクト http://www.ndl.go.jp/jp/311earthquake/disaster_archives/</p>

No.5	国立国会図書館 国際子ども図書館
種別	国立図書館
機関 URL	http://www.kodomo.go.jp/
活動概要	<p>国立国会図書館の支部図書館。「東日本大震災と子どもの読書についての情報」ページ等震災関連情報の提供、学校図書館セットの貸し出しなど、児童サービス支援を実施した。</p> <p>関連事項・「東日本大震災と子どもの読書についての情報」ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災地に対する「学校図書館セット」貸出 等
参考情報	<p>東日本大震災 復興のための支援 http://www.kodomo.go.jp/promote/school/rent/support.html</p>

No.6	東京文化財研究所
種別	独立行政法人
機関 URL	http://www.tobunken.go.jp/index_j.html
活動概要	<p>文化財等救援委員会の事務局を担当しており、図書館所蔵資料を含む各地の被災文化財の救済・応急処置・修復保管を実施し、被災資料救済に関連する情報提供を行った。</p> <p>関連事項・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）</p>
参考情報	<p>被災文化財レスキュー事業 実施状況（11.6.27） http://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue/110627/index.html</p>

No.7	奈良文化財研究所
種別	独立行政法人
機関 URL	http://www.nabunken.go.jp/
活動概要	真空凍結乾燥機を用いて紙資料の乾燥等の支援を実施している。 <u>関連事項</u> ・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）
参考情報	東日本大震災被災文化財等支援奈良プロジェクト http://narasento.com/

No.8	国立公文書館
種別	独立行政法人
機関 URL	http://www.archives.go.jp/
活動概要	7月に東日本大震災復興支援事業プロジェクトチームを設置、岩手県及び宮城県下の各市町の被災公文書等修復支援事業を実施した。 <u>関連事項</u> ・被災公文書等修復支援事業 ・「水濡れ資料の処置方法」の公開 等
参考情報	東日本大震災復興支援 http://www.archives.go.jp/top/111228_02.html 国立公文書館における震災への取組 http://www.archives.go.jp/top/pdf/110725_01_02.pdf

7.1.3 図書館振興団体

No.9	日本図書館協会
種別	社団法人
機関 URL	http://www.jla.or.jp/
活動概要	<p>2011年3月18日に「東日本大震災への当面の対応」を評議員会で承認し、東日本大震災対策委員会を設置し、担当理事2名を置いて支援活動を開始し、特設ページ「東日本大震災について」を開設して震災関連文献や資料救済リンク等の情報提供を行ったほか、義援金の募集、被災地へ著作物提供への協力依頼、政府への要望とりまとめ等の緊急支援活動を実施、4月には「Help Toshokan」図書館支援隊を結成し、宮城県を中心に被災地での児童書の配本や読み聞かせ等のボランティア活動を展開するとともに、図書館の被災状況調査を実施した。</p> <p>2011年6月（「Help Toshokan」第二期）以降は活動の軸足を被災地での直接的支援から仲介・斡旋や情報提供等の間接的支援に移し、被災図書館に対する諸団体からの図書・物品等の提供支援の仲介・斡旋、ボランティアの養成・派遣、被災地図書館をめぐるツアーの開催や被災地図書館写真の貸出し等の支援活動を展開している。そのほか、緊急集会「東日本大震災状況報告」（5月）、被災地の県立図書館との意見交換会（6月）、東日本大震災図書館支援情報交換会（9月）等の会議・イベントを主催・共催した。</p> <p>関連事項・被災地域への公衆送信権の時限的制限の依頼 ・Help Toshokan（被災地図書館支援隊） ・被災地への移動図書館車の寄贈・貸与 ・東日本大震災に関する図書館支援窓口 ・電子書籍を活用した東日本大震災復興支援サイト （被災者への電子書籍・電子ジャーナル等の提供） ・東日本大震災図書館支援情報交換会 等</p>
参考情報	<p>東日本大震災について http://www.jla.or.jp/home/earthquake/tabid/67/Default.aspx 東日本大震災への当面の対応 http://www.jla.or.jp/portals/0/html/earthquake/torikumi.html</p>

No.10	全国学校図書館協議会
種別	社団法人
機関 URL	http://www.j-sla.or.jp/
活動概要	<p>2011年3月14日に震災対応委員会を設置、震災直後から学校図書館復興のための募金を呼びかけるとともに、現地訪問及び各県SLAを通じて各学校の被害状況及び図書の希望の有無等を把握する「学校図書館 図書寄贈の希望調査」を実施し、図書の寄贈希望者と被災地の学校とのマッチング支援を行った。7月にはこだま青年会議所と共同で「埴保己一翁・夢プロジェクト」を実施、被災校への図書の寄贈に当ってはボランティアによる図書の分類、ラベル作成・貼付、データの入力作業などの現地支援も行っている。</p> <p>2011年12月19日には他3機関との共催による被災地学校図書館の復興を支援する「学校図書館げんきプロジェクト」を立ち上げ、被災校が希望する図書を地元の書店で購入して寄贈する支援活動を展開している。</p> <p>関連事項・学校図書館 図書寄贈の希望調査 ・埴保己一翁・夢プロジェクト ・学校図書館げんきプロジェクト ・寄贈本整理のためのボランティア派遣 等</p>
参考情報	<p>全国SLAの「東日本大震災」に対する対応 http://www.j-sla.or.jp/news/sn/post-24.html 「学校図書館 図書寄贈の希望調査」集計結果 http://www.j-sla.or.jp/shinsai/hisaikoutyousa20111030.html 埴保己一翁・夢プロジェクト http://www.j-sla.or.jp/shinsai/post-89.html 学校図書館げんきプロジェクト http://www.j-sla.or.jp/shinsai/genki-project.html</p>

No.11	図書館振興財団
種別	財団法人
機関 URL	http://www.toshokanshinko.or.jp/
活動概要	<p>2011年3月25日に平成23年度の助成事業計画の変更及び被災した図書館に対する助成事業を発表し、東日本大震災で被災した図書館からの支援要請を受けて、財団の運用資金と事業費及び4団体からの寄付金による総額約1億5千万円の支援事業を実施した。2011年10月28日に支援要請の受付を終了、東松島市図書館、いわき市立いわき総合図書館、宮古市立図書館など被災5県の計58機関に対して、プレハブやBM、図書、備品等の物品及び蔵書点検作業等の支援業務を行った（2011年12月2日現在）。</p> <p><u>関連事項</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南三陸町の仮設図書館開設支援 ・東松島市図書館による「小さな図書館」等
参考情報	<p>平成23年度助成事業計画の変更と被災図書館への支援について（平成23年3月25日） http://www.toshokanshinko.or.jp/news/kako03.htm#02 東日本大震災支援先一覧 http://www.toshokanshinko.or.jp/jigyoushiensaki.htm</p>

7.1.4 出版関連団体

No.12	活字文化推進会議
種別	任意団体
機関 URL	http://www.mojikatsuji.or.jp/
活動概要	読売新聞社が出版関係業界と協力して立ち上げた読書支援団体。学校図書館げんきプロジェクトのほか、トーハントの共同による「読んで復興支援フェア」等を実施した。 <u>関連事項</u> ・ <u>学校図書館げんきプロジェクト</u>
参考情報	学校図書館げんきプロジェクト http://www.j-sla.or.jp/shinsai/genki-project.html

No.13	日本国際児童図書評議会（JBBY）
種別	社団法人
機関 URL	http://www.jbby.org/
活動概要	日本ペンクラブ、日本出版クラブ、出版文化産業振興財団と共同で「子どもたちへくあしたの本>プロジェクト」を立ち上げ、図書館バスの巡回や読み聞かせイベント、仮設図書館の建設等の支援活動を実施した。 <u>関連事項</u> ・ <u>子どもたちへくあしたの本>プロジェクト</u> ・ <u>子ども図書館「にじのライブラリー」</u>
参考情報	子どもたちへくあしたの本>プロジェクト www.jbby.org/ae/

No.14	出版文化産業振興財団（JPIC）
種別	財団法人
機関 URL	www.jpic.or.jp/
活動概要	日本国際児童図書評議会、日本ペンクラブ、日本出版クラブと共同で子どもたちへくあしたの本>プロジェクトを立ち上げた。 <u>関連事項</u> ・ <u>子どもたちへくあしたの本>プロジェクト</u>
参考情報	子どもたちへくあしたの本>プロジェクト http://www.jbby.org/ae/

No.15	<大震災>出版対策本部
種別	任意団体
機関 URL	http://www.shuppan-taisaku.jp/
活動概要	<p>2011年3月23日日本書籍出版協会、日本雑誌協会、日本出版クラブの出版3団体により、出版活動を通じた「読書環境の復活」「図書販売環境の復活」「人々の心の復活」を目標に掲げて結成された支援組織で、3団体に日本出版取次協会、日本書店商業組合連合会を加えた5団体による「連絡協議会」を中心に、出版各社からの図書の寄贈、子どもたちへの図書カードの寄贈、出版関連イベント、被災書店への支援等を実施している。</p> <p>当初から長期にわたる支援活動を表明しており、そのための財政措置として2011年6月9日に日本出版クラブ内に「大震災出版復興基金」を設立した。また、6月と10月の2次にわたって被災地へのミッションを派遣し、諸団体との意見交換を行って被災地のニーズを支援内容に反映している。</p> <p>そのほか、三井物産と協力して東京・赤坂のホテルの避難所内に日本出版クラブが開設した「虹のライブラリー」の陸前高田市への移管支援、東京国際ブックフェアでのチャリティセール、出版広告研究会の企画による『読書復興新聞』の制作・配布への協力等を実施した。</p> <p>関連事項・<大震災>出版対策本部による支援活動 ・子ども図書館「にじのライブラリー」</p>
参考情報	「大震災出版復興基金」に関するご報告 http://www.shuppan-taisaku.jp/?p=435 対策本部活動概要（3月～10月） http://www.shuppan-taisaku.jp/?p=393

No.16	日本雑誌協会
種別	社団法人
機関 URL	www.j-magazine.or.jp/
活動概要	出版関連5団体で、大震災出版対策本部を設立。 関連事項 ・<大震災>出版対策本部による支援活動 ・子ども図書館「にじのライブラリー」
参考情報	大震災出版対策本部 http://www.shuppan-taisaku.jp/

No.17	日本出版クラブ（JPC）
種別	財団法人
機関 URL	http://www.shuppan-club.jp/21/index.html
活動概要	出版関連5団体で大震災出版対策本部を設立、子どもたちへ<あしたの本>プロジェクトを立ち上げた。 関連事項 ・<大震災>出版対策本部による支援活動 ・子ども図書館「にじのライブラリー」 ・子どもたちへ<あしたの本>プロジェクト
参考情報	大震災出版対策本部 http://www.shuppan-taisaku.jp/ 子どもたちへ<あしたの本>プロジェクト www.jbby.org/ae/

No.18	日本書籍出版協会
種別	社団法人
機関 URL	www.jbpa.or.jp/
活動概要	出版関連 5 団体で大震災出版対策本部を設立、被災地への著作物の提供等を実施している。 <u>関連事項</u> ・<大震災>出版対策本部による支援活動 ・子ども図書館「にじのライブラリー」等
参考情報	大震災出版対策本部 http://www.shuppan-taisaku.jp/

No.19	日本ペンクラブ (P. E. N.) 子どもの本委員会
種別	社団法人
機関 URL	http://www.japanpen.or.jp/
活動概要	日本国際児童図書評議会、日本出版クラブ、出版文化産業振興財団と共に子どもたちへくあしたの本>プロジェクトを立ち上げた。 <u>関連事項</u> ・子どもたちへくあしたの本>プロジェクト
参考情報	東日本大震災・福島原発 http://www.japanpen.or.jp/020-_4/ 子どもたちへくあしたの本>プロジェクト http://www.jbby.org/ae/

No.20	文字・活字文化推進機構
種別	公益財団法人
機関 URL	http://www.mojikatsuji.or.jp/
活動概要	「子どもの読書活動推進法」「文字・活字文化振興法」推進を目的とする読書支援団体。活字文化推進会議、全国学校図書館協議会と共に「学校図書館げんきプロジェクト」を実施している。 <u>関連事項</u> ・学校図書館げんきプロジェクト
参考情報	学校図書館げんきプロジェクト http://www.j-sla.or.jp/shinsai/genki-project.html

7.1.5 図書館及び出版関連事業者

No.21	OCLC (Online Computer Library Center, Inc.)
種別	株式会社
機関 URL	http://www.oclc.org/
活動概要	米国のライブラリーサービス機関。「だれでもどこでも Q&A」への QuestionPoint 導入を支援した。 <u>関連事項</u> ・「だれでもどこでも Q&A 図書館」
参考情報	だれでもどこでも Q&A http://savemlak.jp/wiki/daredoko

No.22	紀伊国屋書店
種別	株式会社
機関 URL	http://www.kinokuniya.co.jp/
活動概要	OCLC の日本代理店として、「だれでもどこでも Q&A」への OCLC の QuestionPoint 導入を支援した。 <u>関連事項</u> ・「だれでもどこでも Q&A 図書館」
参考情報	だれでもどこでも Q&A http://savemlak.jp/wiki/daredoko

No.23	キハラ
種別	株式会社
機関 URL	http://www.kihara-lib.co.jp/
活動概要	図書館設備・用品・コンピュータシステム等の製造販売事業者。 被災図書館に対する図書館設備・用品の提供等による支援を行っているほか、周年記念事業として「東日本大震災に学ぶ」等のイベント開催を支援した。 <u>関連事項</u> ・ <u>Help-Toshokan (被災地図書館支援隊)</u> ・[イベント] 緊急集会「東日本大震災状況報告ー各地の図書館がいまなすべきことは何か」 ・[イベント] 東日本大震災に学ぶ 等
参考情報	キハラ創業 97 周年記念フォーラム「図書館のための事業継続計画 (BCP) とは何か?ー東日本大震災を踏まえて」 http://2011.libraryfair.jp/node/270

No.24	資料保存器材
種別	株式会社
機関 URL	http://www.hozon.co.jp/
活動概要	紙媒体記録資料の修復と文化財の保存容器の製造販売を専門とする事業者。 6 月に東京文書救援隊を立ち上げ、ウェブページ及び「東京文書救援隊」の活動を通じて、被災 (水損・被爆) 紙媒体記録資料の修復・保存に関する実務的ノウハウや情報を提供している。 <u>関連事項</u> ・東京文書救援隊 ・宮城県農業高等学校の水損和書救済事業 等
参考情報	東京文書救援隊 http://toubunq.blogspot.com/ ほぼ日刊資料保存 http://www.hozon.co.jp/hobo/

No.25	トーハン
種別	株式会社
機関 URL	http://www.tohan.jp/
活動概要	震災直後に災害対策本部を設置。4月に「日本の力を信じてる！！」プロジェクトを発表し、災地への図書の寄贈、チャリティ企画等、本を通じた復興支援活動を展開している。 <u>関連事項</u> ・「日本の力を信じてる！！」プロジェクト 等
参考情報	復興支援「日本の力を信じてる！！」プロジェクトをスタート http://www.tohan.jp/whatsnew/news/post_174/

No.26	図書館流通センター (TRC)
種別	株式会社
機関 URL	http://www.trc.co.jp/
活動概要	図書館振興財団と協力して被災図書館に対する備品の提供等の支援を実施した。 <u>関連事項</u> ・「ビッグパレット図書室」設置 等
参考情報	富岡町図書館・川内村公民館 ビッグパレット図書室が開設されました http://www.trc.co.jp/information/110518_tomioka.html

No.27	トッパングループ
種別	株式会社
機関 URL	http://www.toppan.co.jp/
活動概要	社員の発案・ボランティアにより、2011年7月から2012年3月末までマイクロバスを改造した専用自動車2台で仮設住宅地を巡回し、書籍・雑誌などを貸し出す移動式図書館活動を実施している。 <u>関連事項</u> ・「ブックワゴン」プロジェクト
参考情報	東日本大震災について http://www.toppan.co.jp/oshirase/message_index.html ブックワゴン http://bookwagon.jp/

No.28	日本ブッカー
種別	株式会社
機関 URL	http://www.booker.co.jp/
活動概要	被災図書館に対する備品の提供、寄贈図書のフィルムコーティング等の支援を実施した。 <u>関連事項</u> ・Help-Toshokan (被災地図書館支援隊) 等
参考情報	協会所蔵の児童書約3,000冊をフィルムコーティング http://www.jla.or.jp/portals/0/html/archives/550.txt

No.29	日本ユニシス
種別	株式会社
機関 URL	http://www.unisys.co.jp
活動概要	日本図書館協会との協働で「電子書籍を活用した東日本大震災復興支援サイト」を開設し、電子図書館サービスを被災地に無償提供した。 <u>関連事項</u> ・被災者への電子書籍・電子ジャーナル等の提供
参考情報	東日本大震災への支援と対応 http://www.unisys.co.jp/news/earthquake2011.html

7.1.6 その他の団体

No.30	岩手県立博物館
種別	県立博物館
機関 URL	http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/
活動概要	陸前高田市立図書館所蔵の吉田家文書および関連資料等の救出、安定化処理を実施した。 <u>関連事項</u> ・「吉田家文書」等の救出活動
参考情報	岩手県立博物館で行っている被災文化財等救援事業の概要 http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/news/rescue/rescue1.pdf

No.31	Internet Archive
種別	非営利活動法人
機関 URL	http://www.archive.org/
活動概要	ウェブサイト等のアーカイブ事業を実施している団体。震災直後から東日本大震災関連のウェブ資料を保存・公開しており、国立国会図書館の東日本大震災デジタルアーカイブの構築に協力している。 <u>関連事項</u> ・“COLLECTION : Japan Earthquake” ・[イベント] 東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム 等
参考情報	Japan Earthquake http://archive-it.org/collections/2438

No.32	大阪国際児童文学館
種別	財団法人
機関 URL	http://www.iiclo.or.jp/
活動概要	毎日新聞社、大阪書店商業組合との共同して、被災地の図書館や学校、幼稚園、保育所、地域文庫などへの児童書寄贈キャンペーンを実施した。 <u>関連事項</u> ・東日本大震災「いっしょだよ」キャンペーン
参考情報	「いっしょだよ」募金のお願い http://www.iiclo.or.jp/book.html

No.33	神奈川大学 日本常民文化研究所
種別	学校法人
機関 URL	http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/
活動概要	歴史民俗史料学研究所との合同で、宮城県気仙沼市、長野県栄村等の被災資料救出プロジェクトを実施した。 <u>関連事項</u> ・気仙沼資料保全プロジェクト（大島漁協資料救出活動）
参考情報	気仙沼資料保全プロジェクト http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/cgi-bin/system/special/index.cgi

No.34	河北新報社
種別	株式会社
機関 URL	http://www.kahoku.co.jp/
活動概要	震災に関する投稿サイトを運営し、写真や動画のアーカイブ事業「3.11 大震災 将来への記憶」を実施している。 <u>関連事項</u> ・「3.11 大震災 将来への記憶」
参考情報	3.11 大震災 将来への記憶 http://jyoho.kahoku.co.jp/imagedb/cgi-bin/user_shinsai_search.cgi

No.35	Google Japan
種別	株式会社
機関 URL	http://www.google.co.jp/
活動概要	<p>Google Crisis Response チームを結成、東日本大震災に関する災害関連情報を集めた特設サイト開設し、募金活動等を実施している。「デジタルアーカイブプロジェクト」で災害前と災害後を比較できる形で被災地のストリートビューを公開した。</p> <p>関連事項・「未来へのキオク」</p>
参考情報	<p>東日本大震災（東北地方太平洋沖地震） http://sites.google.com/site/quake20110311jp/bokin 未来へのキオク http://www.miraikioku.com/</p>

No.36	群馬県立文書館
種別	県立文書館
活動概要	<p>津波による自治体の公文書の被災状況調査、宮城県女川町の被災公文書の救済活動を実施した。</p> <p>関連事項・女川町の公文書の救済活動</p>
機関 URL	http://www.archives.pref.gunma.jp/
参考情報	<p>宮城県女川町の被災公文書の救済活動 http://www.archives.pref.gunma.jp/20110311-hisaibunso/20110311-hisaibunso.htm</p>

No.37	こだま青年会議所（こだまJC）
種別	社団法人
機関 URL	http://www.kodamajc.com/
活動概要	<p>青年会議所関東地区大会の記念事業として、学校図書館協議会と共同で学校図書館への図書寄贈事業「塙保己一翁・夢プロジェクト」を実施した。</p> <p>関連事項・塙保己一翁・夢プロジェクト</p>
参考情報	<p>塙保己一翁・夢プロジェクト報告（全国学校図書館協議会震災対応委員会） http://www.j-sla.or.jp/shinsai/post-89.html</p>

No.38	シャンティ国際ボランティア会
種別	公益社団法人
機関 URL	http://sva.or.jp/index.html
活動概要	<p>カンボジア難民支援のために設立された曹洞宗東南アジア難民救済会議（JSRC）を前身とするボランティア団体で、阪神大震災時の経験をもとに、震災直後から宮城県気仙沼に拠点を置いて炊き出しや物資支援などの緊急救援事業を行っていた。岩手県については5月上旬に現地調査を行い、6月から遠野市に拠点を置いて図書館活動に絞った支援事業を展開しており、津波の被害を受けた山田町、大槌町、大船渡市、陸前高田市4市の13仮設住宅を対象に7月中旬から移動図書館の巡回を実施している。9月には仮設住宅への文庫の設置を開始したほか、2012年2月5日には大槌町に「かねざわ図書室」を開設した。</p> <p>関連事項・「いわてを走る移動図書館」プロジェクト ・大槌町での「かねざわ図書室」開設 等</p>
参考情報	<p>東日本大震災（SVA 緊急救援事業） http://sva.or.jp/eru/tohoku/ 岩手県における図書館事業計画書 http://sva.or.jp/eru/tohoku/plan-iwate/ いわてを走る移動図書館プロジェクト http://sva.or.jp/iwate/</p>

No.39	saveMLAK プロジェクト
種別	任意団体
機関 URL	http://savemlak.jp/
活動概要	<p>博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の関係者等の有志が立ち上げた東日本大震災の被災文化施設復興支援のためのネットワーク・プロジェクト。「Meet Up」と称する会合や「うきうきウィキ祭り」等のイベントを通じて、参加メンバーにより共同運営されている。参加メンバーの専門性やネットワークを活かし、ソーシャルメディアを駆使した支援活動を展開している。</p> <p>「情報支援」と「間接支援」を活動指針として、震災直後から Wiki サイトの共同編集により被災・支援情報を集約・発信しているほか、宮城県を中心に被災図書館に対するプロボノ・ボランティア派遣仲介や図書寄贈・献金の仲介などの支援活動を実施している。2011年4月には緊急討議「東日本大震災被災支援と MLAK—いまわたしたちにできることは」、6月には「受援者・支援者の連絡調整会議」を開催、2012年2月からは日本図書館協会と共同で Help Toshokan ツアーを実施するなど、被災地と支援者をつなぐイベントの企画・コーディネート等も行っている。</p> <p>関連事項・博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報の統一サイト「saveMLAK」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[イベント] 緊急討議「東日本大震災被災支援と MLAK—いまわたしたちにできることは」 ・[イベント] 図書館復興のための受援者・支援者連絡調整会議 ・宮城県内図書館に対する直接支援の基本方針（宮城協働歩調宣言） ・名取市図書館「どんぐり子ども図書室」 ・Help-Toshokan ツアー 等
参考情報	saveMLAK について http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:saveMLAK について

No.40	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史料協）
種別	任意団体
機関 URL	http://www.jsai.jp/
活動概要	<p>記録史料保存・活用振興を目的とする全国団体。2011年5月26日に被災地における歴史資料・公文書等の保全及び廃棄・散逸の防止、東日本大震災の経過に係る記録保全、関係団体に対する要望活動を目的とする東日本大震災臨時委員会を設置し、文化財レスキュー事業協力団体の1つとして全史料協レスキュー要員リストへの登録を呼びかけ、陸前高田市被災公文書の救援活動に携わったほか、歴史資料等の被災状況調査、関係各所への要望活動等を行った。</p> <p>関連事項・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業） 等</p>
参考情報	東日本大震災関係情報 http://www.jsai.jp/shinsai/index.html 活動報告 http://www.jsai.jp/iinkai/shinsai/h23-report-4.html

No.41	地域資料デジタル化研究会
種別	特定非営利活動法人
機関 URL	http://www.digi-ken.org/
活動概要	<p>山梨に拠点を置き地域資料のデータベースの構築や MARC 作成に取り組む NPO 団体。陸前高田市立図書館、大槌町立図書館において津波で被災した地域資料を回収し、可能な限りクリーニングしてデジタル化技術を用いて保存する活動を行った。</p> <p>関連事項・「吉田家文書」等の修復支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災 被災地域資料デジタル化レスキュー事業
参考情報	東日本大震災デジタル化レスキュー事業 http://www.digi-ken.org/RESCUE/rescue2011.html

No.42	東海大学 チャレンジセンター
種別	学校法人
機関 URL	http://deka.challe.u-tokai.ac.jp/
活動概要	<p>学生による社会貢献活動プログラム。「3.11 生活復興支援プロジェクト」による被災者支援活動の一環として、名取市の仮設図書館に応急住宅の建築システムを提供するとともに、書架購入のための募金活動を実施した。</p> <p>関連事項・名取市図書館「どんぐり子ども図書室」</p>
参考情報	3.11 生活復興支援プロジェクト http://deka.challe.u-tokai.ac.jp/3.11lcp/index.html

No.43	東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター
種別	学校法人
機関 URL	http://www.tuad.ac.jp/
活動概要	<p>2011年3月に関連機関に対して建築物を除く被災文化財の被害状況調査・救済支援を表明し、岩手、宮城の被災した水損紙資料の緊急保存処置（真空凍結乾燥処置等）、一時保管を実施したほか、中高生向け文化財レスキュー体験講座や被災図書救済をテーマとした展覧会を実施した。</p> <p>関連事項・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業） ・宮城県農業高等学校の水損和書等救済事業 ・[展覧会] 被災図書レスキュー～護る・遺す・繋げる～ 等</p>
参考情報	東北地方太平洋沖地震被災地域への文化財救済活動について http://www.tuad.ac.jp/newsevents/topics/newpage_20110526_111905/

No.44	東北大学地域復興プロジェクト“HARU”
種別	任意団体（大学公認）
機関 URL	https://sites.google.com/site/haruthuv/
活動概要	<p>東北大学生によって組織された、東日本大震災から東北地域の復興支援団体。「図書館プロジェクト」を立ち上げ、2011年3月から6月まで附属図書館本館及び北青葉分館で落下・散乱した書籍の整理等の復旧支援活動を行った。</p> <p>関連事項・図書館プロジェクト ・「思い出サルベージ」プロジェクト</p>
参考情報	図書館プロジェクト https://sites.google.com/site/haruthuv/projects/library

No.45	東北大学附属図書館
種別	国立大学法人
機関 URL	http://www.library.tohoku.ac.jp/
活動概要	<p>震災で資料及び建物の一部が損傷しつつも、復旧の傍ら、教職員から寄せられた書籍を避難所に届けるプロジェクトのほか、「復興の狼煙ポスタープロジェクト」ポスター展等を実施した。</p> <p>関連事項・「避難所へ本を」プロジェクト ・図書館共同キャンペーン「震災記録を図書館に」 ・[展覧会]「復興の狼煙ポスタープロジェクト」ポスター展 等</p>
参考情報	「避難所へ本を」プロジェクト実施中 http://tul.library.tohoku.ac.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=302

No.46	東北大学防災科学研究拠点
種別	国立大学法人
機関 URL	http://www.cneas.tohoku.ac.jp/labs/rdpm/front.html
活動概要	<p>災害情報の先端処理と被災者の救助・ケアの高度化に関する研究を中心とする研究拠点。被災状況の調査、災害記録の収集、震災アーカイブの構築、国際シンポジウムの開催等を実施している。</p> <p>関連事項・「みちのく震録伝（しんろくでん）」 ・[イベント] 東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム 等</p>
参考情報	<p>被災からの復興・地域再生を先導する取組 http://www.bureau.tohoku.ac.jp/president/open/idrrr/pickup.html みちのく震録伝プレスリリース http://www.tohoku.ac.jp/japanese/newimg/pressimg/tohokuuniv-press20110912.pdf</p>

No.47	遠野文化研究センター
種別	公立文化施設
機関 URL	http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/35,18008,162,html
活動概要	<p>遠野市が 2011 年 4 月に開設した遠野の文化資源の調査研究・活用を目的とする研究施設。「文化による復興支援」をテーマに図書の寄贈活動と被災資料の救済活動を 2 つの柱として支援活動を展開しており、全国に図書の寄贈を呼びかけているほか、東京と岩手でシンポジウムや展覧会開催した。</p> <p>関連事項・三陸文化復興プロジェクト ・[イベント] 「文化による復興支援」シンポジウム ・[展覧会] 震災からよみがえった東北の文化財展 等</p>
参考情報	<p>三陸文化復興プロジェクト http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/1,19384,c,html/19384/TonoCity_110824-Press0340.pdf</p>

No.48	日本社会情報学会 災害情報支援チーム
種別	任意団体、2012 年 2 月から一般社団法人
機関 URL	http://jsis-bjk.cocolog-nifty.com/
活動概要	<p>宮城県亘理郡山元町を中心に、情報インフラ整備支援活動を展開しており、被災した写真アルバムを洗浄・複写して持ち主に返却する「思い出サルベージアルバム」プロジェクトを実施した。</p> <p>なお、2012 年 2 月に日本社会情報学会は 2 つの団体を統合し、一般社団法人社会情報学会に移行した。</p> <p>関連事項・「思い出サルベージ」プロジェクト</p>
参考情報	<p>思い出サルベージ http://ss-watari.blogspot.com/</p>

No.49	日本ユニセフ協会
種別	公益財団法人
機関 URL	http://www.unicef.or.jp/
活動概要	<p>2011年3月25日に全国に絵本の寄贈を呼びかける「ちっちゃな図書館」プロジェクトを開始し、12月のプロジェクト終了までに約33万冊6,500セットを希望する被災地の学校等に送付したほか、東日本大震災緊急募金を活用した「子どもに優しい空間」づくりの一環として、女川町や名取市の子ども図書室開設に対する資金提供等の支援を行った。</p> <p>関連事項・「ちっちゃな図書館」プロジェクト ・名取市図書館「どんぐり子ども図書室」 ・「女川ちゃっこい絵本館」</p>
参考情報	<p>東日本大震災特設ページ http://www.unicef.or.jp/kinkyu/japan/2011.htm 震災から1年活動報告 http://www.unicef.or.jp/kinkyu/japan/images/btn_1y_report_off.gif</p>

No.50	ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所
種別	米国・日本研究機関
機関 URL	http://www.fas.harvard.edu/~rijs/
活動概要	<p>震災直後から4ヵ国語を対象にウェブ情報を収集し東日本大震災に関するデジタルアーカイブを構築、震災関連情報をレイヤー表示できる日本地図を公開した。国立国会図書館、saveMLAKとも連携して東日本大震災デジタルアーカイブの構築を進める。</p> <p>関連事項・「2011年東日本大震災デジタルアーカイブ」 ・[イベント] 東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム 等</p>
参考情報	<p>2011年東日本大震災デジタルアーカイブ http://www.jdarchive.org/</p>

No.51	防災科学技術研究所 (NIED)
種別	独立行政法人
活動概要	<p>防災科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発を行う研究機関。2011年3月11日災害対策本部を設置、2011年3月23日に同研究所の「eコミュニティ・プラットフォーム」を活用した「ALL3.11：東日本大震災協働情報プラットフォーム」を開設して、各種地図・地理空間情報の配信、地震等の災害情報、震災疎開・避難開け入れ支援活動等を行っている。</p> <p>関連事項・「東日本大震災・公民協働災害復興まるごとデジタルアーカイブス」(略称：311まるごとアーカイブス) ・[イベント] シンポジウム「東日本大震災の記録とその活用～311まるごとアーカイブスの目指すもの～」等</p>
機関 URL	http://www.bosai.go.jp/
参考情報	<p>2011年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）への対応 http://www.bosai.go.jp/saigai/2010/20110316_01.html ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム http://all311.ecom-plat.jp/</p>

No.52	北海道ブックシェアリング
種別	任意団体
機関 URL	http://ameblo.jp/booksharing/
活動概要	<p>208年に札幌市内の教育関係者・図書館関係者によって設立された、図書の再活用によって小規模公共施設に図書を無償提供し、読書環境の整備を進めることを目的とするボランティア団体。</p> <p>宮城に拠点を置き、宮城県内の公共施設への図書提供、ミニ図書館の運営、図書イベント等を実施している。</p> <p><u>関連事項</u>・「みやぎ復興支援図書センター」の設置運営</p>
参考情報	<p>活動ブログ</p> <p>http://ameblo.jp/booksharing/</p>

No.53	宮城歴史資料保全ネットワーク
種別	特定非営利活動法人
機関 URL	http://www.miyagi-shiryounet.org/
活動概要	<p>2003年7月の宮城県北部地震を契機に設立された文化財の保全活動を目的とするNPO団体。</p> <p>4月初旬から県内各地の被災状況調査を開始し、石巻文化センターや宮城県農業高校の水損図書、女川町木村家文書等の救済で文化庁の文化財レスキュー事業に参加するとともに、仙台市博物館と連携して宮城県各地の個人所蔵被災資料の調査・救済活動を展開した。</p> <p><u>関連事項</u>・東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業） ・宮城県農業高等学校の水損和書等救済事業 等</p>
参考情報	<p>東北・関東大震災ネットニュース</p> <p>http://www.miyagi-shiryounet.org/03/news/2011/201111/151kara.htm</p>

No.54	ヤフー株式会社 (Yahoo! JAPAN)
種別	株式会社
機関 URL	www.yahoo.co.jp/
活動概要	<p>災害情報、生活支援情報、ボランティア情報等の提供、募金活動など震災に関連したインターネットサービスを提供しており、投稿によって被災地の記録を収集・保存・公開する写真保存プロジェクトを実施している。</p> <p><u>関連事項</u>・「東日本大震災 写真保存プロジェクト」</p>
参考情報	<p>復興支援 東日本大震災 http://shinsai.yahoo.co.jp/</p> <p>写真保存プロジェクト http://notice.yahoo.co.jp/emg/shinsai/archives/</p>

No.55	山形文化遺産防災ネットワーク
種別	任意団体
機関 URL	http://yamagatabunkaisan.cocolog-nifty.com/blog/ (ブログ)
活動概要	<p>宮城、福島へのネットに協力し、陸前高田博物館ほかの水損資料のクリーニング等を実施した。</p> <p><u>関連事項</u>・学生を主体とした被災資料の救済活動 ・宮城県農業高等学校の水損和書等救済事業</p>
参考情報	<p>山形文化遺産防災ネットワーク 20110311-20120311 活動記録</p> <p>http://yamagatabunkaisan.cocolog-nifty.com/blog/files/20110311-20120311.xls</p>

No.56	リコー
種別	株式会社
機関 URL	http://www.ricoh.co.jp/
活動概要	<p>2011年8月8日に「セーブ・ザ・メモリー プロジェクト」を開始し、南三陸町、陸前高田市、女川町で被災自治体と連携して東日本大震災の被災地で回収された写真やアルバムを洗浄しデジタル化して、写真原本とともに持ち主に返す復興支援事業を実施している。</p> <p><u>関連事項</u>・<u>セーブ・ザ・メモリー プロジェクト</u></p>
参考情報	<p>東日本大震災へのリコーグループの対応について http://www.ricoh.co.jp/info/earthquake.html セーブ・ザ・メモリー プロジェクト http://savethememory.jp/</p>

No.57	歴史資料ネットワーク（史料ネット）
種別	任意団体
機関 URL	http://blogs.yahoo.co.jp/siryonet/MYBLOG/profile.html （ブログ）
活動概要	<p>阪神・淡路大震災の被災史料の救出を目的として結成されたボランティア団体。2011年3月17日に被災地に対して古文書等歴史資料の保全を呼びかけ、各地関連団体と連携して募金、被災状況調査、被災史料の保全活動支援を展開した。</p> <p><u>関連事項</u>・<u>東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）</u> ・<u>宮城県農業高等学校の水損和書等救済事業</u></p>
参考情報	<p>東北地方太平洋沖地震被災地域の皆さまへ 歴史資料保全についてのお願い http://www.lit.kobe-u.ac.jp/~macchan/2011tohoku_hisaichimuke.pdf</p>

7.2 関連イベント

7.2.1 シンポジウム・会議等

2011年3月開催

No.1	懇話会「東日本大震災に何ができるのか-図書館サービスにできることを考える」	
開催日時	2011年3月20日(日) 10:00~12:00	
開催場所	大阪産業労働資料館(エル・ライブラリー)	【大阪】
主催団体	ARG(株)	
共催・協力		
概要	情報交換 岡本真/ARG(株)ほか 11名	
資料・記録	録画 http://www.ustream.tv/recorded/13437730	
参考	ARG(株) http://www.arg.ne.jp/	

2011年4月開催

No.2	第1回 saveMLAK Meet Up (saveMLA オフライン MTG)	
開催日時	2011年4月4日(月) 19:00-21:00	
開催場所	国立情報学研究所、物質・材料研究機構等	【東京】
主催団体	saveMLAK	
共催・協力		
概要	顔合わせ、全体の方針、各論的な方針決め	
資料・記録	開催概要 http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:Event/20110404	
参考	saveMLAK http://savemlak.jp/	

No.3	デジタルアーカイブサロン 番外編 第2回 「緊急討論! デジタルアーカイブの震災対策・今後の対応 東関東大震災、各地の被災状況と今後の対策」	
開催日時	2011年4月8日(金) 18:30~22:00	
開催場所	科学技術館	【東京】
主催団体	アート・ドキュメンテーション学会	
共催・協力		
概要	<p>情報交換・今回の震災の経緯(名前の変遷)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震、津波、原発の大波 ・福島県新地町を例に現地視察と救援から見えてきたこと ・各団体の被災報告・被災状況 ・美術館、博物館、文書館、図書館などの被災状況と対応 ・放射能が美術作品、図書、文化財に与える影響 ・文化庁、文部科学省などの対応 ・世界からの応援・支援申し入れ ・今後の対応 	
資料・記録		
参考	アート・ドキュメンテーション学会 http://www.jads.org/	

No.4	デジタルアーカイブサロン 番外編 第3回 「番外編継続！被災地の現状と私たちができること」
開催日時	2011年4月8日（金） 18:30～22:00
開催場所	科学技術館 【東京】
主催団体	アート・ドキュメンテーション学会
共催・協力	
概要	情報交換 福田博堂/跡見学園女子大学 神代浩/国立教育政策研究所 木村裕文/ラティオインターナショナル
資料・記録	
参考	アート・ドキュメンテーション学会 http://www.jads.org/

No.5	緊急討議「東日本大震災 被災支援とMLAK—いまわたしたちにできることは」
開催日時	2011年4月23日（土） 13:00～14:30
開催場所	学習院大学（目白） 【東京】
主催団体	saveMLAK有志
共催・協力	日本アーカイブズ学会、アート・ドキュメンテーション学会、情報知識学会、日本ミュージアム・マネジメント学会、大学図書館問題研究会、情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会、Code4Lib JAPAN、日本図書館研究会、日本図書館協会、全国学校図書館協議会、図書館総合展運営委員会、日本博物館協会、ヤングアダルト・サービス研究会、図書館問題研究会、図書館海援隊、図書館海援隊サッカー部、公民館海援隊、図書館友の会全国連絡会、漢字文献情報処理研究会、全日本博物館学会
概要	報告、意見交換 「MLAKの展開」岡本真/ARG(株) 「Mからの報告」山村真紀/ミュージアム・サービス研究所 「Lからの報告」常世田良/日本図書館協会 「Aからの報告」青木睦/国文学研究資料館 「Kからの報告」神代浩/国立教育政策研究所教育研究情報センター 「文化財レスキューから」栗原祐司/文化庁 「文化財レスキュー事業、東日本大震災被災文化財復興支援の募金について」文化財保護・芸術研究助成財団
資料・記録	概要、配布資料、録画 http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:Ev/20110423
参考	saveMLAK有志 http://savemlak.jp/ 開催案内 (saveMLAK) http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:Ev/20110423

No.6	考古学研究会第57回総会および緊急フォーラム
開催日時	2011年4月23日(土) 14:00~18:10、2011年4月24日(日) 9:30~12:30
開催場所	岡山大学創立五十周年記念館 【岡山】
主催団体	考古学研究会
共催・協力	
概要	<p>■第57回総会(第I部) 2010年度活動報告・会計監査報告</p> <p>■緊急フォーラム *東日本大震災に直面して* 「宮城県の被災状況(仮)」、「岩手県の被災状況(仮)」、「その他地域の概況(仮)」 (ポスターセッションコアタイム 会場:1階ロビー) 「これからを考える一助に~阪神淡路大震災・ひと・埋蔵文化財~」岡村勝行 ディスカッション「東日本大震災と考古学・文化財」</p> <p>■情報交換会(リーセントカルチャーホテル)</p> <p>■第57回総会(第II部) 2011年度活動方針 (ポスターセッションコアタイム 会場:1階ロビー)</p> <p>■震災関連報告 テーマ「過去の震災に学ぶ」 「古代における災害と社会変容 *九世紀後半の危機を中心に*」今津勝紀 「大震災と復興を目指した遺跡調査 *16年前の回顧とその後」森岡秀人</p> <p>■研究集会『<日本考古学>の時間・空間を再考する』に向けて(寺前直人)</p>
資料・記録	
参考	考古学研究会 http://www013.upp.so-net.ne.jp/kouken/ 開催案内 http://www013.upp.so-net.ne.jp/kouken/57soukai-oshirase.htm

2011年5月開催

No.7	図書館スタッフ交流会（とすこう）2011年度総会・交流会講演 「災害と図書館」	
開催日時	2011年5月16日（月） 13:30～16:30	
開催場所	文京区民センター	【東京】
主催団体	図書館スタッフ交流会	
共催・協力		
概要	講演 中沢孝之/草津町立図書館	
資料・記録		
参考	図書館スタッフ交流会 http://tosukou.web.fc2.com/ 開催案内 http://tomonken-weekly.seesaa.net/article/196728813.html	

No.8	「歩きだすために」	
開催日時	2011年5月3日（火祝）～8（日） 10:00～18:00	
開催場所	せんだいメディアテーク オープンスクエア	【宮城】
主催団体	せんだいメディアテーク	
共催・協力		
概要	メディアテーク・市民図書館の再開に合わせた、震災を見つめなおす連続トークイベント。 ■朗読「宮沢賢治の詩を読む」 ■トークイベント （トークゲスト）鷺田清一、伊藤豊雄、加藤種男、タノタイガ、とよたかずひこ、みやぎ音楽ネットワーク ※期間中、広場で児童書、震災防災・復興関連資料、トークゲスト関連図書の展示、おはなし会、震災復興パネル通辞、移動図書館展示等を実施	
資料・記録		
参考	せんだいメディアテーク http://www.smt.jp/ 開催案内 http://www.smt.jp/arukidasu/	

No.9	第1回 被災文化財レスキュー事業情報共有研究会 (テーマ:被災文化財救済の初期対応の選択肢を広げる—生物劣化を極力抑え、かつ後の修復に備えるために)
開催日時	2011年5月10日(火) 13:30-17:00
開催場所	東京文化財研究所 【東京】
主催団体	東京文化財研究所
共催・協力	
概要	<p>■講演</p> <p>「インドネシア・アチェおよび東北の大津波で被災した文化遺産の救出活動について」坂本勇/フリーランス・ペーパーコンサバター</p> <p>「紙文書類のカビ抑制に与える塩水の効果について」江前敏晴・東嶋健太/東京大学大学院農学生命科学研究科</p> <p>「プラハ洪水の際、被災文化財レスキューに使われたスクウェルチ・パッキング法」谷村博美/紙修復家</p> <p>「座布団圧縮袋を用いたスクウェルチ・パッキング法の検討、真水、塩水に浸した紙資料、日本画、油絵の状況について」(デモンストレーション)木川りか ほか/東京文化財研究所</p> <p>■意見交換(具体的方法についての討論)</p> <p>(コメンテーター)高妻洋成/奈良文化財研究所、青木睦/国文学研究資料館、日高真吾/国立民族学博物館、岡泰央/国宝修理装こう師連盟、木島隆康/東京藝術大学、今津節生/九州国立博物館、山下好彦/東京文化財研究所、山口孝子/東京都写真美術館 ほか</p>
資料・記録	下記参照
参考	http://www.tobunken.go.jp/~hozon/rescue/rescue20110510.html ※プログラム、講演者資料、コメンテーター提供資料あり

No.10	日本図書館協会 学校図書館部会 緊急学習会 ※部会総会時に開催「saveMLAKの活動について 東日本大震災後の対応を中心に」
開催日時	2011年5月21日(土) 14:00~16:00
開催場所	日本図書館協会 【東京】
主催団体	日本図書館協会 学校図書館部会
共催・協力	
概要	報告 日下九八・今井福司/saveMLAK
資料・記録	
参考	日本図書館協会学校図書館部会 http://www.jla.or.jp/divisions/school/tabid/199/Default.aspx 開催案内 http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2265/Default.aspx

No.11	緊急集会「東日本大震災状況報告－各地の図書館がいまなすべきことは何か」
開催日時	2011年5月26日(木) 18:30~20:30
開催場所	日本図書館協会 【東京】
主催団体	図書館建築研究会、日本図書館協会
共催・協力	協力：キハラ(株)、ARG(株)、Code4Lib JAPAN
概要	報告 「福島、茨城、千葉、東京における図書館被災の現状調査と復旧支援」高橋俊也/キハラ(株) 「岩手、宮城における図書館被災の現状－沿岸部の調査から」川島宏/榎栗原研究室 「図書館支援の現状－saveMLAKの調査から」岡本真/ARG(株)・saveMLAKプロジェクト
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/

No.12	日本病院ライブラリー協会 2011年度第1回研修会 「信頼される図書室へ－復興のために一番大事なものは」
開催日時	2011年5月28日(土) 10:00~10:45
開催場所	日本教育会館中会議室 【東京】
主催団体	日本病院ライブラリー協会
共催・協力	
概要	報告「東日本大震災会員施設状況報告－今、何が必要とされているのかJHLAの対応」
資料・記録	
参考	日本病院ライブラリー協会 http://jhla.org/ プログラム http://jhla.org/study/201101.html 【関連記事】「東日本大震災会員施設状況報告－今、何が必要とされているのかJHLAの対応」『ほすびたる らいぶらりあん』日本病院ライブラリー協会 36(3) 2011 p156-160

2011年6月開催

No.13	平成 23 年度 東海地区医学図書館協議会 特別研修会 「大震災に対して図書館は何かができるか」
開催日時	2011年6月1日(水) 15:00~17:00
開催場所	名古屋大学医学部 【愛知】
主催団体	東海地区医学図書館協議会
共催・協力	
概要	情報交換「必要なこととできること:NPO 法人医学図書館協会の取り組み」 「図書館の(輪):国立大学の取り組みと復旧への歩み」加藤晃一/浜松医科大学学術情報課 「被災地での医療支援に参加して:図書館員が見てきた宮城県南三陸町」蒲生英博/名古屋大学附属図書館医学部分館
資料・記録	講演スライド 図書館の<輪>. 国立大学の取り組みと復旧への歩み http://hikumano.hama-med.ac.jp/dspace/bitstream/10271/2516/1/toshokannowa20110601.pdf 被災地での医療支援に参加して-図書館員が見てきた宮城県南三陸町 http://tokaichiku.jp/kensyukai/23/gamoh.pdf
参考	東海地区医学図書館協議会 http://webcat.sunmedia.jp/tomcat/ 【関連記事】平成 23 年度東海地区医学図書館協議会特別研修会参加報告 (特集 東日本大震災--災害と図書館) 医学図書館 58 (3), 219-221, 2011-09 日本医学図書館協会 【関連記事】名古屋大学附属図書館報『館燈』No. 2011.7.15

No.14	図書館復興のための受援者・支援者連絡調整会議
開催日時	2011年6月1日(水)
開催場所	仙台 【宮城】
主催団体	saveMLAK
共催・協力	
概要	■宮城県図書館、東北大学附属図書館、国立国会図書館、図書館振興財団、文部科学省、日本図書館協会(ペーパー参加)が参加 ■連絡調整会議の設置で合意
資料・記録	
参考	saveMLAK http://savemlak.jp/ 開催ニュース http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9#2011.E5.B9.B46.E6.9C.881.E6.97.A5

No.15	日本学術会議 公開シンポジウム 「緊急集会：被災した自然史標本と博物館の復旧・復興にむけて学術コミュニティは何をすべきか？」
開催日時	2011年6月6日(月) 13:30~17:10
開催場所	日本学術会議講堂 【東京】
主催団体	日本学術会議
共催・協力	
概要	<p>■第一部：いまを知る 「開催あいさつ」/西田治文/中央大学 「緊急集会の趣旨について」真鍋真/国立科学博物館 「文化財レスキューについて」六川真五/東京文化財研究所 「岩手県の状況報告」大石雅之/岩手県立博物館 「宮城県の状況報告」佐々木理/東北大学総合学術博物館 「福島県の状況報告」竹谷陽二郎/福島県立博物館 「水族館の事例報告」岩田雅光/アクアマリンふくしま 「藻類標本8万点の損失事例報告」吉崎誠/元東邦大学</p> <p>■第二部：これからを考える 指定討論者：佐久間大輔/大阪市立自然史博物館、岡本真/saveMLAK、萬谷宏之/文部科学省生涯学習政策局社会教育課、栗原祐司/文化庁文化財部美術学芸課 進行：西田治文、真鍋 真 結語：斎藤靖二/神奈川県立生命の星・地球博物館</p>
資料・記録	
参考	日本学術会議 http://www.scj.go.jp/ 開催案内 http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf/125-s-2-1.pdf

No.16	第3回知のデジタルアーカイブに関する研究会「災害とデジタルアーカイブ」
開催日時	2011年6月8日(水) 13:30~15:30
開催場所	三田共用会議所 【東京】
主催団体	総務省
共催・協力	
概要	<p>報告、意見交換 「災害とデジタルアーカイブ～クラウドの視点から～」新麗/㈱IIJ イノベーションインスティテュート技術研究所 「東日本大震災とデジタルアーカイブを巡って」大場利康/国立国会図書館関西館 「被災地への図書館による情報提供」常世田構成員/日本図書館協会 「震災復興とMLA」水谷長志/東京国立近代美術館 「災害を継承・防止するための使われるデジタルアーカイブに向けて」岡本真/ARG(株)、saveMLAK 「震災の記録を写真でのこす 東日本大震災写真保存プロジェクトについて」別所直哉/ヤフー(株)</p>
資料・記録	配付資料 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/shuppan/02ryutsu02_03000058.html
参考	総務省 http://www.soumu.go.jp/

No.17	東北大学による東日本大震災3ヶ月後緊急報告会 セッション3 「地域社会を取り巻く諸課題：保健医療・生活文化・情報・復興」
開催日時	2011年6月10日（金）
開催場所	仙台国際センター 【宮城】
主催団体	東北大学防災科学研究拠点
共催・協力	東北大学防災科学研究拠点：各シンポジウム「東北大学による東日本大震災6ヶ月後報告会」 http://www.derc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/event.html ※プログラム、資料、動画あり
概要	報告会 「歴史遺産レスキューの三ヶ月—被災地での活動と所蔵者・地域—」佐藤大介/東北大学東北アジア研究センター ※ほか7件の報告あり、全3セッションで構成
資料・記録	資料 http://www.derc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/docs/20110610_3-3_sato.pdf 動画 http://www.youtube.com/watch?v=WLMdW9xq3Uc
参考	東北大学防災科学研究拠点 http://www.cneas.tohoku.ac.jp/labs/rdpm/ プログラム http://www.derc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/event.html#3months

No.18	アート・ドキュメンテーション学会 2011年度年次大会 「特別報告 3・11から3か月—MLAの被災と復興—」
開催日時	2011年6月11日（土） 13:30～14:30
開催場所	東京国立博物館平成館 【東京】
主催団体	アート・ドキュメンテーション学会
共催・協力	
概要	報告 「文化財レスキューの現状と課題」井上洋一/東京国立博物館 「文化財レスキュー事業への支援要請」栗原祐司/文化庁 「東日本大震災における MLA 被災情報集約と救援活動～saveMLAK 活動からの報告～」 山村真紀/ミュージアム・サービス研究所
資料・記録	
参考	アート・ドキュメンテーション学会 http://www.jads.org/

No.19	日本文化財学会第28回大会 特別セッション「東日本大震災への対応と課題」
開催日時	2011年6月11日（土） 14:05～15:45
開催場所	筑波大学第一エリア 1D201 教室 【茨城】
主催団体	日本文化財学会
共催・協力	
概要	趣旨説明 常木晃 「茨城県の東日本大震災への対応と課題」吹野富美夫/茨城県教育委員会文化課 「福島県における文化財被害とその状況」松田 隆嗣/福島県立博物館学芸課 「東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）一事業の概要と進捗報告を中心として」建石 徹/文化庁文化財部美術学芸課 「無形の文化財の地震被害」菊池 健策/文化庁文化財部伝統文化課 「日本文化財科学会として東日本大震災への対応と課題」木下 正史/日本文化財科学会会長
資料・記録	
参考	日本文化財学会 http://www.jssscp.org/

No.20	遠野文化研究センター「文化による復興支援」シンポジウム
開催日時	2011年6月12日(日) 13:00~17:00
開催場所	あえりあ遠野「交流ホール」 【岩手】
主催団体	遠野文化研究センター
共催・協力	後援：文化庁
概要	報告、シンポジウム、記者会見等 ■文化による復興支援の提言 「遠野文化研究センター設立と文化による復興支援の提言」赤坂憲雄/遠野文化研究センター 「遠野文化研究センター顧問からのメッセージ」山折哲雄、三浦佑之、西館好子 ■文化と災害復興 「基調報告」荒田昌典/遠野文化研究センター 「シンポジウム」栗原祐司/文化庁文化財部、湊敏/山田町立鯨と海の科学館、佐々木健/大槌町教育委員会・図書館、熊谷賢/陸前高田市立海と貝のミュージアム 【コーディネーター：赤坂憲雄/遠野文化研究センター】 ※上記のほかには遠野市長挨拶、遠野小学校全校児童の合唱、記者会見など
資料・記録	
参考	遠野文化研究センター http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/35,18008,162,html

No.21	平成23年度 国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市図書館長との懇談会「震災対応と図書館の復興、国立国会図書館に期待すること」
開催日時	2011年6月16日(木)
開催場所	国立国会図書館本館 【東京】
主催団体	国立国会図書館
共催・協力	
概要	■現状報告 「図書館等の被害状況、現状」文部科学省 「書庫の被災および復旧、復興支援に係る取組み」国立国会図書館 「震災に関連した支援活動等の報告」日本図書館協会、全国公共図書館協議会 「東日本大震災一県内の状況と復興への取組み」酒井久美子/岩手県立図書 「東日本大震災における宮城県内公共図書館の被害・復旧状況について」久光洋一/宮城県図書館 「東日本大震災一その状況と図書館ネットワークの復興に向けて」吉田和紀/福島県立図書館 ■グループ討論「震災対応と図書館の復興、国立国会図書館に期待すること」 ■都道府県立および政令指定都市立図書館等 65 機関から 74 名が参加
資料・記録	
参考	国立国会図書館 http://www.ndl.go.jp/ 【関連記事】国立国会図書館月報 http://www.ndl.go.jp/jp/publication/geppo/pdf/geppo1108.pdf

No.22	東日本大震災における図書館の被災状況および日本図書館協会による支援活動の報告
開催日時	2011年6月18日(土) 13:30~15:30
開催場所	明星大学日野キャンパス 【東京】
主催団体	明星大学図書館情報学課程
共催・協力	
概要	報告 「福島、茨城、千葉、東京における図書館被災の現状調査と復旧支援」高橋俊也/キハラ(株) 「岩手、宮城における図書館被災の現状—沿岸部の調査から」川島宏/榊栗原研究室 「図書館支援の現状—saveMLAK の調査から」岡本真/ARG(株)、saveMLAK
資料・記録	
参考	明星大学図書館情報学課程 http://www.hino.meisei-u.ac.jp/hlibrary/

No.23	東アジア近代史学会第16回研究大会歴史資料セッション 「大規模災害と歴史資料」
開催日時	2011年6月18日(土) 14:30~17:30
開催場所	専修大学生田キャンパス 【神奈川】
主催団体	東アジア近代史学会
共催・協力	
概要	報告 「国難・東日本大震災—歴史資料救援活動と対外発信—」小川千代子/国際資料研究所 「地域社会の未来のため地域歴史遺産—阪神・淡路大震災の歴史資料保全活動から—」奥村弘/神戸大学 「被災地における文書保存の活動」西村慎太郎/国文学研究資料館 「地域の資料を守る人々—千葉と山形の経験—」佐藤正三郎/野田市郷土資料館 [趣旨説明・司会：檜山幸夫/中京大学]
資料・記録	
参考	東アジア近代史学会 http://www.soc.nii.ac.jp/jameah/ 開催案内 http://www.soc.nii.ac.jp/jameah/16taikai.htm

No.24	第16回東京の図書館をもっとよくする会総会講演 「東日本大震災と図書館」
開催日時	2011年6月19日(日) 13:15~17:00
開催場所	日本図書館協会 【東京】
主催団体	東京の図書館をもっとよくする会
共催・協力	
概要	講演 西野一夫/日本図書館協会東日本大震災対策委員会
資料・記録	
参考	東京の図書館をもっとよくする会 http://motto-library-new.cocolog-nifty.com/ 開催案内 http://motto-library-new.cocolog-nifty.com/blog/2011/05/16-19d9.html

No.25	第62回北日本図書館大会秋田大会 「図書館が進むべき道を考える —震災復興に向けてこれから図書館がすべきこと—」
開催日時	2011年6月23日(木)~24日(金) 13:00~
開催場所	秋田市文化会館 【秋田】
主催団体	北日本図書館連盟、秋田県教育委員会、秋田県図書館協会
共催・協力	
概要	基調講演、事例発表、シンポジウム等 ■事例報告(岩手県内の被災状況報告)酒井久美子/岩手県立図書館 ■シンポジウム「震災復興に向けてこれから図書館がすべきこと」 小林是綱/3名
資料・記録	
参考	秋田県教育委員会 http://www.pref.akita.lg.jp/www/genre/0000000000000/1138697733525/index.html 秋田県図書館協会 http://www.apl.pref.akita.jp/apla/ 【関連記事】「第62回北日本図書館大会秋田大会・秋田県図書館大会開催」秋田県立図書館広報『県立図書館だより』Vol.72 平成23年9月発行 【報道】秋田市で北日本図書館大会 復興支援へ役割探る(秋田魁新報 2011.6.24) 【報道】郷土資料 どう保存 震災復興テーマにシンポ 秋田市で北日本図書館大会(秋田魁新報 2011.6.29)

No.26	2011 年度史料保存利用問題シンポジウム
開催日時	2011年6月25日(土) 13:30~17:30
開催場所	学習院大学 【東京】
主催団体	日本学術会議史学委員会、日本歴史学協会
共催・協力	後援:全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、日本アーカイブズ学会
概要	報告 「東北関東大震災と歴史資料の救出」平川新/東北大学・宮城資料ネット 「歴史的公文書保存の在り方——静岡県磐田市の場合——」佐藤喜好/磐田市歴史文書館 ※上記のほかに1報告
資料・記録	
参考	日本学術会議史学委員会 http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/bunya/sigaku/index.html 日本歴史学協会 http://www.soc.nii.ac.jp/jhc/ 開催要項 http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf/123-s-1-3.pdf

2011年7月開催

No.27	首都圏形成史研究会・房総史料調査会 特集：東日本大震災と歴史資料の現場
開催日時	2011年7月2日(土) 13:30~17:00
開催場所	國學院大学渋谷キャンパス 【東京】
主催団体	首都圏形成史研究会、房総史料調査会
共催・協力	
概要	報告 「自治体史スタッフとして経験した東日本大震災」中野良/岩沼市史編集専門委員会 「千葉県文化財救済ネットワークシステム構築推進事業の設立経緯と課題」 新和宏/千葉県立中央博物館 「東日本大震災時における神奈川県内の博物館園の対応について」寺崎弘康/神奈川県立歴史博物館
資料・記録	
参考	首都圏形成史研究会、房総史料調査会 http://6555.teacup.com/w4348/bbs 【図書】奥村弘『大震災と歴史資料保存—阪神・淡路大震災から東日本大震災へ—』(吉川弘文館)

No.28	被災文化遺産支援コンソーシアム (CEDACH) 第1回拡大連絡会
開催日時	2011年7月3日(日) 13:00~18:00
開催場所	大手前大学さくら夙川キャンパス 【兵庫】
主催団体	被災文化遺産支援コンソーシアム
共催・協力	
概要	■国・県・市町村・関連組織の動向報告 「文化庁 文化財レスキュー」金田明大 「文化庁 文化遺産オンラインへのGISの活用」高尾曜 「防災科学技術研究所 eコミュニティ」田口仁 「史料ネット・各地歴史資料ネット」河野未央 「saveMLAK」阿児雄之 「全史料協」松岡弘之 ■今後の活動課題について(ディスカッション) ※上記のほかコンソーシアムの趣旨と経過説明、.進行中の活動報告など
資料・記録	
参考	被災文化遺産支援コンソーシアム http://cedach.org/ 開催案内 http://www.cedach.org/?q=meetng003

No.29	第19回 東京国際ブックフェア 「震災復興支援のためのシンポジウム～「本」は何ができるのか?」
開催日時	2011年7月9日(土) 15:00~16:30
開催場所	東京ビッグサイト 【東京】
主催団体	東京国際ブックフェア実行委員会/リード エグジビション ジャパン(株)
共催・協力	協力：新文化通信社/文化通信社
概要	シンポジウム 玄侑宗久/作家(東日本大震災復興構想会議委員) 白幡勝美/気仙沼市教育委員会(元図書館長) 山崎秀男/小成(岩手県宮古市書店) 平形ひろみ/仙台市民図書館 [司会：星野渉/文化通信社]
資料・記録	
参考	リード エグジビション ジャパン(株) http://www.reedexpo.co.jp/index.html プログラム http://www.bookfair.jp/ja/Conference/seminar-event/seminar-event14/

No.30	公開シンポジウム「東日本大震災 奈良で考える復興と文化」
開催日時	2011年7月9日(土) 14:00~17:00
開催場所	奈良女子大学 【奈良】
主催団体	奈良歴史研究会
共催・協力	
概要	報告、意見交換 ■ 現地からの報告[コメント：福井亘/京都府立大学] 「歴史資料の救出・保全活動から見た現地の被害と復興」吉川圭太/人と防災未来センター ■ 歴史的景観(自然環境と人文社会環境)の被害と復興の課題 「救援体験から考える文化遺産の防災・復興の課題」金田明大/奈良文化財研究所 「98年台風体験から考える奈良の地域遺産防災の課題」田中慶治/葛城市歴史博物館 ■ ディスカッション ※上記のほかに趣旨説明など
資料・記録	
参考	奈良歴史研究会 http://www.geocities.jp/nara_rekishi_kenkyukai/ 開催案内 http://blogs.yahoo.co.jp/nararekisiskenkyuu/archive/2011/06/7 【報道】 東日本大震災：文化財や地域文化の復興考える公開シンポジウム来月9日、奈良／奈良(毎日新聞/地方版 2011.6.24)

No.31	第58回図書館問題研究会全国大会 in 神戸 「震災」
開催日時	2011年7月10日(日) 13:00~12日(火) 12:00
開催場所	神戸市立国民宿舎須磨荘・シーバル須磨 【神戸】
主催団体	図書館問題研究会
共催・協力	
概要	全体会報告 「図書館に何ができるかー被災地からー」 平形ひろみ(仙台市民図書館) 「図書館に何ができるかー避難者支援ー」 中沢孝之(草津町立図書館) 第5分科会 「大震災と図書館ーその時を考える」
資料・記録	「大震災と図書館--その時を考える(図書館問題研究会 第58回全国大会の記録)」、『みんなの図書館』415、図書館問題研究会、pp.31-33、2011.11
参考	開催案内 http://tomonken-weekly.seesaa.net/article/213344380.html

No.32	東京都図書館協会(TLA)平成23年度講演会 「震災後における saveMLAK の活動について」
開催日時	2011年7月12日(火) 15:00~16:30
開催場所	東京都立中央図書館 【東京】
主催団体	東京都図書館協会(TLA)
共催・協力	
概要	講演 岡本真/アカデミック・リソース・ガイド(株)
資料・記録	
参考	東京都図書館協会(TLA) http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2265/Default.aspx

No.33	報告会「東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること—」
開催日時	2011年7月13日(水) 13:00~17:00
開催場所	国立国会図書館東京本館/関西館(中継) 【東京/京都】
主催団体	国立国会図書館
共催・協力	協力: 図書館総合展運営委員会 後援: 日本図書館協会
概要	報告、意見交換、展示 ■被災地図書館からの報告 「東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること—」酒井久美子/岩手県立図書館 「被災地図書館からの報告 宮城県」和賀修治/宮城県図書館 ■支援の取組・過去の被災図書館から 「東日本大震災の復興支援に係る国立国会図書館の取組」武藤寿行/国立国会図書館 (演題なし) 平川康弘/文部科学省 「日本図書館協会の取組み」松岡要/日本図書館協会 「saveMLAKのこれまでとこれから—課題と展望を中心に」岡本真/saveMLAK (演題なし) 石川徹也/図書館振興財団 (演題なし) 高田俊哉/〈大震災〉出版対策本部(筑摩書房) 「阪神・淡路大震災の経験から—支援する側、受ける側」松永憲明/神戸市立図書館 ■パネルディスカッション ※上記のほかに長尾館長による挨拶など
資料・記録	東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること— http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/1191804_1368.html ※報告資料、パネルディスカッション概要
参考	国立国会図書館 http://www.ndl.go.jp/ 案内チラシ http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/20110713meeting.pdf 【記事】「図書館の復興とその支援 大震災を越えて」国立国会図書館月報10月号 607号 2011.10 http://www.ndl.go.jp/jp/publication/geppo/pdf/geppo1110.pdf

No.34	ネクストドキュメントフォーラム 2011 協賛セッションA 「東日本大震災による記録文書類被害の概要と復旧・対策について」
開催日時	2011年7月13日(水) 13:00~14:00
開催場所	東京ビッグサイト 【東京】
主催団体	日本経営協会
共催・協力	後援: 経済産業省、総務省、国立公文書館
概要	講演 高山正也/国立公文書館長
資料・記録	
参考	日本経営協会 http://www.noma.or.jp/ セミナープログラム http://www.noma.or.jp/nds/2011/seminar/

No.35	修理ボランティア養成講座 ※<Help-Toshokan 図書館支援隊>第2期支援活動
開催日時	2011年7月13日(水) 9:30-16:00
開催場所	日本図書館協会 2F 研修室 【東京】
主催団体	日本図書館協会(東日本大震災対策委員会・資料保存委員会)
共催・協力	
概要	講義と実習(修理の基本的な考え方と基礎的な技術・無線綴じ本の修理・表紙の外れた本の修理)
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 募集案内 http://www.jla.or.jp/portals/0/html/jlaevent.html#shuri

No.36	三田図書館・情報学会 第147回月例研究会「節電と図書館」
開催日時	2011年7月23日(土) 14:00~16:00
開催場所	慶應義塾大学(三田) 【東京】
主催団体	三田図書館・情報学会
共催・協力	
概要	発表(発表者) 逸村裕/筑波大学附属図書館 坪内一/横浜中央図書館 長谷川豊祐/鶴見大学図書館
資料・記録	
参考	三田図書館・情報学会 http://www.mslis.jp/ 開催案内 http://www.mslis.jp/monthly.html

No.37	大災害における文化財の救出・保全を考える緊急集会
開催日時	2011年7月30日(土) 13:30~17:00
開催場所	みなとみらいエクステンションセンター 【神奈川】
主催団体	神奈川歴史資料保全ネットワーク準備会
共催・協力	共催: 神奈川大学日本常民文化研究所、神奈川地域史研究会・地域史料保全有志の会
概要	■報告 「宮城県気仙沼市における文化財の被災状況と救出活動」 田上繁/神奈川大学・同日本常民文化研究所、窪田涼子/神奈川大学日本常民文化研究所 「長野県北部震災被災地での文化財保全活動について」 白水智/中央学院大学・神奈川大学日本常民文化研究所、石野律子/神奈川大学・同日本常民文化研究所 ■意見交換「神奈川における歴史資料保全ネットワークの立ち上げについて」
資料・記録	
参考	神奈川歴史資料保全ネットワーク準備会 http://d.hatena.ne.jp/kanagawa-shiryounet/?of=10 案内チラシ http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/topics/data/1309743266/file-1.pdf 開催案内(神奈川大学日本常民文化研究所) http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/cgi-bin/system/topics/index.cgi?c=zoom&pk=1309743266

No.38	特別集会「被災地の博物館に聞く」
開催日時	2011年7月30日(土) 13:00~17:30
開催場所	国立歴史民俗博物館 【千葉】
主催団体	国立歴史民俗博物館、歴史民俗博物館振興会
共催・協力	
概要	■現地からの報告 「岩手県立博物館における文化財レスキューの現状と課題ー岩手県陸前高田市救出資料を中心にー」 赤沼英男/岩手県立博物館 「陸前高田市の被害状況ー博物館施設を中心にー」 熊谷賢/陸前高田市立海と貝のミュージアム兼陸前高田市立博物館、砂田比左男/陸前高田市立博物館 「東北地方太平洋沖地震による文化財被害と救援活動」 高倉敏明/多賀城市教育委員会 「歴史資料の保全に向けて」 菅野正道/仙台市博物館仙台市史編さん室 「文化財レスキュー活動ー東北学院大学博物館の取り組みからー」 加藤幸治/東北学院大学博物館 「東日本大震災と歴史資料保護活動ー福島県の現状と課題ー」 本間宏/福島県文化振興事業団 福島県歴史資料館
資料・記録	被災地の博物館に聞く http://www.rekihaku.ac.jp/others/assembly.html ※報告資料
参考	国立歴史民俗博物館 http://www.rekihaku.ac.jp/ 歴史民俗博物館振興会 http://www.rekishin.or.jp/

2011年8月開催

No.39	図書館職員等研修講座（第1回）「震災復興支援 図書館にできること」	
開催日時	2011年8月9日（火） 13:00～16:30	
開催場所	岡山県立図書館	【岡山】
主催団体	岡山県立図書館	
共催・協力		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ■講演「被災地図書館等支援の状況と課題 —saveMLAKの活動を中心に」岡本真/ARG(株) ■報告「岡山県内図書館等の取組」（県立図書館職員） ■ワークショップ「図書館にできることを考える」 	
資料・記録		
参考	岡山県立図書館 http://www.libnet.pref.okayama.jp/ 開催案内 http://www.libnet.pref.okayama.jp/libnet/librarian/kensyu/h23/01/kensyu_h23_01.htm	

No.40	第77回 IFLA 年次大会災害復興をテーマとした特別セッション	
開催日時	2011年8月14日（日）	
開催場所	プエルトリコ・コンベンション・センター	【プエルトリコ】
主催団体	IFLA	
共催・協力		
概要	ニュージーランド・チリ・日本（日本図書館協会国際交流事業委員会委員長・三浦太郎氏）による報告	
資料・記録		
参考	IFLA http://www.ifla.org/ 第77回 IFLA 年次大会 http://conference.ifla.org/past/ifla77/ifla77.htm 【関連記事】「世界図書館情報会議・第77回国際図書館連盟大会 図書館を超える図書館 みんなのための統合、革新、情報」（国立国会図書館月報 609号 2011.12） http://www.ndl.go.jp/publication/geppo/pdf/geppo1112.pdf 【関連記事】カレントアウェアネス-E1214・世界図書館情報会議（WLIC）：第77回 IFLA 年次大会＜報告＞No. 2011.09.08 http://current.ndl.go.jp/e1214	

No.41	第38回国立図書館長会議（CDNL） Panel discussion on the recovery of national libraries from natural disasters	
開催日時	2011年8月15日（月）	
開催場所	プエルトリコ国立図書館	【プエルトリコ】
主催団体	CDNL	
共催・協力		
概要	報告、質疑 <ul style="list-style-type: none"> ■ニュージーランド、チリ、ハイチ、日本（網野光明/国立国会図書館）による被害・復旧状況報告 ■パネルディスカッション「自然災害からの復興」 ■グループ討議 	
資料・記録		
参考	CDNL http://www.cdnl.info/	

No.42	日本教育情報学会第27回年会 特別課題「東日本大震災を通して災害記録を考える」
開催日時	2011年8月20日(土) 10:00~12:00 ※年会は21日午後、21日も開催
開催場所	十文字学園女子大学 【東京】
主催団体	日本教育情報学会
共催・協力	
概要	[コーディネータ:佐藤正明/岐阜女子大学・坂井知志/常磐大学] 1A1 東日本大震災とデジタルアーカイブ(山口学/国立国会図書館) 1A2 東日本大震災における TweetSentiments による発話分析(加納寛子/山形大学) 1A3 災害のデジタル・アーカイブ化のための撮影・記録ガイドラインについて (坂井知志/常磐大学、佐藤正明・谷里佐/岐阜女子大学、林徳治/立命館大学) 1A4 東日本大震災における震災デジタル・アーカイブの手法 ～震災デジタル・アーカイブの事例と震災記録調査の課題～ 佐々木祐輔/岐阜女子大学、久世均/岐阜女子大学 ※2日目に「災害記録研究会」実施
資料・記録	
参考	プログラム http://www.jumonji-u.ac.jp/nenkai27/program.html

No.43	第42回大学図書館問題研究会全国大会 オープン・シンポジウム 「震災そのとき、その後 ―震災と図書館について考える」
開催日時	2011年8月29日(月) 9:00~12:00
開催場所	東京・北とぴあ 【東京】
主催団体	大学図書館問題研究会
共催・協力	
概要	■報告 「私の東日本大震災体験」和知剛/郡山女子大学図書館 「図書館員ができること--日図協図書館支援隊に参加して」矢崎省三/元東京農工大学図書館 「震災でわかったこと、私たちが役にたてること」木部徹/東京文書救援隊 『「だれでも・どこでも Q&A図書館」によるレファレンスサービス』林賢紀/農林水産研究情報総合センター・saveMLAK ■質疑応答
資料・記録	第42回全国大会 オープン・シンポジウム https://sites.google.com/site/dtk2011tokyo42/program/symposium ※録画 『震災そのとき、その後:震災と図書館について考える』大学図書館問題研究会出版部編集。(大図研シリーズ, No.30) .大学図書館問題研究会出版部, 2011.12
参考	大学図書館問題研究会 http://www.daitoken.com/

2011年9月開催

No.44	東北大学防災科学研究拠点：東北大学による東日本大震災6ヵ月後報告会 「復興に向けての大学の役割」セッション4 東北大での研究状況の紹介
開催日時	2011年9月13日(火) 10:00~16:00
開催場所	仙台トラストタワー (トラストシティカンファレンス・仙台) 【宮城】
主催団体	東北大学防災科学研究拠点
共催・協力	東北大学防災科学研究拠点：各シンポジウム「東北大学による東日本大震災6ヶ月後報告会」 http://www.dcrc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/event.html ※プログラム、資料、動画あり
概要	報告会「東北大学による東日本大震災アーカイブプロジェクト」 柴山明寛、佐藤翔輔、今村文彦、阿部恒之、本多明生 ※ほか8件の報告あり、基調報告、特別講演、各大学での取組報告等全4セッションで構成
資料・記録	資料 http://www.dcrc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/docs/20110913_4-8_shibayama.pdf 動画 http://www.youtube.com/watch?v=_eOIgDz7vjs
参考	東北大学防災科学研究拠点 http://www.cneas.tohoku.ac.jp/labs/rdpm/ プログラム http://www.dcrc.tohoku.ac.jp/surveys/20110311/docs/20110913_program1.pdf

No.45	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史料協）関東部会 第263回定例研究 「被災資料を復旧する：東京文書救援隊の考え方と技術」
開催日時	2011年9月13日(火) 13:30~17:00
開催場所	文京区駒込地域活動センター 【東京】
主催団体	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
共催・協力	
概要	講演、実演、意見交換 木部徹/東京文書救援隊事務局 (備資料保存器材)
資料・記録	講演資料 http://hozon.co.jp/110913%20kantoubukai%20haihusiryoku.pdf
参考	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 http://www.jsai.jp/ 開催案内 http://www.edu.gunma-u.ac.jp/~shozawa/zk20110913.pdf 東京文書救援隊公式ブログ http://toubunq.blogspot.com/2011_09_01_archive.html

No.46	被災資料救済についての講演会
開催日時	2011年9月13日(火) 14:00~17:00
開催場所	国立国会図書館東京本館/関西館(中継) 【東京/京都】
主催団体	国立国会図書館
共催・協力	
概要	講演「災害からの図書館資料復旧」アンドリュー・ロブ/米国議会図書館資料保存部
資料・記録	被災資料の救済に関する講演会 http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/data_preserve28.html ※案内チラシ、当日配布資料、講演原稿(英語)
参考	国立国会図書館 http://www.ndl.go.jp/

No.47	被災資料救済についての講演会
開催日時	2011年9月14日(水) 14:00~17:00
開催場所	東北大学附属図書館 【宮城】
主催団体	国立国会図書館
共催・協力	
概要	講演 「3・11大震災での歴史資料レスキュー―宮城県での活動」佐藤大介/宮城歴史資料保全ネットワーク 「被災写真の修復について」アンドリュー・ロブ/米国議会図書館資料保存部
資料・記録	被災資料の救済に関する講演会 http://www.ndl.go.jp/aboutus/data_preserve28.html ※案内チラシ、当日配布資料、講演原稿(英語)
参考	国立国会図書館 http://www.ndl.go.jp/

No.48	第28回歴史地震研究会大会公開シンポジウム 「歴史地震から防災を考える―東日本大震災を踏まえて―」 ※17日のみ
開催日時	2011年9月16日(金)～18日(日) ※シンポジウムは9月17日(土) 13:30～17:00
開催場所	新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」 【新潟】
主催団体	歴史地震研究会
共催・協力	シンポジウムは新潟大学災害・復興科学研究所との共催
概要	「貞観津波と東北地方太平洋沖地震」 宍倉正展/産業総合技術研究所 「日本海沿岸での過去の津波災害」 松浦律子/地震予知総合研究振興会 「明応地震の津波被害と高田地震の地盤災害」 矢田俊文/新潟大学 「新潟地震の液状化と中越地震の地盤災害」 卜部厚志/新潟大学 〔司会 武村雅之/小堀鐸二研究所〕
資料・記録	
参考	歴史地震研究会 http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/rzisin/ 開催案内 http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/rzisin/meeting/28th_taikai_v3.pdf 開催案内(ニュース) http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/news/385/

No.49	専門図書館関西地区協議会 平成23年度秋季セミナー 「災害に強い図書館作り―東日本大震災の経験と教訓―」 第1回
開催日時	2011年9月17日(土) 14:00~17:00
開催場所	桃山学院大学情報センター 【大阪】
主催団体	専門図書館関西地区協議会
共催・協力	CODE4Lib JAPAN
概要	講演、講習 「震災に備える ―ソフト・ハードから考える IT を用いた図書館の防災―あなたの図書館は地震に負けない「備え」ができていますか?」 岡本真/ARG(株) ※受講者がPCを使用するIT実務セミナー
資料・記録	
参考	専門図書館関西地区協議会 http://www.sentokyo-kansai.com/ 開催案内 http://www.sentokyo-kansai.com/seminar/pdf/201109.pdf

No.50	第20回仙台市史セミナー 特別企画「地域の歴史資料を救え」 【パネル展示】「3.11 地球が震えた日から」
開催日時	2011年9月18日(日) 13:30~16:00 【パネル展示】2011年9月17日~9月25日
開催場所	仙台市博物館ホール 【宮城】
主催団体	仙台市博物館市史編さん室 ※パネル展示：宮城資料ネット事務局
共催・協力	
概要	講演、展示 <ul style="list-style-type: none"> ■ 「大震災後における博物館の資料レスキュー」 「被災した「歴史」」菅野正道/仙台市史編さん室 「仙台市博物館の資料レスキュー活動」栗原伸一郎/仙台市史編さん室 ■ 「歴史資料の保存はなぜ必要か」 平川新/東北大学東北アジア研究センター・宮城歴史資料保全ネットワーク (仙台市史編さん専門委員長) ※パネル展示「3.11 地球が震えた日」では仙台市博物館・市史編さん室によるレスキュー活動(「地域資料を救え」)、宮城歴史資料保全ネットワークによるレスキュー活動(「歴史遺産を未来へ」)を紹介
資料・記録	
参考	仙台市博物館市史編さん室 http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/index.html

No.51	第13回デジタル・アーカイブ研究会・第9回教育資料研究会 「デジタル・アーカイブと教材開発」
開催日時	2011年9月23日(金祝) 13:30~17:00
開催場所	札幌学院大学 【北海道】
主催団体	日本教育情報学会 デジタル・アーカイブ研究会・教育資料研究会
共催・協力	
概要	「東日本大震災における震災デジタル・アーカイブの手法 ～震災デジタル・アーカイブの事例と震災記録調査の課題～」 佐々木裕輔/酒田地区広域行政組合消防署・久世均/岐阜女子大学 ※発表の1つ
資料・記録	
参考	日本教育情報学会 jsei.jp/ プログラム http://www.gijodai.jp/images/da13_2.pdf

No.52	「文化による復興支援」シンポジウム 「震災から約半年、今なお厳しい状況が続く被災地に文化は何ができるのか、そしてこの状況下で被災地の文化を守る意義とは何か」
開催日時	2011年9月24日(土) 15:30～
開催場所	国立劇場小劇場 【東京】
主催団体	遠野市(遠野文化研究センター)
共催・協力	共催:文化庁 協賛:国立劇場
概要	<p>■鼎談 近藤誠一/文化庁長官 北川フラム/アートディレクター 赤坂憲雄/遠野文化研究センター所長</p> <p>■映像報告「三陸文化復興プロジェクト」の取り組み</p> <p>■シンポジウム「文化と災害復興」【コーディネーター:赤坂憲雄】 栗原祐司/文化庁 湊敏/山田町立鯨と海の科学館、 佐々木健/大槌町教育委員会兼図書館 熊谷賢/陸前高田市立海と貝のミュージアム 中村仁彦/大船渡市民文化会館 ※上記のほか遠野小学校児童の合唱</p>
資料・記録	
参考	遠野文化研究センター http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/35,18008,162,html イベントレポート www.event-report.jp/2011/12/09/ 【報道】文化による復興支援 東京で24日にシンポ(産経新聞 2011.9.16)

No.53	第2回東日本大震災図書館支援情報交換会 及び 被災図書館連絡会議
開催日時	2011年9月26日(月) 13:00～17:00
開催場所	
主催団体	日本図書館協会
共催・協力	
概要	(第1部) 日本図書館協会東日本大震災対策委員会と岩手、宮城、福島、茨城の4県立図書館の市町村図書館支援担当者との情報交換会 (第2部) 4県立図書館と6機関・団体(国立国会図書館、文部科学省、大震災出版対策センター、図書館振興財団、シャンティ国際ボランティア会、saveMLAK) 10名の参加による連絡会議
資料・記録	saveMLAK 活動報告 http://www.slideshare.net/yegusa/2011-0926-savemlak
参考	東日本大震災図書館支援情報交換会開催される(日本図書館協会「Help-Toshokan」第3期支援活動) http://www.jla.or.jp/home/earthquake/tabid/386/Default.aspx#koukankai

2011年10月開催

No.54	「東北を知ろう、東北へ行こう！」月間 トークライブ「図書館がなくなった。」
開催日時	2011年10月1日(土) 18:30~20:30
開催場所	三重県生涯学習センター 【三重】
主催団体	三重県立図書館、三重県教育委員会
共催・協力	共催：大槌町立図書館、協力：三重県図書館協会、大久保愉伊
概要	<ul style="list-style-type: none"> ■基調報告「いま、大槌では」佐々木健氏(大槌町立図書館長) ■岩手、宮城、福島各県の現地調査の報告(三重県立図書館職員) ■フリートーク ※上記のほか映像詩「槌音」の上映
資料・記録	報告資料掲載のお知らせ(n5:ylz 図書館) http://www.library.pref.mie.lg.jp/life/tokusetsu3.htm 岩手県現地調査報告 http://www.library.pref.mie.lg.jp/life/iwate_bm.pdf 宮城県現地調査報告 http://www.library.pref.mie.lg.jp/life/miyagi_bm.pdf 福島県現地調査報告 http://www.library.pref.mie.lg.jp/life/fukus
参考	三重県立図書館 http://www.library.pref.mie.lg.jp/ 三重県教育委員会 http://www.pref.mie.lg.jp/KYOIKU/HP/ 開催案内 http://www.library.pref.mie.lg.jp/app/details/index.asp?cd=2011090091 「東北を知ろう、東北へ行こう！」月間について http://www.library.pref.mie.lg.jp/app/details/index.asp?cd=2011060322 【報道】被災図書館の復興を考える 来月1日に催し/三重県(朝日新聞 2011.9.28)

No.55	専門図書館関西地区協議会 平成23年度秋季セミナー 「災害に強い図書館作りー東日本大震災の経験と教訓ー」第2回
開催日時	2011年10月3日(月) 15:00~17:00
開催場所	大阪商工会議所 【大阪】
主催団体	専門図書館関西地区協議会
共催・協力	
概要	講演「東日本大震災の経験と教訓ー宮城県内図書館の復興に向けた取り組みからー」熊谷慎一郎/宮城県図書館
資料・記録	
参考	専門図書館関西地区協議会 http://www.sentokyo-kansai.com/ 開催案内 http://www.sentokyo-kansai.com/seminar/pdf/201109.pdf

No.56	平成23年度 北日本図書館連盟研究協議会 全道図書館研究集会 「どんな時にも立ち上げられる図書館をみざして」
開催日時	2011年10月6日(木)~7日(金)
開催場所	札幌市立中央図書館 【北海道】
主催団体	北海道図書館振興協議会
共催・協力	共催：北日本図書館連盟、北海道図書館振興協議会、北海道立図書館
概要	講演、報告、情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ■講演「今後に向けて図書館ができること」江草由佳/saveMLAK(立教育政策研究所教育研究情報センター) ■情報交換「もしもに備えて今できること」 ■講演「災害時に図書館は役に立つか?~新潟県中越地震の経験から」安藤哲也/新潟県立図書館 ■情勢報告 松岡要/日本図書館協会
資料・記録	
参考	北海道図書館振興協議会 http://www.library.pref.hokkaido.jp/web/relation/hts/index.html 開催要項 http://www.library.pref.hokkaido.jp/web/event/qulnh00000001lxz-att/qulnh00000001m19.pdf

No.57	シンポジウム 「東日本大震災の記録とその活用～311 まるごとアーカイブスの目指すもの～」
開催日時	2011年10月8日(土) 13:00～18:00
開催場所	遠野市民センター 【岩手】
主催団体	防災科学技術研究所
共催・協力	共催：サイエンス映像学会、学会連携・震災対応プロジェクト、防災科学技術研究所、311 まるごとアーカイブス 後援：岩手県、遠野市、釜石市、大船渡市、陸前高田市、宮古市、大槌町、山田町、住田町、気仙沼市、南三陸町、三陸地域地震災害後方支援拠点施設整備推進協議会
概要	<p>■アーカイブスの【データを集める】 「311 まるごとアーカイブス 活動の目的と概況」長坂俊成/防災科学技術研究所 (データ収集の取り組みの紹介)</p> <p>■アーカイブスの【データを活用する】 [司会：長坂俊成/防災科学技術研究所] シンポジウム「データの収集・活用をめぐる課題とアイデア」 本田敏秋/遠野市長、野田武則/釜石市長、久保田崇/陸前高田副市長、今野洋二/大船渡市教育長、今村文彦/東北大学(311 まるごとアーカイブス世話人)、松原聡/東洋大学(学会連携・震災対応プロジェクト代表)、高田正行/ヤフー(株)</p> <p>■アーカイブスの【データを世界に発信する】 シンポジウム「震災体験を世界に発信」[コメンテータ：日比野純一/エフエムわいわい、司会：徳山喜雄/朝日新聞社] 畑祥雄/関西学院大学(サイエンス映像学会常務理事) 今村文彦/東北大学教授(311 まるごとアーカイブス世話人) 吉見俊哉/東京大学(311 まるごとアーカイブス世話人) アンドリュー・ゴードン/ハーバード大学</p>
資料・記録	東日本大震災の記録とその活用 311 まるごとアーカイブスの目指すもの http://311archives.jp/group.php?gid=10398 ※録画、発表資料
参考	防災科学技術研究所 http://www.bosai.go.jp/

No.58	学会連携・震災対応プロジェクト／ 独立行政法人防災科学技術研究所共催シンポジウム 「震災復興 一国の役割と地方の役割，公の役割と民の役割ー」
開催日時	2011年10月9日(日) 13:30～16:30
開催場所	岩手県大船渡市「リアスホール」 【岩手】
主催団体	学会連携・震災対応プロジェクト、防災科学研究所
共催・協力	後援：大船渡市、他に被災地自治体など
概要	戸田公明/大船渡市長、戸羽太/陸前高田市長、高田正行/ヤフー(株)、宇佐美誠/日本公共政策学会(東京工業大学)、菊池尚人/コンテンツ学会(慶應義塾大学)、塩見英治/公益事業学会(中央大学)、白石真澄/国際公共経済学会(関西大学)、鈴木興太郎/日本経済学会(早稲田大学)、仲上健一/国際公共経済学会(立命館大学)、中道壽一/政策情報学会(北九州市立大学)、長坂俊成/日本リスク研究学会(防災科学技術研究所)、林良嗣/日本環境共生学会(名古屋大学)、原田博夫/公共選択学会(専修大学)、松岡勝実/水資源環境学会(岩手大学)、松原聡/日本公共政策学会(東洋大学)他
資料・記録	
参考	学会連携・震災対応プロジェクト http://gakkai-renkei.jp/ 防災科学研究所 http://www.bosai.go.jp/ 開催案内 http://gakkai-renkei.jp/ofunato/index.html

No.59	平成 23 (2011) 年度第 97 回全国図書館大会多摩大会シンポジウム 「Help-Toshokan から、ともに目指す復興へ」
開催日時	2011 年 10 月 13 日 (木) 14 : 40 ~ 16 : 40
開催場所	調布市グリーンホール 【東京】
主催団体	日本図書館協会
共催・協力	後援：文部科学省、国立国会図書館、東京都教育委員会、東京都市町村立図書館長協議会、東京都市長会、東京都町村会、東京都市教育長会、調布市、調布市教育委員会、府中市、府中市教育委員会、多摩市、多摩市教育委員会、立川市、立川市教育委員会、日野市、日野市教育委員会、明星大学、電気通信大学、全国公共図書館協議会、東京都図書館協会、埼玉県図書館協会、千葉県公共図書館協会、神奈川県図書館協会、関東地区公共図書館協議会、国立大学図書館協会、私立大学図書館協会、公立大学協会図書館協議会、公立短期大学図書館協議会、私立短期大
概要	酒井久美子/岩手県立図書館 熊谷慎一郎/宮城県立図書館 白幡勝美/気仙沼教育委員会 吉田和紀/福島県立図書館 [コーディネーター：西野一夫/日本図書館協会]
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 開催案内 http://www.jla.or.jp/rally/symposium/tabid/240/Default.aspx

No.60	平成 23 (2011) 年度第 97 回全国図書館大会多摩大会 第 11 分科会「災害と資料保存」
開催日時	2011 年 10 月 13 日 (木) ~ 14 日 (金) 10 : 00 ~ 16 : 30
開催場所	府中市 中央文化センター ひばりホール 【東京】
主催団体	日本図書館協会
共催・協力	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ■被災資料保存この 1 年レビュー (中田孝信/資料保存委員会) ■被災地報告 「被災地報告—宮城県立図書館から」熊谷慎一郎/宮城県立図書館 ■支援活動報告 「被災資料を復旧する—東京文書救援隊の考え方と技術」木部徹/東京文書救援隊 「東日本大震災の被災地を巡って」梅澤幸平/滋賀県審議員 (日本図書館協会施設委員会委員) 「大震災における図書館の被害状況と施設面の課題」川島宏/榊原研究室 (日本図書館協会施設委員会委員) 「長期的視点に立ったコレクション復興支援と地域資料の保存体制」(共同保存図書館・多摩) ■応急処置の実演 「被災資料の復旧処置について」(東京文書救援隊)
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 開催案内 http://www.jla.or.jp/rally/bunkakai/section11/tabid/254/Default.aspx

No.61	日本図書館研究会 第284回研究例会 「震災復旧・復興支援のための著作権法上の課題への対応とその総括」
開催日時	2011年10月18日(火) 18:00~20:00
開催場所	大阪府立中之島図書館文芸ホール 【大阪】
主催団体	日本図書館研究会
共催・協力	
概要	発表 常世田良/日本図書館協会
資料・記録	
参考	日本図書館研究会 http://www.nal-lib.jp/ 開催案内 http://www.nal-lib.jp/events/reikai/2011/284invt.html

No.62	平成23年度 第37回全国視覚障害者情報提供施設大会 「情報ネットワークで守る暮らしといのち」 全体会1「災害時における情報提供施設・団体の役割」
開催日時	2011年10月21日(金) 9:20~11:20 ※大会2日目プログラムの1つ
開催場所	彦根ビューホテル 【滋賀】
主催団体	全国視覚障害者情報提供施設協会(全視協会)、災害担当プロジェクト委員会
共催・協力	主管:近畿視覚障害者情報提供サービス研究協議会、滋賀県立視覚障害者センター 後援:厚生労働省、文部科学省、総務省、滋賀県、彦根市、滋賀県社会福祉協議会 ほか 協賛:毎日新聞社点字毎日
概要	■報告 1.東日本大震災での視覚障害者の状況(加藤俊和/全視協、日盲委東日本大震災視覚障害者支援対策本部事務局長) 2.障害者放送協議会災害時情報保障委員会の取り組み(野々村好三/情報アクセシビリティプロジェクト委員会) 3.様々な災害に対する当館の取り組みについて(又木勝人/都城市点字図書館) 4.岐阜アソシアが主催する「防災運動会」について(竹森宏幸/岐阜アソシア) ■全体協議「災害時における各分野の協力と情報提供施設の役割」 [司会:白崎正彦]
資料・記録	会議報告 http://www.naiiv.net/member/topics/?2012011302
参考	全視情協 http://www.naiiv.net/ シンポジウム「東日本大震災 視覚障害者支援のまとめと課題ー日本盲人福祉委員会 東日本大震災視覚障害者支援対策本部の1年ー」(平成24年3月11日(日) ホテルメトロポリタン仙台) http://www.naiiv.net/topics/?20120210

No.63	西日本図書館学会福岡県支部研修会講演会 「東日本大震災から復興に向けて～何ができたか・何を求められたか～」
開催日時	2011年10月24日(月) 14:00~16:00
開催場所	福岡県立図書館 研修室 【福岡】
主催団体	西日本図書館学会福岡県支部
共催・協力	後援:福岡県公共図書館等県内連絡会
概要	講演 加藤孔敬/東松島市図書館
資料・記録	
参考	西日本図書館学会福岡県支部 http://nishi.toshokan.info/top 案内チラシ http://docs.google.com/viewer?a=v&pid=sites&srcid=dG9zaG9rYW4uaW5mb3x3d3d8Z3g6MTI1ZTU2ZmU2NjVkJkNzlmNg

No.64	第19回静岡県図書館大会（平成23年度） 「伝えよう図書館の力 広げよう新たな可能性」 ライブトーク「災害と図書館～その時、求められる図書館サービス～」
開催日時	2011年10月24日（月） 9:50～15:45
開催場所	静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ 【静岡】
主催団体	静岡県教育委員会、静岡県図書館協会、静岡県読書推進運動協議会
共催・協力	
概要	ライブトーク 西村彩枝子/日本図書館協会、稲森雅夫/岩手県立図書館、松永 憲明/神戸市立中央図書館
資料・記録	
参考	静岡県教育委員会 http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/ 静岡県図書館協会 http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/info/dokushokatsudo/kentokyo/kentokyo_info.html 静岡県読書推進運動協議会 http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/info/dokushokatsudo/dokushinkyu/dokushinkyu_info.html 案内チラシ http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/data/open/cnt/3/1042/1/youkou0829.pdf 【関連記事】「図書館大会報告」静岡県立中央図書館だより『文化の丘』No. 平成23年冬号 http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/data/open/cnt/3/109/1/dayori332.pdf

No.65	第5回資料保存シンポジウム「資料を護り継ぐ-平時も、非常時も-」
開催日時	2011年10月25日（火） 10:20～17:30
開催場所	江戸東京博物館 【東京】
主催団体	情報保存研究会、日本図書館協会
共催・協力	後援：全国歴史資料保存機関連絡協議会、国立大学図書館協会、私立大学図書館協会、文化財保存修復学会、ARMA 東京支部、企業史料協議会、記録管理学会、全国大学史資料協議会、日本アーカイブズ学会、専門図書館協議会、アート・ドキュメンテーション学会
概要	■特別講演 「東日本（東北・関東）大震災と歴史資料の救出」平川新/東北大学東北アジア研究センター 「社会基盤としての記録管理の重要性と課題-公文書管理法の地方展開、電子化への対応そして大震災からの教訓-」西川康男/ARMA International 東京支部 ■資料保存実用講座（会員企業によるプレゼンテーション） ※展示会あり
資料・記録	水濡れ文書の吸水乾燥方法の「緊急対応マニュアル」
参考	情報保存研究会 http://www.e-jhk.com/ 日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 開催案内 http://e-jhk.com/html/symposium2011.html 案内チラシ http://e-jhk.com/html/pdf/jhksympo2011.pdf

No.66	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史料協） 第7回群馬大会及び研究会 「地域社会とともに歩むアーカイブズ—公文書管理法時代を迎えて—」
開催日時	2011年10月27日（木）・28日（金）
開催場所	高崎市総合保健センター、高崎市立中央図書館、高崎シティギャラリー、高崎ビューホテル 【群馬】
主催団体	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会
共催・協力	共催：群馬県、高崎市 後援：国立公文書館、群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会、上毛新聞社、群馬テレビ
概要	研修会、報告、コンサートなど 「災害レスキューから見えたこと」西村慎太郎/国文学研究資料館 （大会テーマ研究会） 「全史料協東日本大震災臨時委員会活動」全史料協東日本大震災臨時委員会 「東日本大震災被災地からの報告—公文書・歴史資料の被災とアーカイブズの役割について—」 山内繁/リアス芸術文化市民の会（前気仙沼市） ※上記以外の研修会・報告、記念講演、復興支援ミニコンサート、資料保存ワークショップ、ポスターセッションなど
資料・記録	
参考	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 http://www.jsai.jp/ 開催案内 http://www.jsai.jp/taikai/gunma/index.html

No.67	第26回山梨県図書館大会（平成23年度）「つなごう地域、今考える読書の力」 特別報告「震災から考える—私たちにできること」
開催日時	2011年10月28日（金） 10:00～16:20
開催場所	都留市文化会館 【山梨】
主催団体	山梨県公共図書館協会、山梨県図書館協会、山梨県読書推進運動協議会、都留市、都留市教育委員会
共催・協力	後援：山梨県教育委員会、日本図書館協会、山梨県公民館連絡協議会、山梨県学校図書館教育研究会、山梨県高等学校教育研究会学校図書館部会、都留文科大学
概要	行事、報告、分科会 西野一夫/日本図書館協会 設楽敬一/全国学校図書館協議会
資料・記録	
参考	山梨県図書館協会 http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/toshokan_kyogikai.html 都留市 http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/top/top.aspx 開催案内 http://www.lib.pref.yamanashi.jp/tosyokan/sirase/taikai/taikai2011/yoko2011.pdf

2011年11月開催

No.68	図書館と県民のつどい埼玉 2011 公共図書館展示 「東日本大震災の衝撃～図書館は希望の灯をともしせるか～」
開催日時	2011年11月5日(土) 10:00～16:00
開催場所	桶川市民ホール 【埼玉】
主催団体	埼玉県図書館協会、埼玉県教育委員会
共催・協力	共催：けやき文化財団、さいたま文学館、後援：桶川市、桶川市教育委員会、日本教育公務員弘済会埼玉支部、協力：埼玉県大学・短期大学図書館協議会
概要	講演、分科会、展示 ■被災地での支援活動に参加した秋本敏氏（ふじみ野市立上福岡図書館）による報告 ■展示内容 ・避難所になったさいたまスーパーアリーナにおける図書館の活動 ・東北地域の図書館被災状況 ・県内の自治体が作成したハザードマップ ・県内図書館の被害状況や、震災に関連して行われた情報提供
資料・記録	記録集 http://www.sailib.com/tudoi/
参考	埼玉県図書館協会 http://www.sailib.com/ 埼玉県教育委員会 http://www.pref.saitama.lg.jp/kyouiku/ 案内リーフレット https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/news/tsudoi/tsudoi2011_reaflet.pdf

No.69	第13回図書館総合展図書館政策フォーラム 「東日本大震災からの復興と震災の備えに向けて」
開催日時	2011年11月9日(水) 10:30～17:30
開催場所	パシフィコ横浜 【神奈川】
主催団体	図書館総合展運営委員会
共催・協力	共催：神奈川県図書館協会
概要	講演、パネル討論 ■第1部 東日本大震災、そのとき図書館は [司会：岡本真/アカデミック・リソース・ガイド(株)] 「東日本大震災、そのとき図書館は一岩手県内の被災状況と支援への要望」 菊池和人/岩手県立図書館 「宮城県図書館からの報告」 熊谷慎一郎/宮城県図書館 「福島の被災状況と復興のきざし」 吉田和紀/福島県立図書館 ■第2部 受援・支援を振り返るー未来への反省 [司会：岡本真/アカデミック・リソース・ガイド(株)] 「東日本大震災図書館への支援活動を振り返る」 新出/白河市立図書館 (受援者からのコメント) 西野一夫/日本図書館協会、奥山裕之/国立国会図書館、石川徹也/図書館振興財団、江草由佳/saveMLAK 【第3部】非常時からの復興、そして平時の備え [司会：岡本真/アカデミック・リソース・ガイド(株)] 「東日本大震災における図書館の被害状況と文部科学省の対応について」 萬谷宏之/文部科学省社会教育課 「政策課題としての図書館支援～総務省の取り組みから」 白石牧子/総務省情報流通振興課 「神戸大学「震災文庫」が伝えてきたもの 1995年年1月17日から今日まで」 稲葉洋子/神戸大学附属図書館 ※いずれも講演後にパネル討論
資料・記録	レポート 【第1部】 http://2011.libraryfair.jp/node/269 【第2部】 http://2011.libraryfair.jp/node/270 【第3部】 http://2011.libraryfair.jp/node/271 録画 http://2011.libraryfair.jp/node/263
参考	図書館総合展運営委員会（イベント公式HP） http://2011.libraryfair.jp/ 開催要項 【第1部】 http://2011.libraryfair.jp/node/133 【第2部】 http://2011.libraryfair.jp/node/134 【第3部】 http://2011.libraryfair.jp/node/135

No.70	第13回図書館総合展フォーラム 「東日本大震災における報告と今後の備え」
開催日時	2011年11月9日(水) 10:30~12:00
開催場所	パシフィコ横浜 【神奈川県】
主催団体	金剛(株)
共催・協力	
概要	講演 青木睦/国文学研究資料館、米村祥央/東北芸術工科大学
資料・記録	
参考	金剛(株) http://www.kongo-corp.co.jp/ 開催要項 http://2011.libraryfair.jp/node/111

No.71	第13回図書館総合展フォーラム 「記録のちから一何を残していくべきか II」
開催日時	2011年11月9日(水) 15:30~17:00
開催場所	パシフィコ横浜 【神奈川県】
主催団体	図書館総合展運営委員会
共催・協力	共催：知的資源イニシアティブ、勉誠出版(株)
概要	「震災から再生へ 持続可能な知識基盤社会のビジョンを語る」 青柳正規/国立西洋美術館長、高山正也/国立公文書館長、長尾真/国立国会図書館長、吉見俊哉/東京大学大学院教授
資料・記録	録画 http://www.ustream.tv/recorded/18402929
参考	図書館総合展運営委員会(イベント公式HP) http://2011.libraryfair.jp/ 開催要項 http://2011.libraryfair.jp/node/129

No.72	第13回図書館総合展フォーラム 「震災復興・将来に向けて私たちができること～博物館・図書館・文書間・公民館の支援活動を通して～」
開催日時	2011年11月10日(木) 13:00~14:30
開催場所	パシフィコ横浜 【神奈川県】
主催団体	saveMLAK
共催・協力	
概要	講演、パネルディスカッション、展示 ■基調講演 「saveMLAK：文化・教育施設の間接支援プロジェクトーこれまでとこれからー」江草由佳/国立教育政策研究所 ■パネルディスカッション[司会：丸山高弘/山中湖情報創造館] 江草由佳/国立教育政策研究所、細川健裕/北海道開拓の村、阿児雄之/東京工業大学博物館、上田幸夫/日本体育大学、
資料・記録	録画 http://www.ustream.tv/channel/savemlak
参考	saveMLAK http://savemlak.jp/ 開催案内 http://savemlak.jp/savemlak/images/9/95/saveMLAK_LF2011Forum.pdf 報道資料 http://savemlak.jp/savemlak/images/9/9a/saveMLAK_Press_Release_LF2011.pdf

No.73	第13回図書館総合展 キハラ創業97周年記念フォーラム 「図書館のための事業継続計画（BCP）とは何か？－東日本大震災を踏まえて－」
開催日時	2011年11月10日（木） 15:30 - 17:00
開催場所	パシフィコ横浜 【神奈川】
主催団体	キハラ株式会社
共催・協力	日本図書館協会、アカデミック・リソース・ガイド㈱
概要	（パネリスト）岡本真/アカデミック・リソース・ガイド㈱、熊谷慎一郎/宮城県図書館、宮川陽子/福井県立図書館（コメンテーター）松岡要/日本図書館協会
資料・記録	録画 http://www.ustream.tv/channel/l1gp2011
参考	『図書館のための事業継続計画（BCP）とは何か？－東日本大震災を踏まえて』（LISN.151号、2012.3）

No.74	第13回図書館総合展 L-1 グランプリ 2011 「東日本大震災に向き合うとき」
開催日時	2011年11月10日（木） 10:30～14:30
開催場所	パシフィコ横浜 【神奈川】
主催団体	図書館総合展運営委員会
共催・協力	協力：アカデミック・リソース・ガイド㈱
概要	ワークショップ （審査員） 菊池和人/岩手県立図書館 熊谷慎一郎/宮城県図書館 吉田和紀/福島県立図書館 内田麻理香/サイエンスライター&サイエンスコミュニケーター 長神風二/東北大学、サイエンスコミュニケーター ※出場は licreative、チームはつかり、MEISEI、走る移動図書館プロジェクトの4チーム
資料・記録	録画 http://www.ustream.tv/channel/l1gp2011
参考	図書館総合展運営委員会（イベント公式HP） http://2011.libraryfair.jp/ L-1 グランプリ（第13回図書館総合展） http://2011.libraryfair.jp/taxonomy/term/2

No.75	第9回群馬県図書館大会 「開かれた図書館～「これからの図書館」を考える～」 第2分科会「震災、図書館でできること」
開催日時	2011年11月17日（木） 10:00～16:30
開催場所	群馬県立図書館・放送大学群馬学習センター 【群馬】
主催団体	群馬県立図書館、群馬県図書館協会（群馬県公共図書館協議会、群馬県大学図書館協議会、群馬県高等学校教育研究会図書館部会、群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会、群馬県立図書館）
共催・協力	群馬県教育委員会、群馬県読書グループ連絡協議会、群馬県読み聞かせグループ連絡協議会
概要	第2分科会 事例①「東日本大震災と被災公文書の救済活動～ 群馬県立文書館の取り組み～」 岡田昭二/群馬県立文書館 事例②「筑波大学附属図書館の震災被害と復旧への道のり」 渡邊朋子/筑波大学附属図書館 事例③「新潟県立図書館の震災関連資料収集と復旧関連文献の送信提供サービス」 富岡哲也/新潟県立図書館 事例④「東日本大震災がもたらしたもの～ 福島の現状と復旧への課題～」 吉田和紀/福島県立図書館 ※一般参加者29人、発表者4人、分科会検討会委員20人、計53人参加 ※分科会の他に、式典、記念公演あり。分科会は他に2分科会あり。
資料・記録	報告書 http://www.library.pref.gunma.jp/?action=common_download_main&upload_id=523
参考	群馬県立図書館 http://www.library.pref.gunma.jp/

No.76	セミナー「ヒトと放射能と資料と：チェルノブイリから」 報告「放射能汚染を取り扱う職員の現状：南相馬市の体験から」
開催日時	2011年11月18日（金） 13:30～16:30
開催場所	松本大学 【長野】
主催団体	国際資料研究所
共催・協力	後援：松本市、BOSAI インターナショナル、日本アーカイブズ学会、ICA/SPA 国際文書館評議会 /専門家団体部会、企業史料協議会、全国大学史資料協議会 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 協賛：(株)国際マイクロ写真工業社
概要	基調講演、報告、質疑応答・意見交換 ■第1部「チェルノブイリ、ベラルーシの放射能汚染の実態からフクシマは何を学ぶべきか」（基調講演） 菅谷昭/松本市長（医師） ■第2部「放射能と資料@20'」（報告） 「1992年開催のユネスコ・アーカイブ・シンポジウム参加報告」上埜武夫/ウエノ・テクノロジーリサーチ代表（前静岡大学教授） 「チェルノブイリで開発された放射能汚染文書の除染マニュアル」小川千代子/国際資料研究所 「放射能汚染資料を取り扱う職員の現状：南相馬市の体験から（仮）」福島県南相馬市文化財担当職員 「記録を作り、記録を残す：次代へ伝える経験」佐々木和子/神戸大学
資料・記録	
参考	国際資料研究所 http://www.djichiiyoko.com/ 案内チラシ http://www.jsai.jp/ibbs/b20110919-2.pdf

No.77	福島大学史学会大会 2011 年度大会特別企画 「東日本大震災後の歴史資料保全活動 一宮城・福島・茨城の現場から」
開催日時	2011年11月23日（水・祝） 9:30～16:00
開催場所	コラッセふくしま 【福島】
主催団体	福島大学史学会
共催・協力	後援：ふくしま歴史資料保存ネットワーク
概要	「3.11 大震災と宮城資料ネットの歴史資料レスキュー ー被災地から見えてきたこと」佐藤大介/ 東北大学 「福島県における史料保全の課題」本間宏/福島県文化振興事業団 「茨城の歴史資料の被災状況と救済・保全活動」高橋修/茨城大学 ※報告、意見交換、上記のほかに1講演
資料・記録	
参考	福島大学史学会 http://www.fukushima-u.ac.jp/ 開催案内（ふくしま歴史資料保存ネットワーク） http://blog.ap.teacup.com/fukushimanet/74.html ガンバロウ福大！行政の「結」（ブログ 2011/11/16 付記事） http://311gyosei.blog39.fc2.com/blog-entry-212.html

No.78	全史料協関東部会 第264回定例研究会 報告「福島県相馬市・南相馬市における被災経験と地域史料の保全」 「宮城県女川町の被災公文書の救済-群馬県立文書館の活動記録-」
開催日時	2011年11月29日(火) 13:30~17:00
開催場所	いたばし総合ボランティアセンター 【東京】
主催団体	全史料協関東部会
共催・協力	
概要	報告 「公文書管理法時代の幕開けとアーカイブズ-全史料協群馬大会の位置づけ-」 小高哲茂/群馬県立文書館 「(仮称)全史料協群馬大会に参加して」(全史料協群馬大会参加者からの報告) 「福島県相馬市・南相馬市における被災経験と地域史料の保全」渡部恵一/八王子市市史編さん室 「宮城県女川町の被災公文書の救済-群馬県立文書館の活動記録-」 岡田昭二/瀧沢典枝/群馬県立文書館
資料・記録	
参考	全史料協関東部会 http://www.edu.gunma-u.ac.jp/~shozawa/zensikan.html 開催案内 http://www.jsai-kanto.jp/modules/bulletin2/index.php?page=article&storyid=21

2011年12月開催

No.79	日本図書館協会会員の集い 2011 in 埼玉
開催日時	2011年12月1日(木) 13:30~17:30
開催場所	さいたま市立中央図書館 【埼玉】
主催団体	埼玉の日本図書館協会会員有志の会
共催・協力	後援：日本図書館協会、埼玉県図書館協会
概要	講演、意見交換 「さいたまスーパーアリーナでの活動から見えたもの」山田玲子/さいたま市立北浦和図書館 「Help-Toshokan図書館支援隊に参加して」秋本敏/ふじみ野市立上福岡図書館(元日本図書館協会常務理事) 「東日本大震災からの復興にむけてー東松島市立図書館の実践ー」加藤孔敬/東松島市図書館副館長
資料・記録	アンケート http://jlasaitama.up.seesaa.net/image/2011E382A2E383B3E382B1E38
参考	案内チラシ http://jlasaitama.up.seesaa.net/image/E697A5E59BB3E58D94E99B86E38184E38381E383A9E382B7.pdf

No.80	第22回保存フォーラム 「中国、韓国、オーストラリア、日本における資料防災：国立図書館からの報告」
開催日時	2011年12月1日(木) 13:30~17:30
開催場所	国立国会図書館東京本館/関西館(中継) 【東京/関西】
主催団体	国立国会図書館
共催・協力	
概要	報告、意見交換 「中国における資料防災」李翠薇/中国国家図書館国家典籍保護センター事務局 「韓国国立中央図書館における資料防災と協力活動」李貴馥/韓国国立中央図書館 「オーストラリア国立図書館における資料防災」ジェニファー・ロイド/オーストラリア国立図書館 「震災からの再生を目指して～岩手県における図書館の被災と復旧・復興支援」 酒井久美子/岩手県立図書館 「国立国会図書館における資料防災及び東日本大震災の被災地支援」中村規子/国立国会図書館
資料・記録	第22回保存フォーラム(国立国会図書館) http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/data_preserve29.html ※案内チラシ、プログラム、当日資料
参考	国立国会図書館 http://www.ndl.go.jp/

No.81	シンポジウム「3.11 以後の文化財・歴史資料保全の取り組み —広域大規模自然 災害資料保全体制を考える—
開催日時	2011年12月3日(土) 13:00~17:00
開催場所	新潟大学 【新潟】
主催団体	新潟大学災害・復興科学研究所(新潟大学人文学部附置地域文化連携センター、学系プロジェクト「環東アジア地域における社会的結合と災害」、新潟史学会、新潟歴史資料救済ネットワーク)
共催・協力	
概要	<p>■報告</p> <p>「山形文化遺産防災ネットワークの3.11以後の文化財・歴史資料保全の取り組み」 小林貴宏/山形文化遺産防災ネットワーク</p> <p>「東日本大震災文化財・歴史資料保全と新潟県立歴史博物館・新潟市歴史博物館の物資支援体制」 大楽和正/新潟県立歴史博物館・森行人/新潟市歴史博物館</p> <p>「宮城県の被災民俗資料の保全と新潟県における支援の取り組み」 飯島康夫/新潟大学災害・復興科学研究所</p> <p>「東日本大震災時の避難所における資料保全の取り組み-長岡市の場合-」 田中洋史/長岡市立中央図書館文書資料室</p> <p>「長野県栄村文化財レスキューにおける富山県からの活動協力」近藤浩二/富山県滑川市立博物館</p> <p>「2011年新潟・福島豪雨と雲洞庵水損文書保全の取り組み」田辺幹/新潟県立歴史博物館</p> <p>「2004年中越大地震と文化財・歴史資料の保存及び伝承の取り組み」樋口勲/長岡震災アーカイブセンターきおくみらい</p> <p>■パネルディスカッション[司会：矢田俊文/新潟大学災害・復興科学研究所]</p>
資料・記録	
参考	新潟大学災害・復興科学研究所 http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/ 開催案内 http://www.nhdr.niigata-u.ac.jp/news/610/

No.82	文化財保存修復学会 公開シンポジウム 研究成果公开发表 (B) 「文化財をまもる—災害から文化財をまもる—：大規模自然災害における文化財レスキュー 阪神淡路から東日本大震災」 ※文部科学省科学研究費補助金研究成果公開促進費
開催日時	2011年12月3日(土) 10:00~16:30
開催場所	国立民族学博物館 【大阪】
主催団体	文化財保存修復学会
共催・協力	共催：国立民族学博物館
概要	<p>■基調講演[座長：内田俊秀/京都造形大学]</p> <p>「阪神・淡路大震災から東日本大震災—学会としての取り組み—」三輪嘉六/九州国立博物館</p> <p>「3.11大震災と宮城資料ネットの歴史資料レスキュー—活動から見えてきたこと—」佐藤大介/宮城歴史資料保全ネットワーク(東北大学)</p> <p>■活動報告[座長：村上隆/京都国立博物館]</p> <p>「阪神・淡路大震災における活動の課題」内田俊秀/京都造形大学</p> <p>「中越地震における活動の課題—救援の要請と被災資料の修理—」本田光子/九州国立博物館</p> <p>「能登半島地震における文化財復興支援活動—被災資料の調査・修復から復興へ—」中村晋也/金沢学院大学</p> <p>「東日本大震災における文化財レスキューについて—民俗資料を中心に—」日高真吾/国立民族学博物館</p> <p>■パネルディスカッション「文化財レスキュー—16年の歩みと今後—」[コーディネーター：森田稔/九州国立博物館]</p> <p>[司会：園田直子/国立民族学博物館]</p>
資料・記録	
参考	文化財保存修復学会 http://jsccp.or.jp/ 文化財をまもる—災害から文化財をまもる—((楸クパプロ) http://www.kuba.co.jp/bunkazai2011/index.html 開催要項 www.soc.nii.ac.jp/jsccp/data/event/symposium_1112.pdf 案内チラシ http://www.book61.co.jp/pdf/sympo00188.pdf

No.83	第7回日本図書館協会・四国ブロックの集い 四国の図書館を熱くしよう！in愛媛 基調講演「3・11以後の図書館の使命～図書館海援隊はどこへ行かねばならぬのか～」
開催日時	2011年12月5日(月) 13:00～16:30
開催場所	えひめ共済会館 【愛媛】
主催団体	日本図書館協会、愛媛県図書館協会
共催・協力	四国地区公共図書館連絡協議会、愛媛県立図書館
概要	報告、基調講演、グループトーク 吉田博氏/NPO 教育支援協会代表理事
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 開催案内 http://www.ehimetosyokan.jp/contents/moyoosi/kensyu.pdf

No.84	じんもんこん 2011 人文科学とコンピュータシンポジウム特別セッション 「大規模災害に際し人文科学とコンピュータ研究がないうること」
開催日時	2011年12月10日(土) 10:00～12:05
開催場所	龍谷大学大宮キャンパス 【京都】
主催団体	情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会
共催・協力	共催：龍谷ミュージアム、龍谷大学古典籍デジタルアーカイブセンター、花園大学国際禅学研究所、花園大学文化遺産学科後援：アート・ドキュメンテーション学会、記録管理学会、情報知識学会、電子情報通信学会、日本アーカイブズ学会、日本計算機統計学会、日本行動計量学会、日本図書館情報学会
概要	セッション「東日本大震災から見る文化財を取り巻く情報インフラ整備の問題」藤本悠/同志社大、近藤康久/東工大、清野陽一/京大、山口欧志/日文研、阿児雄之/東工大 「Post-Disaster Reconstruction of Cultural Heritage: Citadel of Bam, Iran」 Asanobu Kitamoto/NII、 Elham Andaroodi, Mohammad Reza Matini /Univ. Tehran、 Kinji Ono/NII [座長：後藤真/花園大学]
資料・記録	
参考	情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会 http://www.jinmoncom.jp/ じんもんこん 2011 http://jinmoncom.jp/sympo2011/

No.85	平成 23 年度茨城県図書館協会大学図書館部会研修会講演会 「東日本大震災で被災した茨城の文化財・歴史資料のレスキュー活動」
開催日時	2011年12月14日(水) 14:00～16:00
開催場所	茨城大学講堂 【茨城】
主催団体	茨城県図書館協会大学図書館部会
共催・協力	共催：茨城大学図書館 後援：茨城県教育委員会
概要	高橋修/茨城史料ネット事務局 ※被災史料の救出について展示
資料・記録	
参考	茨城県図書館協会大学図書館部会 http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/ila/index.htm 開催案内(茨城史料ネット) http://ibarakishiryou.web.fc2.com/index.html 告知用ポスター http://www.ibaraki.ac.jp/events/pdf/rescue.pdf 【報道】貴重な史料をがれきから救出 あす茨城大で講演、写真展も開催/茨城県(朝日新聞 2011.12.13) 【報道】散歩道：東日本大震災 被災史料と救出の様子展示--水戸/茨城(毎日新聞 2011.12.17)

2012年1月開催

No.86	「明日の県立図書館フォーラム 2012」
開催日時	2012年1月9日(月・祝) 14:00~16:00
開催場所	三重県総合文化センターフレんテみえ多目的ホール 【三重】
主催団体	三重県立図書館
共催・協力	共催：三重県教育委員会、三重県生涯学習センター
概要	「明日の県立図書館」(平成23年4月策定)初年度の取組の報告とともに、県立図書館の日本大震災に関する取組の集大成として「こころの復興」をテーマとする対談を行うフォーラム。 ■三重県立図書館改革実行計画 平成23年度報告 ■対談「3.11から未来へ」 植島啓司/宗教学者、鷺田清一/哲学者
資料・記録	
参考	三重県立図書館 http://www.library.pref.mie.lg.jp/ 案内チラシ http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/201111012720.pdf

No.87	東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム 「東日本大震災アーカイブの最前線と国境・世代を超えた挑戦」
開催日時	2012年1月11日(水) 10:00~17:30
開催場所	仙台国際センター 【宮城】
主催団体	総務省、東北大学防災科学研究拠点、東北大学附属図書館、ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所
共催・協力	後援：国立国会図書館、文部科学省、防災科学技術研究所、科学技術振興機構、河北新報社、仙台国際センター
概要	■東日本大震災アーカイブの最前線(1)：官・民 「国立国会図書館の取り組み」原田久義/国立国会図書館 「総務省の取り組み」黒瀬泰平/総務省 「Yahoo! JAPANの取り組み」高田正行/ヤフー(株) 「Save MLAKの取り組み」岡本真/saveMLAK 「The Internet Archiveの取り組み」 ■東日本大震災アーカイブの最前線(2)：学 「防災科学研究所の取り組み」長坂俊成/防災科学研究所 「東北大学の取り組み」今村文彦・柴山明寛/東北大学災害制御研究センター 「ハーバード大の取り組み」アンドリュー・ゴードン/ハーバード大学ライシャワー日本研究所 ■特別講演 「阪神・淡路大震災における神戸大学附属図書館の取り組み」稲葉葉子/神戸大学附属図書館 ■東日本大震災アーカイブの最前線(3)：被災地 「河北新報の取り組み」八浪英明/河北新報 「仙台メディアテークの取り組み」甲斐賢治/せんだいメディアテーク 「宮城県図書館の取り組み」熊谷慎一郎/宮城県図書館 「岩手県立図書館の取り組み」稲森雅夫/岩手県立図書館 「東北大学附属図書館の取り組み」米澤誠/東北大学附属図書館 「福島イノベーションセンターの取り組み」後藤浩/福島イノベーションセンター(アクセントチュア(株)) ■パネルディスカッション [コーディネーター：今村文彦、アンドリュー・ゴードン] [司会：佐藤翔輔/東北大学]
資料・記録	
参考	総務省 http://www.soumu.go.jp/ 東北大学防災科学研究拠点 http://www.cneas.tohoku.ac.jp/labs/rdpm/ 東北大学附属図書館 http://tul.library.tohoku.ac.jp/ ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所 http://www.fas.harvard.edu/~rijs/ みちのく震録伝 http://www.drc.tohoku.ac.jp/archive/events/sympo201201.html 総務省報道資料 http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000033.html 総務省「東日本大震災アーカイブ」基盤構築プロジェクト http://www.soumu.go.jp/main_content/000139215.pdf

No.88	横浜市北部地域写真アーカイブ「丘のヨコハマ写真館」 開設記念イベント講演会「ふるさとの記録を遺す～東日本大震災と横浜」
開催日時	2012年1月14日(金) 13:30-16:30
開催場所	都筑区役所 【神奈川】
主催団体	都筑図書館
共催・協力	
概要	講演、ワークショップ 杉浦裕樹/横浜コミュニティデザイン・ラボ(ヨコハマ経済新聞編集長)
資料・記録	
参考	都筑図書館 http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chiiki/tsuzuki/ 報道資料 http://www.city.yokohama.jp/ne/news/press/201112/20111208-022-13741.html 案内チラシ http://www.city.yokohama.jp/ne/news/press/201112/images/phponUXqL.pdf

No.89	ビデオミニシアター震災特別企画 1.17 から 3.11 へ 「阪神・淡路大震災の経験から、今後の復興支援を考える」
開催日時	2012年1月14日(金) 13:30~15:20
開催場所	兵庫県立図書館 【兵庫】
主催団体	兵庫県立図書館
共催・協力	
概要	■実践発表 「兵庫県立舞子高等学校環境防災科の取組について」兵庫県立舞子高等学校生徒 ■ビデオ上映 「すきなんやこの町が(パート2)～震災から6年--神戸の町と人を追い続けた」
資料・記録	
参考	兵庫県立図書館 http://www.library.pref.hyogo.jp/ イベント案内 http://web.pref.hyogo.jp/ts01/event/sinsaitokubetukikaku.html

No.90	第33回図書館建築研修会「東日本大震災に学ぶ」
開催日時	2012年1月19日(木) 13:00~17:30
開催場所	奈良県立図書情報館 【奈良】
主催団体	日本図書館協会 施設委員会
共催・協力	共催：奈良県図書館協会,奈良県立図書情報館 協賛：キハラ(株)
概要	研修会、見学 ■被災図書館現地調査報告 ■「その時何が起り、どのように行動したか」加藤孔敬/東松島市図書館、小陳佐和子/東北大学附属図書館 ■「施設安全のためのチェック・ポイント」柳瀬寛夫・中井孝幸/JLA(施設委員会委員) ■「長期的視点に立ったコレクション復興支援と地域資料の保存体制」齊藤誠一/JLA(施設委員会委員) ■質疑とまとめ
資料・記録	研修会テキスト『東日本大震災に学ぶ』日本図書館協会 2012.1.19 102p
参考	日本図書館協会施設委員会 http://www.jla.or.jp/tabid/283/Default.aspx 案内チラシ http://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/shisetsu/33kensyuu.pdf

No.91	Help-Toshokan ツアー「東北を知ろう～岩手県を巡る2泊3日～JLA×saveMLAK」
開催日時	2012年1月21日(金)～23日(月)
開催場所	岩手県立図書館ほか 【岩手】
主催団体	日本図書館協会
共催・協力	協力：岡本真 (saveMLAK)
概要	ツアー（訪問・見学先） 岩手県立図書館、宮古市立図書館、山田町立図書館、大槌町教育委員会（大槌町立図書館）、釜石市立図書館、大船渡市立図書館、陸前高田市立図書館
資料・記録	「Help-Toshokan」第4期支援活動 http://www.jla.or.jp/home/earthquake/tabid/411/Default.aspx ※募集案内、ツアー概要、終了報告あり
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/

No.92	第5回日本図書館協会九州地区図書館の集い 「震災と読書 ～今、図書館に何ができるか～」
開催日時	2012年1月28日（土） 10:30～16:00
開催場所	福岡県立図書館本館地階レクチャールーム 【福岡】
主催団体	日本図書館協会（主管：日本図書館協会九州地区図書館の集い実行委員会）
共催・協力	共催：福岡県立図書館、日本図書館協会福岡県内連絡会、福岡県学校図書館協議会、西日本図書館学会、学校図書館問題研究会 後援：福岡市教育委員会、北九州市教育委員会、福岡県公共図書館等協議会
概要	■事例報告 「震災に対する日本図書館協会震災対策委員会の取り組み」西野一夫/小熊真奈美 「大学・大学図書館の取り組み」大串夏身/昭和女子大学 「福島の学校図書館の現場から」小熊真奈美/郡山市立行健第二小学校 「福島の公共図書館の現場から」吉田和紀/福島県立図書館 ■シンポジウム[コーディネーター：河井律子/前福岡県立図書館副館長]
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 案内チラシ http://www.lib.pref.fukuoka.jp/hp/works/2011/jla_2012ad.pdf

No.93	「発掘された日本列島」講演会
開催日時	2012年1月28日（土） 13:00～
開催場所	高知県立歴史民俗資料館 【高知】
主催団体	文化庁、東京都江戸東京博物館、新潟市歴史博物館、静岡市立登呂博物館、九州歴史資料館、高知県立歴史民俗資料館
共催・協力	協力：九州国立博物館、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、財団法人元興寺文化財研究所、朝日新聞出版、朝日新聞社 後援：全国史跡整備市町村連絡協議会
概要	「東日本大震災と文化財レスキュー」岡田健/東京文化財研究所
資料・記録	
参考	文化庁 http://www.bunka.go.jp/

No.94	第10回歴史文化をめぐる地域連携協議会 「地域歴史文化の形成と災害資料—認識すること・記録すること・伝えることの意味を考える—」
開催日時	2012年1月29日(日) 11:00~17:00
開催場所	神戸大学文学部 【兵庫】
主催団体	神戸大学大学院人文学研究科、同地域連携センター
共催・協力	後援：兵庫県教育委員会、兵庫県図書館協会、伊丹市教育委員会、人と防災未来センター
概要	<p>■報告[コメント：上村武男/水堂須佐男神社宮司]</p> <p>「災害展示の方法を考える—人と防災未来センター資料室の取り組みから—」 兒玉州平/人と防災未来センター</p> <p>「地域歴史文化の形成拠点としての図書館—災害資料を伝えることの意味—」 宮本博/兵庫県立図書館</p> <p>「手記集を介したコミュニティー「阪神大震災を記録しつづける会」の活動変遷—」 高森順子/人と防災未来センター</p> <p>「博物館と災害資料」 小長谷正治・水本有香/伊丹市立博物館</p> <p>■総合討論</p>
資料・記録	
参考	神戸大学大学院人文学研究科 http://www.lit.kobe-u.ac.jp/ 神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター http://www.lit.kobe-u.ac.jp/~area-c/welcome.html 開催案内 http://www.lit.kobe-u.ac.jp/~area-c/kyougikai10.html 案内ポスター http://www.lit.kobe-u.ac.jp/~area-c/kyougikai120129.pdf

2012年2月開催

No.95	「発掘された日本列島」講演会
開催日時	2012年2月4日(土) 14:00～
開催場所	高知県立歴史民俗資料館 【高知】
主催団体	文化庁、東京都江戸東京博物館、新潟市歴史博物館、静岡市立登呂博物館、九州歴史資料館、高知県立歴史民俗資料館
共催・協力	協力：九州国立博物館、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、財団法人元興寺文化財研究所、朝日新聞出版、朝日新聞社 後援：全国史跡整備市町村連絡協議会
概要	講演「東日本大震災における被災文化財等の救助・復旧活動」青木睦/国文学研究資料館
資料・記録	
参考	文化庁 http://www.bunka.go.jp/

No.96	図書館振興県民のつどい&日本図書館協会 中国ブロック会員のつどい講演「東日本大震災被災図書館の救援活動」
開催日時	2012年2月10日(金) 13:00～17:00
開催場所	ルルサス防府(防府市立防府図書館ほか) 【山口】
主催団体	山口県図書館協会
共催・協力	日本図書館協会
概要	講演 西村彩枝子/日本図書館協会 ※上記のほかに2事例発表、1講演あり
資料・記録	
参考	開催案内 http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/usr/event/tsudoit2011.htm

No.97	第6回日図協東海地区会員のつどい講演「震災と図書館」
開催日時	2012年2月12日(日) 13:00～16:30
開催場所	愛知県図書館 【愛知】
主催団体	日図協東海地区会員のつどい実行委員会
共催・協力	日本図書館協会、愛知図書館協会、岐阜県図書館協会、三重県図書館協会
概要	講演、発表・報告「震災と図書館(仮)」松岡要/日本図書館協会 ※上記のほかに震災関連の発表・報告あり(予定)
資料・記録	
参考	日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/ 開催案内 http://www.aichi-pref-library.jp/ala/news.html

No.98	図書館問題研究会第38回研究集会 in 福島 震災、復興、図書館
開催日時	2012年2月12日(日) 12:30~18:00、13日(月) 9:00~12:00
開催場所	白河市立図書館 【福島】
主催団体	図書館問題研究会
共催・協力	
概要	震災関連報告、研究発表・討論
資料・記録	
参考	図書館問題研究会 http://www.jca.apc.org/tomonken/ 開催案内(ともんけんウィークリー) http://tomonken-weekly.seesaa.net/article/236605628.html

No.99	「地震・津波・洪水と文化財—台風12号被害資料保全活動の経験から—」 ※和歌山大学豪雨被害歴史資料保全対策プロジェクト公開フォーラム
開催日時	2012年2月19日(日) 13:30~16:30
開催場所	和歌山大学まちかどサテライト 【和歌山】
主催団体	和歌山大学紀州経済史文化史研究所、歴史資料保全ネット・わかやま
共催・協力	後援：和歌山大学防災研究教育センター
概要	報告、後援、提言 「被害資料の確認調査について」蘇理 剛志・前田 正明 「被害資料の救出と保全修復」藤隆宏 「汚損資料の洗浄・乾燥実演」松下正和/歴史資料保全ネット・わかやま(近大姫路大学) 「地震・水害と地域歴史遺産」奥村弘/歴史資料ネットワーク代表(神戸大学大学院) 「組織論から技術論へ—被災文化財に対して誰が何をできるのか—」加藤幸治/東北学院大学 ※上記のほかに趣旨説明(藤本清二郎/歴史資料保全ネット・わかやま)、提言
資料・記録	
参考	和歌山大学紀州経済史文化史研究所 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/ 開催案内 http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/page-184.html 案内チラシ http://www.jsce.or.jp/committee/hsce/event/120219_wakayama_forum.pdf

No.100	第 53 回図書館研究会（2011 年度）研究大会シンポジウム 「東日本大震災と図書館」
開催日時	2012 年 2 月 20 日（月） 9:20～16:30
開催場所	兵庫県中央労働センター 【兵庫】
主催団体	日本図書館研究会
共催・協力	
概要	<p>■発表</p> <p>「復旧・復興で出来たこと、出来なかったこと：挑戦・提案したいこと」加藤孔敬/東松島市立図書館</p> <p>「図書館の復旧と復興のための支援と受援：宮城県図書館の取り組みを通して」熊谷慎一郎/宮城県図書館</p> <p>「図書館支援の反省と課題、そして提案：saveMLAK, iSPP 等の経験から」岡本真/saveMLAK (ARG株)</p> <p>「311 まるごとアーカイブス」が目指すもの（仮）長坂俊成/防災科学技術研究所</p> <p>「被災地の図書館が担うこと：記録の継承から減災へ」稲葉洋子/神戸大学附属図書館</p> <p>■討議[司会：村岡和彦]</p>
資料・記録	
参考	日本図書館研究会 http://www.nal-lib.jp/ 開催案内 http://www.nal-lib.jp/events/taikai/2011/invit.html

No.101	TeLL-Net フォーラム 2012「災害の記憶・記録の保存と語り継ぎ」
開催日時	2012 年 2 月 28 日（火） 13:00～17:00
開催場所	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 【兵庫】
主催団体	テルネット・フォーラム実行委員会
共催・協力	
概要	<p>講演、報告、パネルディスカッション、展示</p> <p>■基調講演</p> <p>「災害の語り継ぎの意義」貝原俊民/ひょうご震災記念 21 世紀研究機構</p> <p>「災害の語り継ぎ研究」河田恵昭/人と防災未来センター</p> <p>■報告</p> <p>「テルネットと世界災害語り継ぎ」深澤良信/TeLL-Net 事務局</p> <p>■パネルディスカッション</p> <p>【第 1 部】「津波の記憶・記録とミュージアム」[コーディネーター：阪本真由美/人と防災未来センター主任研究員] ジャスマン J マールフ/インドネシア国アチェ観光文化庁 熊谷賢/岩手県陸前高田市海と貝のミュージアム兼陸前高田市立博物館 橋本裕之/盛岡大学（青森県三沢市文化施設活性化アドバイザー）</p> <p>【第 2 部】「メディアによる災害記録の保存と語り継ぎ」[コーディネーター：太田尚志/MBS ラジオ局] 須藤宣毅/河北新報社、安藤文暁/神戸新聞社、近藤誠司/NHK 大阪放送局（人と防災未来センター特別研究調査員） ※上記のほかに主催者挨拶、企画展示（津波に関する石碑紹介）</p>
資料・記録	
参考	開催案内 http://www.dri.ne.jp/news/news12/pdf/tellnet_forum.pdf 報道資料（兵庫県） http://web.pref.hyogo.jp/press/documents/20120131_2076eea61376c11d49257996000642e7_1.pdf

2012年3月開催

No.102	図書館フォーラム—震災復興と図書館「大震災からの復旧・復興と図書館の役割」
開催日時	2012年3月2日(金) 10:30~15:30
開催場所	宮城県図書館 【宮城】
主催団体	宮城県公立図書館等連絡会議
共催・協力	
概要	<p>大学や公立図書館職員から体験事例を発表、災害時に被災者のために図書館は何かできるか、何をなすべきかを検討する。</p> <p>■講演Ⅰ「被災地新聞社の奮闘と図書館の役割(仮題)」近江弘一/石巻日日新聞社</p> <p>■被災図書館からの事例発表</p> <p>(1) 公立図書館:菅井美枝子/名取市図書館</p> <p>(2) 公立図書館:加藤孔敬/東松島市図書館</p> <p>(3) 学校図書館:中根敏明/石巻工業高等学校</p> <p>(4) 大学図書館:中川清和/東北学院大学図書館</p> <p>■講演Ⅱ「被災地における復興支援のあり方(仮題)」松崎太亮/神戸市復興支援員</p> <p>■質疑応答</p>
資料・記録	
参考	<p>開催要項(宮城県図書館)</p> <p>http://www.library.pref.miyagi.jp/oshirase/img/tosyokan-forum.pdf</p>

No.103	Help-Toshokan ツアー 「東北を知ろう～宮城県を巡る2泊3日～JLA×saveMLAK」
開催日時	2012年3月2日(金)～4日(日)
開催場所	宮城県図書館ほか 【宮城】
主催団体	日本図書館協会
共催・協力	saveMLAK
概要	<p>ツアー</p> <p>■視察・訪問先 宮城県図書館、登米市迫図書館、気仙沼市気仙沼図書館、南三陸町図書館(寄贈書処理ボランティア作業)、石巻市図書館、名取市図書館</p> <p>■同行 西野一夫/日本図書館協会、岡本真/saveMLAK</p>
資料・記録	
参考	<p>日本図書館協会 http://www.jla.or.jp/</p> <p>「Help-Toshokan」第4期支援活動 http://www.jla.or.jp/home/earthquake/tabid/411/Default.aspx</p> <p>※開催案内あり</p>

No.104	第1回防災遺産学フォーラム「災害からの文化的復興にむけて—文化遺産の役割—」
開催日時	2012年3月3日(土) 11:00~17:00
開催場所	大手前大学さくら夙川キャンパス 【兵庫】
主催団体	被災文化遺産支援コンソーシアム、大手前大学史学研究所
共催・協力	
概要	<p>■講演</p> <p>「宮城県における東日本大震災被災文化遺産の救援活動と今後に向けて」藤沢敦/東北大学</p> <p>「東日本大震災における文化遺産の救援と復興(岩手県)」熊谷常正/盛岡大学</p> <p>「奄美豪雨からの復興と文化遺産への取り組み」中山清美/奄美市歴史民俗資料館</p> <p>■意見交換【コーディネーター:金田明大/奈良文化財研究所、松下正和/近大姫路大学】</p>
資料・記録	
参考	<p>被災文化遺産支援コンソーシアム http://cedach.org/</p> <p>大手前大学史学研究所 http://shigakuorc.nc.otemae.ac.jp/</p> <p>開催案内 http://cedach.org/?q=node/45</p>

No.105	「千葉歴史・自然資料救済ネットワーク」(千葉資料救済ネット) 発足集会
開催日時	2012年3月3日(土) 17:00~19:20
開催場所	千葉大学 【千葉】
主催団体	千葉大学、国立歴史民俗博物館ほか
共催・協力	
概要	<p>■趣旨説明 「千葉歴史・自然資料救済ネットワーク」立ち上げについて」久留島浩/国立歴史民俗博物館</p> <p>■報告 「千葉県内における資料ネットの発足経緯と課題ー県博協主導の千葉県文化財救済ネットワークを起点としてー」新和宏/千葉県博物館協会 「東日本大震災における香取市の文化財の被災状況と復興への取り組み」川口康/香取市教育委員会 「佐倉市内での歴史資料レスキュー活動について」藤方博之/千葉歴史学会</p>
資料・記録	
参考	千葉大学 http://www.chiba-u.ac.jp/ 国立歴史民俗博物館 http://www.rekihaku.ac.jp/

No.106	震災からよみがえった東北の文化財展対談「東日本大震災と文化復興」
開催日時	2012年3月4日(日) 13:30~15:00
開催場所	都立中央図書館 【東京】
主催団体	「震災からよみがえった東北の文化財展」実行委員会(遠野市〔遠野文化研究センター・博物館〕、陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、宮古市、東京都立中央図書館、日本ミュージアム・マネジメント学会、日本子守唄協会)
共催・協力	
概要	対談、展示 赤坂憲雄氏/遠野文化研究センター所長(学習院大学教授)、三浦佑之/立正大学教授
資料・記録	
参考	遠野文化研究センター http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/35,18008,162,html 開催案内(東京都) http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/pr120126c.htm 報道資料(遠野市) http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/1,20123,c,html/20123/TonoCity_120130-Press0200.pdf

No.107	考古学研究会 第28回東京例会 ミニシンポジウム 「関東・福島文化財被災状況と復興への取り組み」
開催日時	2012年3月4日(日) 13:00~16:55
開催場所	明治大学駿河台キャンパス リバティタワー7階 1073教室 【東京】
主催団体	考古学研究会
共催・協力	
概要	<p>開会挨拶・趣旨説明 西川修一</p> <p>報告①「福島県《菊地芳朗(福島大学)》 報告②「茨城県《田中 裕(茨城大学)》 報告③「栃木県《眞保昌弘(栃木県立なす風土記の丘資料館)》 報告④「千葉県《萩原恭一(千葉県教育庁文化財課)》</p> <p>討論 司会:石川日出志・西川修一 閉会挨拶 石川日出志</p>
資料・記録	
参考	考古学研究会 http://www013.upp.so-net.ne.jp/kouken/ 開催案内 http://www013.upp.so-net.ne.jp/kouken/tokyoreikai.htm

No.108	山形文化遺産防災ネットワーク 2011 年度報告会・研修会 「次の 1000 年のために、次の 1 年のために」
開催日時	2012 年 3 月 11 日（日） 10:00～16:00
開催場所	山形県立博物館 【山形】
主催団体	山形文化遺産防災ネットワーク
共催・協力	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・被災直後の保全処理の課題 ・クリーニング処理後の資料保存の課題 ・資料所在調査の課題 ■ 報告会 <ul style="list-style-type: none"> 「山形ネット活動の記録と報告」山形ネット事務局) 「東日本大震災の文化財救済活動の概要」松下正和/歴史資料ネットワーク ■ 質疑・意見交換
資料・記録	
参考	山形文化遺産防災ネットワーク http://yamagatabunkaisan.cocolog-nifty.com/blog/ 会合チラシ http://yamagatabunkaisan.cocolog-nifty.com/blog/files/20120311.doc

No.109	星空と路 3 がつ 11 にちをわすれないために
開催日時	2012 年 3 月 11 日（日） 9:00～21:00
開催場所	仙台メディアテーク 【宮城】
主催団体	仙台メディアテーク仙台市民図書館
共催・協力	協力：てつがくカフェ@せんだい ほか
概要	<p>「3 がつ 11 にちをわすれないためにセンター」に蓄積された映像や、仙台市民図書館が所蔵する（仮称）「3.11 文庫」の資料などを紹介するイベント。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市民が撮った震災記録写真 ■ 震災復興を考える本 ■ 震災体験と復興へのこえ ほか
資料・記録	
参考	仙台メディアテーク仙台市民図書館 http://www.smt.jp/ 開催概要（せんだいメディアテーク） http://www.smt.jp/hoshizoratomichi/

No.110	シンポジウム 「東日本大震災の記録の収集と保存—震災アーカイブの構築に向けて」
開催日時	2012年3月14日(水) 15:00~17:45
開催場所	国立国会図書館東京本館/関西館(中継) 【東京/京都】
主催団体	国立国会図書館
共催・協力	
概要	<p>■講演 「東日本大震災の記録・記憶の社会的な意義(仮)」 御厨貴/東京大学</p> <p>■報告 「アメリカから見た東日本大震災とハーバード大の記録収集(仮)」 アンドルー・ゴードン/ハーバード大学 「記録を集め、伝える—国の記憶装置として国立国会図書館ができること(仮)」 田屋裕之/国立国会図書館</p> <p>■ディスカッション「東日本大震災の記録・記憶の伝承と再生のために(仮)」 片山善博/慶応義塾大学、アンドルー・ゴードン/ハーバード大学、長坂俊成/防災科学技術研究所、吉見俊哉/東京大学 ※上記のほか開会挨拶(長尾真/国立国会図書館長)</p>
資料・記録	
参考	国立国会図書館 http://www.ndl.go.jp/ 開催案内 http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/1192893_1368.html

No.111	国立民族学博物館公開シンポジウム 「文化遺産の復興を支援する—東日本大震災をめぐる活動」
開催日時	2012年3月17日(土) 13:20~17:00、2012年3月18日(日) 10:20~16:30
開催場所	国立民族学博物館 【大阪】
主催団体	国立民族学博物館
共催・協力	後援: 千里文化財団
概要	<p>報告、パネルディスカッション</p> <p>【第1部】[司会: 園田直子/国立民族学博物館]</p> <p>■講演 「国立民族学博物館における東日本大震災の支援活動と今後の課題」 林勲男/国立民族学博物館 「国立歴史民俗博物館における東日本大震災の支援活動と今後の課題」 小池淳一/国立歴史民俗博物館 「国文学研究資料館における東日本大震災の支援活動と今後の課題」 青木睦/国文学研究資料館 「無形民俗文化財への支援活動」 橋本裕之/盛岡大学</p> <p>■パネルディスカッション「東日本大震災に対して人間文化研究機構ができること」 [コーディネーター: 小野正敏/人間文化研究機構] 林勲男、小池淳一、青木睦、橋本裕之、葉山茂/ 国立歴史民俗博物館、久留島浩/国立歴史民俗博物館、日高真吾/国立民族学博物館</p> <p>【第2部】</p> <p>■基調講演 「東日本大震災と人間文化研究機構」 金田章裕/人間文化研究機構 「東日本大震災における文化財レスキュー」 岡田健/東京文化財研究所保存修復科学センター 「国立民族学博物館による被災民俗文化財のレスキュー活動—これまでの大規模災害と東日本大震災—」 日高真吾/国立民族学博物館 「鹿踊りへの支援」 林勲男/国立民族学博物館 「宮城史料ネットによる古文書レスキュー」 平川新/東北大学 「宮城県における被災文化財の支援活動」 小谷竜介/宮城県教育委員会 「陸前高田市立博物館および陸前高田市海と貝のミュージアムにおける被災文化財のレスキュー活動」 熊谷賢/陸前高田市海と貝のミュージアム兼陸前高田市立博物館、鈴木綾/陸前高田市立博物館</p> <p>■パネルディスカッション「東日本大震災で被災した文化財レスキューを考える」[コーディネーター: 林勲男] 岡田健、小谷竜介、熊谷賢、平川新、日高真吾 ※上記のほか館長・副館長による開会挨拶</p>
資料・記録	
参考	国立民族学博物館 http://www.minpaku.ac.jp/ 文化遺産の復興を支援する—東日本大震災をめぐる活動 http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/20120317-18.html

No.112	シンポジウム「文化財レスキュー事業の今後を考える」
開催日時	2012年3月24日(土) 11:00~17:30
開催場所	文部科学省東館3階 講堂 【東京】
主催団体	文化庁、独立行政法人国立文化財機構
共催・協力	
概要	<p>■午前の部 「主催者挨拶」近藤誠一 「事業説明」亀井伸雄 「活動報告Ⅰ」鎌田勉、小谷竜介、荒木隆、吹野富美夫</p> <p>■午後の部 「活動報告Ⅱ」石崎武志、高妻洋成 「活動報告Ⅲ」太田浩平 「パネルディスカッション」 コーディネーター神庭伸幸、栗原祐司 コメンテーター 三輪嘉六 パネラー 岡田健、松井章、真鍋真、日高真吾、中島尚子、村上博哉、青木睦、平川新 「閉会挨拶」佐々木丞平</p>
資料・記録	
参考	文化庁 http://www.bunka.go.jp/ 独立行政法人国立文化財機構 http://www.nich.go.jp/ 開催案内・プログラム http://www.bunka.go.jp/oshirase_event/2012/pdf/bunkazai_rescue120227.pdf

No.113	シンポジウム「原発震災・地震・津波－歴史学の課題」
開催日時	2012年3月24日(土) 13:00~
開催場所	学習院大学 【東京】
主催団体	歴史科学協議会
共催・協力	
概要	石橋克彦「史料地震学と原発震災」 渡辺治「戦後史のなかで大震災・原発事故と復旧・復興を考える」 西村慎太郎「文書の保存を考える」 保立道久(司会)
資料・記録	
参考	歴史科学協議会 http://www.soc.nii.ac.jp/rekihyo/ 開催案内 http://www.maroon.dti.ne.jp/rekikakyo/ 開催告知(ツイッター) https://twitter.com/#!/rekihyo/status/157681308875755522

No.114	いわての歴史シリーズⅣいわてに生きる①「海とともに」記念講演会 「それでも海とともに生きるために～被災文化財の救済と民俗知の継承を中心に～」
開催日時	2012年4月7日(土) 14:00~15:30
開催場所	岩手県立図書館 【岩手】
主催団体	岩手県立図書館
共催・協力	
概要	目時和哉/岩手県立博物館
資料・記録	
参考	岩手県立図書館 http://www.library.pref.iwate.jp/index2.html 企画展 特設ページ http://www.library.pref.iwate.jp/ex/iwate04_umi/index.html

7.2.2 図書館等での企画展示

No.1	【緊急企画】「東北地方太平洋沖地震～いま、私たちにできること～」 (中展示)
開催日時	2011年3月12日(土)～
開催場所 (主催館)	佐賀県立図書館 http://www.pref.saga.lg.jp/kentosyo/
概要	地震予測地図や今回の地震に関する新聞記事等の掲示、地震・津波・防災に関する図書の展示
参考	

No.2	「地震・災害に負けない！」の本 (特集コーナー)
開催日時	2011年3月12日(土)～5月15日(日)
開催場所	福岡県立図書館 http://www.lib.pref.fukuoka.jp/
概要	地震・災害関連図書30冊の展示
参考	

No.3	三陸沖大地震と全土に走る津波 (企画展示)
開催日時	2011年3月13日(日)～6月28日(火)
開催場所	高知県立図書館 http://www.pref.kochi.lg.jp/~lib/
概要	地震・災害関連図書38冊の展示、終了後地震コーナーに統合
参考	

No.4	地震・津波に関する本 (緊急展示)
開催日時	2011年3月16日(水)～4月14日(木)
開催場所	千葉県立西部図書館 http://www.library.pref.chiba.lg.jp/06guide/west/
概要	地震や津波から身を守るために参考となる図書の展示
参考	展示お知らせ http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/west/2011-0319-1137-4.html

No.5	地震・津波・原発事故
開催日時	2011年3月24日(木)～4月17日(日)
開催場所	埼玉県立久喜図書館 https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/access/sisetu/kuki.html
概要	一般資料から地震、地震津波、原子力発電所事故、核燃料、防災、まちづくり、免震、耐震建築、災害廃棄物、災害医療、放射能、放射線被爆、低体温症などの分野、埼玉資料から断層調査、ハザードマップ、洪水避難地図、地質地盤資料集、気象概況・地震概況などを展示
参考	県立図書館資料展案内 https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/news/exhibit/index.html

No.6	震災復興支援を考える (資料展示「ニュースを読む」コーナー)
開催日時	2011年3月25日(金)～9月20日(火)
開催場所	山口県立山口図書館 http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/
概要	所蔵図書の中から、災害復興支援に関する本を展示
参考	

No.7	原発 放射能汚染 今こそ知識を身につけて冷静な判断を（企画展示）
開催日時	2011年4月1日（金）～4月21日（木）
開催場所	高知県立図書館 http://www.pref.kochi.lg.jp/~lib/
概要	原発・放射能関連図書21冊の展示
参考	展示本リスト http://www.pref.kochi.lg.jp/~lib/hon/tenji-book-h23-pdf/6.pdf

No.8	緊急特集 東北地方太平洋沖地震（特集コーナー）
開催日時	2011年4月1日（金）～30日（土）
開催場所	豊島区立中央図書館 http://www.library.toshima.tokyo.jp/
概要	災害に関する知識・関心を深め、今私たちにできることは何か、考えるきっかけになる資料を展示
参考	展示お知らせ http://www.library.toshima.tokyo.jp/info/20110401.html

No.9	自然と産業を知って、復興に願いを！ ～岩手・宮城・福島沿岸地方を中心に～（ミニ展示）
開催日時	2011年4月8日（金）～5月11日（水）
開催場所	神奈川県立川崎図書館 http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html
概要	岩手県・宮城県・福島県の沿岸地域の自然と産業をビジュアルな所蔵資料で紹介
参考	展示案内 http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/information/osirase11001.htm

No.10	東日本大震災を関東以西の新聞はどう伝えているか（特別展）
開催日時	2011年5月13日（金）～6月12日（日）
開催場所	宮城県図書館 http://www.library.pref.miyagi.jp/
概要	震災直後から数週間分の関東以西の地方新聞28紙を展示
参考	記者発表資料 http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/happyou/230512.pdf#search='東日本大震災を関東以西の新聞はどう伝えているか（特別展） 宮城'

No.11	今、知りたいこと（特設コーナー）
開催日時	2011年5月25日（水）～2012年3月26日（月）
開催場所	福島大学 http://www.fukushima-u.ac.jp/
概要	震災、原発、ボランティアの関連図書展示
参考	チラシ http://lib.fukushima-u.ac.jp/tenji/no3_poster.htm 特設コーナー案内 http://lib.fukushima-u.ac.jp/tenji/index.html

No.12	震災以降の日本—キーワードで知る—（企画展示）
開催日時	2011年6月～11月
開催場所	横浜市立中央図書館 http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chiiki/central/
概要	震災やその影響、今後の見通しについて参考になる資料を月別にテーマを変えながら紹介。 （月別テーマ）液化化現象（6月）、電力業界を調べる—電力自由化、スマートグリッドを中心に—（7月）、支えあう……私たちにできること（8月）、震災ストレス（9月）、再生可能エネルギー（10月）、リスクに備える（11月）
参考	展示案内 http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chosa/shinsai-tenji.html#march

No.13	がんばろう日本！がんばろう東北！（特集コーナー）
開催日時	2011年6月～7月
開催場所	豊島区立中央図書館 http://www.library.toshima.tokyo.jp/
概要	岩手・宮城・福島ゆかりの人々の作品や観光情報などを中心に特集、岩手・宮城・福島の伝統工芸品も展示
参考	特別展示お知らせ http://www.library.toshima.tokyo.jp/info/20110601.html

No.14	東日本大震災被災地のいまを知る ～女川町を中心に～（ミニ展示）
開催日時	2011年6月1日（水）～29日（水）
開催場所	愛媛県立図書館 http://www.ehimetosyokan.jp/contents/index.htm
概要	愛媛県社会福祉協議会が支援する女川町の現状を伝える企画展示。女川町の観光パンフレット、被災地の写真、ミニコミ誌『「うみねこタイムズ」』等を展示
参考	ミニ展示案内 http://www.ehimetosyokan.jp/contents/onagawa.htm

No.15	東日本大震災－今何ができるのか－（第19回展示企画）
開催日時	2011年6月14日（火）～7月18日（月）
開催場所	長崎大学附属中央図書館 http://kent.lb.nagasaki-u.ac.jp/kendai/sougo/nagasaki.html
概要	大震災をさまざまな角度から考える図書21冊を展示
参考	展示案内 http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/tenji/tenji_19.html

No.16	震災写真展「震災被害と長崎大学の支援－岩手県大槌町にて－」
開催日時	2011年7月1日（金）～8月10日（水）、1月20日（金）～3月20日（火）
開催場所	長崎大学附属中央図書館 http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/ 医学分館 http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/use/med/
概要	震災直後に現地入りして医療支援活動を行った熱帯医学研究所教授が撮影した、大槌町の被害と支援活動の写真35枚を展示。
参考	展示案内 http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/info/news/news699.html お知らせ http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/news/detail.php?str1=1327305988

No.17	東北を知ろう、東北へ行こう！（企画展）
開催日時	2011年7月5日（火）～9月29日（木）
開催場所	三重県立図書館 http://www.library.pref.mie.lg.jp/
概要	県内約20の公立・大学図書館が参加する企画展。県立図書館は「観光」「ボランティア」「震災の記録」の3コーナーを設置し、東北の歴史や文化・観光関連の書籍、東北の地方紙、旅行社による東北ツアーのチラシ、被災地の写真等を展示。期間中に被災地に行った人のトークライブ等のイベント開催。
参考	お知らせ http://mvsc.jp/2011/09/16/3013/

No.18	被災地は、いま・・・これから私たちにできること
開催日時	2011年7月14日（木）～8月23日（火）
開催場所	札幌市山の手図書館 http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/sisetu/yamanote/yamanote.html
概要	大船渡市へ派遣された山の手図書館職員の活動状況、陸前高田市図書館の現況写真、図書館支援関係の新聞記事等、被災地の現況を紹介するパネル展示
参考	開催報告 http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/sisetu/yamanote/sinnsaitenji.html

No.19	災害を乗り越える！私たちのふるさと展（展示コーナー）
開催日時	2011年7月15日（金）～11月30日（水）
開催場所	福島県立図書館 http://www.library.fks.ed.jp/
概要	再開を記念して、福島県の文化・歴史・自然に関する資料、東日本大震災の災害・復興の記録、過去の災害の資料を展示
参考	展示案内 http://www.library.fks.ed.jp/ippan/gyoji/tenji/23furusatoten.htm

No.20	応援メッセージ展（研修室）
開催日時	2011年7月15日（金）～24日（日）
開催場所	福島県立図書館 http://www.library.fks.ed.jp/
概要	ハワイ、シンガポール、鹿児島島の子どもたちから届いた応援メッセージや折り鶴を展示
参考	

No.21	北関東を元気に
開催日時	2011年8月～9月
開催場所	栃木県立図書館 http://www.lib.pref.tochigi.jp/
概要	3県観光パンフ展示
参考	報道発表 http://www.pref.tochigi.lg.jp/m06/houdou/tosyokan/kitakantou-pamph.html

No.22	『「復興の狼煙（のろし）ポスタープロジェクト」ポスター展』開催（常設展）
開催日時	2011年8月3日（水）～9月25日（日）
開催場所	東北大学附属図書館 http://tul.library.tohoku.ac.jp/
概要	釜石市や大槌町の復興をめざす人々を撮った写真や復興へのメッセージを掲載した自主制作ポスターの展示
参考	展示案内 http://www.library.tohoku.ac.jp/main/exhibit/gen/fukko2011/fukko2011.html

No.23	災害と防災 今私たちにできること（防災週間）
開催日時	2011年8月20日（土）～9月15日（木）
開催場所	名古屋市楠図書館 http://www.library.city.nagoya.jp/guide/m_kusunoki.html
概要	震災の現状、被災者への支援、地震や津波、液状化のメカニズム、防災知識、放射線等の関連図書、東日本大震災被災地支援演奏プロジェクト「おとつむぎネット」被災地で撮影した写真ファイルを展示
参考	展示案内 http://www.library.city.nagoya.jp/kensaku/osusume/adult2011.html#chap1109_19

No.24	東日本大震災 ～想いを新たに～ 被災地派遣職員撮影写真パネル展
開催日時	2011年8月25日（木）～9月13日（火）
開催場所	札幌市中央図書館 http://www.city.sapporo.jp/toshokan/
概要	山の手図書館の写真パネル、地震に関する基礎知識のパネルを展示
参考	お知らせ http://www.city.sapporo.jp/toshokan/info/daisinsaitenji.html

No.25	茨城 3.11 から復興へ（再開記念展示）
開催日時	2011年9月13日（火）～28日（水）
開催場所	茨城県立図書館 http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/index.htm
概要	震災時の写真、津波の高さが分かる展示など
参考	

No.26	第2回企画展示「明日へ ～3.11から半年。今できること～」
開催日時	2011年9月20日（火）～10月29日（土）
開催場所	宮城学院女子大学図書館 http://www.mgu.ac.jp/21tosyokan/
概要	震災・災害関連本、メンタルケア、防災、エネルギー、放射能をテーマとした本を展示。
参考	企画展お知らせ http://www.mgu.ac.jp/21tosyokan/news/2011/2011-0916-1550-48.html

No.27	3.11 その後を考える（資料展示「ニュースを読む」コーナー）
開催日時	2011年9月21日（水）～11月13日（日）
開催場所	山口県立山口図書館 http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/
概要	震災の記録集、震災後をテーマにした本など45冊を展示
参考	

No.28	いわて復興偉人伝（飾り棚展示）
開催日時	2011年10月1日（土）～12月27日（火）
開催場所	岩手県立図書館 http://www.library.pref.iwate.jp/index2.html
概要	郷土の災害復興に貢献した先人の業績を紹介
参考	

No.29.	震災後一週間を振り返る（壁面展示）
開催日時	2011年10月21日（金）～
開催場所	岩手県立図書館 http://www.library.pref.iwate.jp/index2.html
概要	2011/3/12～19までの新聞（全国紙3誌・地方9誌）を展示
参考	展示案内 http://www.library.pref.iwate.jp/0311jisin/info/event_20111021.html

No.30	雑誌に見る「東日本大震災」（ミニ展示）
開催日時	2011年10月28日（金）～11月23日（水）
開催場所	福井県立図書館 http://www.library.pref.fukui.jp/
概要	東日本大震災が特集されている専門雑誌を展示
参考	

No.31	被災図書レスキュー～護る・遺す・繋げる～
開催日時	2011年10月28日（金）～11月9日（水）
開催場所	東北芸術工科大学 http://www.tuad.ac.jp/
概要	宮城県、岩手県で被災した文化財（被災図書資料）レスキューの取組を紹介（同時開催「和紙から見える修復～護る・遺す・繋げる～」）
参考	開催案内 http://www.tuad.ac.jp/newsevents/headline/newpage_20111007_095620/

No.32	「3.11 後」の今、地震の歴史と向き合う（企画展）
開催日時	2011年11月1日（火）～12月27日（火）、2012年1月5日（木）～継続中
開催場所	宇都宮大学附属図書館 http://www.lib.utsunomiya-u.ac.jp/
概要	日本や栃木の地震の歴史に関する所蔵資料、東日本大震災関連図書を展示
参考	開催案内 http://www.utsunomiya-u.ac.jp/topics/index.php?id=376 ポスター http://www.lib.utsunomiya-u.ac.jp/tenjikai2011-poster.pdf

No.33	本を治す～震災からの小さな復興～（パネル展示）
開催日時	2011年12月6日（火）～12月27日（火）、2012年1月17日（火）～2月5日（日）
開催場所	埼玉県立久喜図書館 https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/access/sisetu/kuki.html 埼玉県立熊谷図書館 https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/access/sisetu/kumagaya.html
概要	壊れた本の特徴や、図書館で実際に行っている修理についてパネルで紹介（巡回展示）
参考	資料展案内 https://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/news/exhibit/index.html

No.34	すきすきニッポン！～震災の苦難を乗り越えて～ （「Young Generation コーナー」第14回企画展示）
開催日時	2011年12月20日（火）～2012年3月18日（日）
開催場所	香川県立図書館 http://www.library.pref.kagawa.jp/
概要	10代の若者に向けて震災後の日本の姿、災害ボランティアに関する本のほか、日本の魅力を再認識できる本を約200冊紹介
参考	開催案内 http://www.library.pref.kagawa.jp/kgwlib_doc/young/tenji.html ブックリスト http://www.library.pref.kagawa.jp/kgwlib_doc/young/booklist/nippon-book.pdf

No.35	<東日本大震災から1年> 「東日本大震災を振り返り、地震・津波に備える」（企画展示）
開催日時	2012年1月5日（木）～3月15日（木）
開催場所	千葉県立西部図書館 http://www.library.pref.chiba.lg.jp/06guide/west/
概要	地震や津波から身を守るために参考となる本・新聞・雑誌、被災県の観光パンフレット等を展示
参考	お知らせ http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/west/2012-0104-1618-4.html

No.36	東日本大震災・原発を考える
開催日時	2012年1月～
開催場所	白梅学園大学・短期大学図書館 http://libwww.shiraume.ac.jp/
概要	図書館所蔵の原子力発電問題、放射能の身体への影響等に関する専門書のコーナー展示
参考	お知らせ http://libwww.shiraume.ac.jp/news/120120.html

No.37	東日本大震災～その時図書館は～
開催日時	2012年1月15日（日）～2月8日（水）
開催場所	竜王町立図書館 http://lib.town.ryuoh.shiga.jp/
概要	福島県内図書館15館の写真110点、関連図書を展示
参考	広報誌 http://www.town.ryuoh.shiga.jp/kouhou/02gatu/kouhou1202-14-15.pdf

No.38	図書展示 震災の記憶 ～過去に学ぶ～
開催日時	2012年1月18日(水)～
開催場所	鳥取県立図書館 http://www.library.pref.tottori.jp/
概要	阪神・淡路大震災、鳥取県西部地震、新潟県中越沖地震など、過去の大地震発生時の様子、被害の状況や復興に向けた取組など記録資料の展示
参考	館内案内 http://www.library.pref.tottori.jp/hp/menu000001500/hpg000001471.htm

No.39	東日本大震災を忘れない
開催日時	2012年1月21日(土)～2月16日(木)
開催場所	名古屋市山田図書館 http://www.library.city.nagoya.jp/guide/m_yamada.html
概要	西区在住の胡弓演奏家が被災地で撮影した支援活動の写真、東日本大震災関連の図書を展示
参考	本紹介 http://www.library.city.nagoya.jp/kensaku/osusume/adult2011.html#chap1201_17

No.40	被災地は、いま(企画展示)
開催日時	2012年1月21日(土)～2月16日(木)
開催場所	名古屋市南陽図書館 http://www.library.city.nagoya.jp/guide/m_nanyo.html
概要	図書館職員が陸前高田市でのボランティア活動時に撮影した写真、東北や震災関連図書を展示
参考	本紹介 http://www.library.city.nagoya.jp/kensaku/osusume/adult2011.html#chap1201_18

No.41	～あれから1年～東日本大震災特集コーナー
開催日時	2012年2月
開催場所	福岡工業大学・短期大学部附属図書館 http://www.lib.fit.ac.jp/
概要	震災関連図書を展示
参考	展示コーナー http://www.lib.fit.ac.jp/tenji/tenji.html

No.42	福島 2011年春～祈り～展
開催日時	2012年2月1日(水)～26日(日)
開催場所	市立近江八幡図書館 http://library.city.omihachiman.shiga.jp/
概要	草津在住のカメラマン吉田泰三氏が福島県で撮影した避難所などの写真26点を展示
参考	

No.43	特別展示・米アイオワ・マッサー公共図書館からの折鶴展示
開催日時	2012年2月1日(水)～3月18日(日) [HELP TOSHOKAN 2月7日(火)～2月19日(日)]
開催場所	茨城県立図書館 http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/index.htm
概要	日本図書館協会を通じて届けられた折り鶴や応援メッセージ入りのしおりを展示。期間中にHELP TOSHOKANの活動を紹介する写真も展示(こどもとしょじつ)
参考	

No.44	小さな図書館復興の記録
開催日時	2012年2月1日(水)～3月17日(土)
開催場所	米子市立図書館 http://www.yonago-toshokan.jp/
概要	復興支援活動に参加した南部町在住の文化財修復専門家の協力により岩手県野田村の小さな図書館の一年を写真で紹介
参考	お知らせ http://www.yonago-toshokan.jp/46/7630.html

No.45	東日本大震災から一年（大展示）
開催日時	2012年2月2日（木）～2月28日（火）
開催場所	佐賀県立図書館 http://www.pref.saga.lg.jp/kentosyo/
概要	震災発生直後の写真集、復興支援・被災者支援に関する書籍、被災県の地方紙、雑誌等を展示（展示ホール）
参考	

No.46	復興のつち音（第7回ふるさと博物館企画展）
開催日時	2012年2月4日（土）～12日（日）
開催場所	宮古市立図書館 http://www.city.miyako.iwate.jp/cb/hpc/Article-1541.html
概要	過去の津波の写真や石碑、震災後の高台移転に伴う発掘調査で出土した縄文土器など132点を展示。文化財の被災状況とレスキュー、歴史を知る～地震・津波の記録、復興と共に～高台移転に伴う発掘調査、復興に向けて～過去から学び未来へつなぐの4コーナー
参考	

No.47	東日本大震災と日本の転換をどう教えるか「東日本大震災報道写真展」
開催日時	2012年2月6日（月）～2月29日（水）
開催場所	愛知教育大学附属図書館 http://www.aelib.aichi-edu.ac.jp/
概要	授業での取組や現地での学生ボランティアの活動の紹介、震災後の様子や被災地での生活についての報道写真の展示。巡回展は東海地区・大学で初の展示。
参考	チラシ http://www.aelib.aichi-edu.ac.jp/lib/pdf/sinsai02.pdf

No.48	東北3県の歴史にふれる
開催日時	2012年2月10日（金）～
開催場所	神奈川県立図書館 http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/
概要	市町村史・誌など被災3県の歴史に関する資料のほか、県立公文書館での古文書修復、県内公共図書館での被災状況や防災対策のパネル展示
参考	展示案内 http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/yokohama/information/tenji1105.htm

No.49	東日本大震災と図書館
開催日時	2012年2月10日（金）～29日（水）
開催場所	徳島県立図書館 http://www.library.tokushima-ec.ed.jp/
概要	図書館支援隊が宮城・岩手・福島で撮影した公立図書館の被災状況等を紹介する写真約150枚を展示
参考	

No.50	東日本大震災発生から1年（資料展示）
開催日時	2012年2月10日（金）～4月11日（水）
開催場所	大阪府立中央図書館 http://www.library.pref.osaka.jp/central/index3.htm
概要	館所蔵の震災関連本を展示
参考	資料展示案内 http://www.library.pref.osaka.jp/central/oneyearafter.html

No.51	絆の証しー東日本大震災文庫展ー（特別展）
開催日時	2012年2月11日（土）～7月20日（金）
開催場所	宮城県図書館 http://www.library.pref.miyagi.jp/
概要	宮城県図書館が内外から受けた支援を紹介するとともに、「東日本大震災文庫」として全国から寄贈された資料を展示。避難所の申し送り帳や店舗再開のお知らせ、南三陸町図書館や名取図書館の支援活動の写真パネル等
参考	展示案内 http://www.library.pref.miyagi.jp/oshirase/index.html ポスター http://www.library.pref.miyagi.jp/oshirase/img/kizunanoakashi.pdf

No.52	3.11を忘れない
開催日時	2012年2月24日（金）～3月4日（日）
開催場所	比布町図書館 http://www.tosyokan.town.pippu.hokkaido.jp/
概要	震災のパネル展。展示に合わせて、現地に行った方々の講和と読み聞かせイベントを実施（2/25）
参考	開催案内 http://www.town.pippu.hokkaido.jp/Web2/PD_Cont.nsf/0/2F246A3BBD67F6A34925799F0029131D/\$File/3.11%E3%82%92%E5%BF%98%E3%82%8C%E3%81%AA%E3%81%84.pdf?OpenElement

No.53	震災からよみがえった東北の文化財展（企画展）
開催日時	2012年2月26日（日）～3月11日（日）
開催場所	東京都立中央図書館 http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/1404/Default.aspx [主催:「震災からよみがえった東北の文化財展」実行委員会（遠野市、陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町、山田町、宮古市、東京都立中央図書館、日本ミュージアム・マネージメント学会、NPO法人日本子守唄協会）]
概要	震災で被災しながらもレスキューされた文化財等を一同に集めて展示。期間中、東日本大震災と文化復興について考える対談やギャラリートークを開催
参考	チラシ http://www.metro.tokyo.jp/INET/EVENT/2012/02/DATA/21m2m200.pdf

No.54	東日本大震災から1年（特集コーナー）
開催日時	2012年2月29日（水）～3月14日（水）
開催場所	川崎市立幸図書館 http://www.library.city.kawasaki.jp/
概要	東日本大震災などの震災関連図書の展示
参考	

No.55	生きる力、人の絆を信じて～東日本大震災から1年、阪神大震災から17年～（一般展示）
開催日時	2012年3月1日（木）～21日（水）
開催場所	愛媛県立図書館 http://www.ehimetosyokan.jp/contents/index.htm
概要	震災関連図書を展示
参考	

No.56	3.11からの8784時間～そしてこれから～
開催日時	2012年3月2日（金）～5月下旬（予定）
開催場所	福島県立図書館 http://www.library.fks.ed.jp/
概要	“ふくしま”の災害発生時から現在までを、同図書館の所蔵資料と報道写真で振り返る展示。協力は福島民報社、福島民友新聞社
参考	

No.57	「東日本大震災被災地図書館写真展～TOSHOKAN－3. 11～」
開催日時	2012年3月6日（火）～25日（日）
開催場所	大分県立図書館 http://library.pref.oita.jp/
概要	県民に改めて被災地への思いを強くし、震災や防災等について考える機会を提供することを目的に、東北をはじめとして、震災で被害を受けた各地の図書館の写真を展示
参考	企画展お知らせ http://library.pref.oita.jp/kento/information/event/articles/20110915/higashi.html リーフレット http://kyouiku.oita-ed.jp/syakai/20120229-1-2-houdou.pdf

No.58	東日本大震災1年 資料レスキュー展
開催日時	2012年3月6日（火）～3月25日（日）
開催場所	仙台市博物館 http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/
概要	仙台市博物館の資料レスキュー活動、津波の被害を受けた資料の処置方法などをパネルで紹介。救出資料、資材・器具なども展示
参考	企画展お知らせ http://library.pref.oita.jp/kento/information/event/articles/20110915/higashi.html リーフレット http://kyouiku.oita-ed.jp/syakai/20120229-1-2-houdou.pdf

No.59	2011.3.11 あの日から1年～震災の図書館を振り返る～（常設展）
開催日時	2012年3月6日（火）～5月17日（日）
開催場所	東北大学附属図書館 http://tul.library.tohoku.ac.jp/
概要	東日本大震災による附属図書館本館の被害状況、復旧作業の様子、学生ボランティア“HARU”の活躍についてのパネル展示
参考	企画展お知らせ http://library.pref.oita.jp/kento/information/event/articles/20110915/higashi.html リーフレット http://kyouiku.oita-ed.jp/syakai/20120229-1-2-houdou.pdf

No.60	東日本大震災から1年 いわき市の記録展
開催日時	2012年3月12日（月）～3月18日（日）
開催場所	いわき総合図書館 http://library.city.iwaki.fukushima.jp/
概要	いわき市の震災被害の状況や復旧・復興に向けた取り組みなどを紹介
参考	東日本大震災から1年 いわき市の記録展の開催について http://www.city.iwaki.fukushima.jp/topics/013757.html

No.61	震災から一年 復興への歩み～震災地図書館などの写真展～
開催日時	2012年3月14日（水）～4月9日（月）
開催場所	福山市中央図書館 http://www.tosho.city.fukuyama.hiroshima.jp/Toshow/
概要	図書館支援隊メンバー撮影写真50枚の展示等
参考	

7.3 主な新聞・雑誌記事

7.3.1 新聞記事

年月	記事タイトル	紙名	掲載日		地域
2011年3月	本をよむと、ほっとするね 避難所に図書室――宮城・南三陸	毎日新聞	2011/3/18	夕刊	
	120万冊を救え 国会図書館の復旧作戦 東日本大震災	朝日新聞	2011/3/19		
	京田辺市図書館、被災・避難者に図書貸し出しへ	毎日新聞	2011/3/19		京都
	本・おもちゃで気分を上げて／宮城・南三陸町の避難所	河北新報	2011/3/22		
	被災者に図書館開放 きょうから、豊中市	読売新聞(大阪版)	2011/3/26		大阪
	図書館の本を被災地に送信 ファクスやメールで 東日本大震災	朝日新聞	2011/3/26	夕刊	
	避難所に絵本を ユニセフが提供呼びかけ	毎日新聞	2011/3/30		
	絵本から笑顔の輪 函館の森越さんら「被災地へ送ろう」 東日本大震災	朝日新聞	2011/3/30		北海道
	日本ユニセフ協会、児童書募集	産経新聞	2011/3/30		
	国会図書館 百数十万冊が落下 震災復旧急ぐ あすほぼ正常化	東京新聞	2011/3/31		
2011年4月	心の傷 本で癒やして 図書コーナー設置	読売新聞	2011/4/1		神奈川
	震災ニュースファイル 和書の復旧終わらず	東京新聞	2011/4/1		
	避難者に本貸します 図書館が利用条件緩和 東日本大震災	朝日新聞(名古屋版)	2011/4/1		
	震災関連の情報提供、図書館、特別コーナー設置、被災者の調べ物代行も	日本経済新聞	2011/4/2		
	文化財にも震災爪痕 生活優先で復旧後回し	福島民友	2011/4/3		
	公衆送信権の時的制限「災害時フェアユース」 慶應義塾大学 糸賀雅児氏	文化通信	2011/4/4		
	本に触れ、つかの間気晴らし 津波浸水の蔵書も戻る 市立気仙沼図書館再開	朝日新聞	2011/4/4		宮城
	支援通信 本、読んでみて 絵本や児童書、届ける活動 東日本大震災	朝日新聞	2011/4/7		
	「移動」「青空」図書館が再開 仙台	朝日新聞	2011/4/8		宮城
	音楽・書籍利用、被災地支援なら無償、関係団体が許諾	日本経済新聞	2011/4/9		
	読み聞かせ、絵本で潤い／図書館職員が慰問／仙台・岡田小	河北新報	2011/4/9	夕刊	
	(がんばろう！～首都圏から)被災地の子へ絵本 ボランティア仕分け作業	朝日新聞	2011/4/10		神奈川
	(本の舞台裏)「本の力」を信じてる	朝日新聞	2011/4/10		
	国会図書館が支援策	毎日新聞	2011/4/12		
	東日本大震災 知の現場 爪痕深く	読売新聞	2011/4/12		
	被災6県に無料で復興関連資料提供 国会図書館5月末まで	電気新聞	2011/4/13		
	東日本大震災被災地を対象に、資料コピー無料 国立国会図書館	朝日新聞	2011/4/13	夕刊	
	絵本届けて、笑顔を呼ぼう 東日本大震災の子へ、北杜の杉山さんら運動	朝日新聞	2011/4/13		山梨
	南三陸へ児童書3000冊 一橋大サークル きょう出発	読売新聞	2011/4/13		多摩
	県内避難者にくつろぎを 県立図書館が本貸し出し、宅配でも 東日本大震災	朝日新聞	2011/4/14		長野
	被災地の子に笑顔を 絵本やマンガを募集 越前市	読売新聞(大阪版)	2011/4/14		福井
	傷ついた心 本で癒して 移動図書館車と5000冊 東近江市→陸前高田	読売新聞(大阪版)	2011/4/14	夕刊	
	避難者に古里情報提供 県立図書館 3県の地元紙閲覧	読売新聞(大阪版)	2011/4/15		鳥取
	支援の輪 東日本大震災	朝日新聞	2011/4/15		鳥取
	郷土史を守る決意一つに 図書館で資料を探す 陸前高田古文書研究会	岩手日報	2011/4/15		
	被災地の新聞の閲覧サービス―県立図書館	毎日新聞	2011/4/16		鳥取
	首都圏自治体、相次ぎ節電対策、住民向けサービス縮小―中央区、足立区	日本経済新聞	2011/4/16		
	東日本大震災:被災地の新聞の閲覧サービス―県立図書館	毎日新聞	2011/4/16		鳥取
	東日本大震災:本を読んで元気に 東近江市、岩手・陸前高田に移動図書館車	毎日新聞	2011/4/17		滋賀
	被災地への図書寄贈など出版会が連携(文化往来)	日本経済新聞	2011/4/18		
	“心の図書館”で勇気を 被災者へ本400冊	毎日新聞	2011/4/19		滋賀
	役立つ情報 被災地へ 図書館や出版社 ネットなどで無料提供	読売新聞	2011/4/19		東京
	希望新聞:東日本大震災 Q&A 避難所で子どもたちが楽しく過ごす工夫は?	毎日新聞	2011/4/20		
	本よ届け 大震災の影響続く中…	読売新聞	2011/4/20		
	本散乱 壁にひび 図書館も被災 県立中央 空調など1750万円被害	読売新聞	2011/4/22		千葉

時期	記事タイトル	紙名	掲載日	地域
2011年4月	釜石市図書館 業務再開	読売新聞	2011/4/23	岩手
	被災者の心に本を 山田へ移動図書館車「自分の時間つくって」 滝沢かっこう号	岩手日報	2011/4/23	
	国会図書館と大震災 本はいま	高知新聞	2011/4/24	
	仙台臨時図書館、1日200人が利用	毎日新聞	2011/4/25	宮城
	社告：東日本大震災の被災地へ児童図書を「贈ろう」キャンペーン始めます	毎日新聞	2011/4/26	
	(ニッポンみんなで)絵本に笑顔もらった 全国から11万冊 東日本大震災	朝日新聞	2011/4/27	
	被災地の文化財は今 岡山・京都で集会	読売新聞	2011/4/27	
	絵本1000冊 被災地へ 舟橋村 職員派遣 読み聞かせ	読売新聞	2011/4/27	富山
	古地図 液状化で閲覧急増 自分の土地の昔が知りたい 県立浦和図書館	読売新聞	2011/4/28	埼玉
	支援の輪 東日本大震災	朝日新聞	2011/4/28	岡山
	筑波大、被災額70億円 世界最先端設備も大破 東日本大震災	朝日新聞	2011/4/29	茨城
	【とれんど】震災資料を集める 論説委員・本多宏	読売新聞	2011/4/30	夕刊
	本読める生活、取り戻したい 被災の岩手・陸前高田	毎日新聞	2011/4/30	
2011年5月	子供の帰り待つ絵本、義援金…避難区域の福島・飯館に全国から寄贈	毎日新聞	2011/5/2	夕刊
	十字路 国会図書館と大震災	河北新報	2011/5/2	
	「3・11 わすれないセンター」 市民情報発信の場 仙台に開設	読売新聞	2011/5/4	宮城
	被災地に無償で資料 国会図書館が復興支援策	産経新聞	2011/5/4	
	文化財レスキュー始動 県内被災地関係者作業 散乱の資料修復へ	岩手日報	2011/5/4	
	社説／東日本大震災 こどもの日／読書で静かな時間と潤いを	河北新報	2011/5/5	
	名取市図書館10日再開／北海道・石狩の職員、復旧に尽力	河北新報	2011/5/7	夕刊
	被災文化財、保全へ苦闘、郷土守る東北人の思い―傾いた土蔵から古文書救出(文化)	日本経済新聞	2011/5/7	
	福島県矢吹町に図書を贈り支援 きょう三鷹で寄贈式	毎日新聞	2011/5/7	東京
	学校再開の力に 支援チーム、2回目派遣―西宮	毎日新聞	2011/5/7	兵庫
	被災4県の国公立大 研究設備被害 900億円超	産経新聞(大阪版)	2011/5/7	夕刊
	三鷹市が3700冊寄贈 中学の図書室半壊 福島・矢吹町へ	読売新聞	2011/5/8	東京
	被災地の地元紙 県立図書館公開 タウン誌も	読売新聞(大阪版)	2011/5/9	愛媛
	日本学術会議、被災学生への支援一覧化 東日本大震災	朝日新聞	2011/5/9	
	本読み聞かせ・災害記録収集…被災地の暮らし、図書館が支えに(夕刊文化)	日本経済新聞	2011/5/9	夕刊
	あす2カ月 被害の爪痕、深く 建物全壊1353棟に	毎日新聞	2011/5/10	茨城
	専称寺文庫新館：震災で閉館、無料貸出し図書再開 手続き不要「返却」も	毎日新聞	2011/5/11	茨城
	東日本大震災：発生2カ月 被災美術館、続々再開「ふるさと再生」への思い強く	毎日新聞	2011/5/12	
	被災者の心、活字で癒す 図書館、徐々に再開 東日本大震災	朝日新聞	2011/5/13	夕刊
	被災地の記憶、デジタル保存―後世への伝達、今後の課題に(文化)	日本経済新聞	2011/5/14	
	県立図書館、地震と防災の特設コーナー―盛岡	毎日新聞	2011/5/16	岩手
	専称寺文庫 震災から復興 被災地へ本寄贈も検討	読売新聞	2011/5/16	茨城
	避難所に図書室開設、2000冊 福島・郡山	朝日新聞	2011/5/17	夕刊
	「こういう時こそ本を」 青空書店に5000冊、盛況 宮城・気仙沼	朝日新聞	2011/5/17	夕刊
	郡山の「ビッグバレットふくしま」、避難所に図書室完成	毎日新聞	2011/5/18	福島
	移動図書館 無償で貸し出し 石巻市などに 東大和市、要請受け快諾	読売新聞	2011/5/19	多摩
	「本で気持ちや和らげば」、郡山の避難所に図書室	日本経済新聞	2011/5/21	
	福島に蔵書1万冊 府図書館連絡協	読売新聞(大阪版)	2011/5/21	京都
	IAと協力・連携を強化 東日本大震災アーカイブに関して	電経新聞	2011/5/23	
	国会図書館で180万冊落下、復旧に1ヶ月半(文化往来)	日本経済新聞	2011/5/23	
	日本ユニシス、被災地で電子図書館、ネット経由、無償提供	日本経済新聞	2011/5/23	
	福島第1原発事故 被災者の取手避難所閉鎖へ	毎日新聞	2011/5/24	茨城
	避難所新聞、好評です 図書館司書・風間さん「少しでも生活快適に」 田村	朝日新聞	2011/5/24	福島
石巻の宝を守れ／全国から文化財レスキュー 学芸員ら救出し搬出／水、泥除き「必ず残す」	河北新報	2011/5/24		

年月	記事タイトル	紙名	掲載日	地域
2011年5月	絵本館、被災小学校に、「本たたくさん」と笑顔一女川、空きスペースに5000冊	日本経済新聞	2011/5/24	
	府内49図書館が福島に9700冊贈る	朝日新聞	2011/5/24	京都
	避難者に元気を 福島の地元紙、名古屋で読める 市立図書館で今週中にも	朝日新聞(名古屋版)	2011/5/25	
	被災地の子に絵本を 県立伊丹高の生徒ら呼びかけ300冊 東日本大震災	朝日新聞	2011/5/25	兵庫
	被災地の子供に夢を 移動図書館車「やねだん」号が仙台へ	毎日新聞	2011/5/26	鹿児島
	児童書など5000冊、宮城・石巻へ発送―東大阪市	毎日新聞	2011/5/28	大阪
	ぬれた書類、凍らせ乾燥 奈良の企業、津波被害の160万ページ再生	毎日新聞(大阪版)	2011/5/30	
	被災地の記憶、後世に 街並み・個人写真をデジタル保存	産経新聞	2011/5/31	
	「危険避難所」せまる土砂 大雨対策、手つかず 東日本大震災	朝日新聞	2011/5/30	
	2カ月半ぶりに総合図書館再開 いわき、常設展も開始	朝日新聞	2011/5/31	福島
2011年6月	被災地の記憶 後世に 街並み・個人写真をデジタル保存	産経新聞	2011/5/31	
	京の人今日の人:府図書館等連絡協議会長・仁科晴夫さん	毎日新聞	2011/6/1	京都
	震災の記事 配達 東北3県の地方紙コピー 避難者に毎月2回	読売新聞(中部版)	2011/6/3	愛知
	希望新聞:東日本大震災 ミニニュース 1万1000冊の図鑑を被災地に	毎日新聞	2011/6/3	
	被災地図書館に絵本1500冊 サッカーJFL町田・酒井選手呼びかけ 東日本大震災	朝日新聞	2011/6/4	夕刊
	遠野から文化復興支援 研究センター 被害史料を保護処理 本送り、講演会企画も	岩手日報	2011/6/4	
	大船渡市立図書館が約3カ月ぶりに再開 東日本大震災で休館	朝日新聞	2011/6/5	岩手
	「被災図書」20万冊 県内沿岸図書館 再開目途立たぬ館も 県立と協力修復急ぐ	岩手日報	2011/6/5	
	電子書籍、震災で普及機運 被災地へ無償公開や「許諾なし提供」	日本経済新聞	2011/6/6	
	座標<相馬美貴子(一関市博物館主任学芸員)＝一関市>/被災した文化財市民も修復協力、次代へ	河北新報	2011/6/7	
	社告:東日本大震災 いっしょだよキャンペーン 本の配布先、募集します	毎日新聞	2011/6/7	
	被災郷土資料を守れ 野田村立図書館	岩手日報	2011/6/8	
	被災地の子供に本を 全国巡回企画 東大阪で開幕	読売新聞(大阪版)	2011/6/8	大阪
	被災郷土資料を守れ 野田村立図書館	岩手日報	2011/6/8	
	2500冊、被災地に 廃校に残る本活用―津市の美杉小	毎日新聞	2011/6/9	三重
	津波被害の古文書修復 県教委らの「レスキュー隊」	読売新聞	2011/6/9	岩手
	県など業務支援、被災地の宮城・東松島から「ありがとう」	毎日新聞	2011/6/10	熊本
	凸版が移動図書、宮城中心に巡回、4000冊積み来月から	日経産業新聞	2011/6/10	
	論説 被災図書館の支援 「必要な本」を効率的に	岩手日報	2011/6/10	
	復興へ 本ができること 寄付つき出版 図書館バス 読み聞かせ隊	読売新聞	2011/6/14	
	浸水古文書を真空凍結乾燥 文化財レスキュー 奈文研で始まる	読売新聞(大阪版)	2011/6/15	
	希望新聞:東日本大震災 Q&A 避難所で本が必要になったら?	毎日新聞	2011/6/15	
	被災漁協の文献を後世へ 常民文化研、気仙沼で保全活動 東日本大震災	朝日新聞	2011/6/15	
	東日本大震災/古文書救助、フリーズドライブ/乾燥作業に着手 奈良文化財研	河北新報	2011/6/15	
	東日本大震災被災の2市町の学校に「図書館」 遠野文化研究センター	朝日新聞	2011/6/15	岩手
	被災文化財を救え 文化庁や学芸員、移動・補修へ動く 東日本大震災から3カ月余り	朝日新聞	2011/6/15	夕刊
	移動図書館車「しおかぜ」再開	毎日新聞	2011/6/17	岩手
	中古児童書200冊寄贈 行橋市教委、被災児童ら通う寺子屋へ	毎日新聞	2011/6/17	福岡
	宮城・石巻に仮設図書館 ツイッター3万冊集める 足利の会社社長	読売新聞	2011/6/19	栃木
	【十字路】読書して義援金を	産経新聞	2011/6/20	夕刊 大阪
	1冊ごとに1円募金 図書館の貸し出し集計 阪南大	秋田魁新報	2011/6/20	
	「街なか避暑地」で節電対策 公共施設の利用呼び掛け 荒川区きょうから	産経新聞	2011/6/21	
	子どもの本、被災地に 福知山の団体、1300冊送る 東日本大震災	朝日新聞	2011/6/22	京都
	本散乱・破損、壁に亀裂…被災地図書館 復旧急ぐ 休館なお5カ所	読売新聞	2011/6/22	茨城
秋田市で北日本図書館大会 復興支援へ役割探る	秋田魁新報	2011/6/24		
被災地の「知」を救うために活動 岡本真さん	毎日新聞	2011/6/25		
津波で流失・海水に漬かる、自治体公文書、大震災で打撃―一部で復旧作業(文化)	日本経済新聞	2011/6/25		
社説 震災対応が欠かせない 県の文化振興計画	静岡新聞	2011/6/27		

年月	記事タイトル	紙名	掲載日	地域
2011年6月	郷土資料 どう保存 震災復興テーマにシンポ 秋田市で北日本図書館大会	秋田魁新報	2011/6/29	
	1万冊寄付され臨時図書館開設 南三陸のホテル	朝日新聞	2011/6/30	宮城
	岩手・大槌町へ図書贈ろう 斑鳩町、町民に呼びかけ	毎日新聞	2011/6/30	奈良
	東日本大震災 復興支援	産経新聞	2011/6/30	
2011年7月	被災地9紙誌、閲覧サービス-松山・県立図書館	毎日新聞	2011/7/1	愛媛
	移動図書館 550冊	読売新聞	2011/7/5	秋田
	子ども図書館:角田にオープン 絵本など蔵書6000冊	毎日新聞	2011/7/5	
	つなごう希望:東日本大震災 被災地支援 熊本の移動図書館車、宮城に出発	毎日新聞	2011/7/5	熊本
	東北、見て感じて 三重の20図書館、企画展共催	朝日新聞(名古屋版)	2011/7/5	夕刊
	東北の食 魅力伝える100冊紹介	産経新聞	2011/7/5	
	ふんばる 3・11 大震災宮城歴史資料保全ネットワーク=NPO法人、仙台市= / 地域の歴史を未来へ津波被害の古文書救う	河北新報	2011/7/5	
	応援メッセージ添え2500冊 被災地へ熊本市、移動図書館車貸与も	朝日新聞	2011/7/6	熊本
	県立図書館再開へ全力 8月中旬目標 被災復旧 女児が千羽鶴	読売新聞	2011/7/7	茨城
	被災地学校図書館 4割「本欲しい」 1500校調査	読売新聞	2011/7/7	
	被災地の学校に4万冊、埼玉の団体など、「学び応援したい」	日本経済新聞	2011/7/10	
	被災者の問い合わせに答えます 有志が「だれでも・どこでもQ&A図書館」	産経新聞	2011/7/12	
	東京国際ブックフェア 活字は安らぎ・希望「本の力」見直された震災後	読売新聞	2011/7/12	
	貸し出し1冊 義援金1円 読書離れ防止も 阪南大図書館	読売新聞(大阪版)	2011/7/13	大阪
	岩手沿岸の被災図書館へ100万冊の本を 遠野文化研究センター、全国に呼び掛け / 「文化の絆で復興支援」	河北新報	2011/7/13	
	カビ対策、保存へ急務 津波かぶった收藏品・本 東日本大震災	朝日新聞	2011/7/13	岩手
	10万冊集まり活動開始 遠野「図書館まるごと贈呈」東日本大震災	朝日新聞	2011/7/13	岩手
	移動図書館車 被災地に 熊本市から2500冊届ける	読売新聞(西部版)	2011/7/13	熊本
	市川市中央図書館が被災地に本486冊贈る	読売新聞	2011/7/14	千葉
	文化施設放射線量、基準値超はなし 利用制限せずー県調査	毎日新聞	2011/7/14	福島
	あす東日本大震災を語る集い 津でトークライブや報告会	朝日新聞	2011/7/17	三重
	復興へ重要性増す図書館 根本彰(寄稿)	読売新聞	2011/7/18	
	【新章 東北学】赤坂憲雄(3) 未来の図書館のための準備	産経新聞	2011/7/18	
	電子書籍が開く新時代 記録保存と表現拡大の可能性	産経新聞	2011/7/19	夕刊 大阪
	読み聞かせ連絡協 被災2県に図書961冊	読売新聞	2011/7/19	群馬
	被災図書館・学校に寄贈へ、全国から本10万冊、岩手の研究センター募る	日本経済新聞	2011/7/23	夕刊
	「被災者の心の支え」に 本の役割探るシンポ	産経新聞	2011/7/25	
	本の役割探るシンポ「被災者の心の支え」に	産経新聞	2011/7/25	
	図書館車、熊本から 施設被災の東松島へ応援 東日本大震災	朝日新聞	2011/7/25	宮城
	全国から10万冊 被災地図書館へ 本の寄付募る岩手・遠野	秋田魁新報	2011/7/25	
	絵本作家、原画で被災の子支援 競売で活動費、読み聞かせなど計画	朝日新聞	2011/7/26	
	(いま伝えたい)移動図書館で人つなぐ 東日本大震災	朝日新聞	2011/7/27	
	公共施設も節電営業、電力ピーク帯や土日閉鎖、利用者にしわ寄せー逆に集客策も	日本経済新聞	2011/7/28	夕刊
	震災復興願って米からタペストリー 43人参加の力作、釜石市立図書館に届く	朝日新聞	2011/7/29	岩手
	水損図書の対処学習 盛岡市町村職員が研修会	岩手日報	2011/7/29	
	復興へ地道に着実にレスキュー	岩手日報	2011/7/29	
救おう文化財ー復興へ地道に 着実にレスキュー	岩手日報	2011/7/29		
絵本3800冊、クレヨン、筆箱、ぬいぐるみ… 被災保育所へ支援の輪	読売新聞(西部版)	2011/7/31	北九州	
2011年8月	笑顔も届ける移動図書館ー岩手の被災地	毎日新聞	2011/8/1	夕刊
	ブックウォッチング:インフォメーション 移動図書館が被災地巡回	毎日新聞	2011/8/3	
	デジタル保存で協力 津波被害の岩手県文化財「吉田家文書」修復 秋田市の業者	秋田魁新報	2011/8/3	
	「被災地の子どもたちに電子読書環境の構築を」長尾国会図書館長が講演で	新文化	2011/8/4	
	岩手の図書館に本1千冊を寄贈	産経新聞	2011/8/7	
図書館や博物館復旧へ / 施設関係者がボランティア組織 専門能力発揮し支援 / 全国から司書、駆け付ける / 東北学院大中央図書館	河北新報	2011/8/7		

年月	記事タイトル	紙名	掲載日	地域	
2011年8月	寄贈図書 活用に課題 保管場所は? 仕分けは? 被災地、手が廻らず進む官民支援 需要把握が鍵	岩手日報	2011/8/7		
	3・11 絵本プロジェクトいわて「えほんカー」各地に笑顔届け	岩手日報	2011/8/7		
	あえぐ文化福島県浜通りから(2)取り残された文化財―行動制限・避難…滞る調査	日本経済新聞	2011/8/9		
	「被災図書館に本を」協力15万冊 秋ごろ沿岸市町村に遠野から送付へ	毎日新聞	2011/8/9		
	放射線量、生活圏内大部分で目安値を下回る―文科省調査	毎日新聞	2011/8/10		
	福島第1原発事故 南相馬市立中央図書館、5カ月ぶり再開	毎日新聞	2011/8/10	福島	
	津波被災資料、電子データ化 都留文科大がボランティアで 大槌町立図書館	朝日新聞	2011/8/11	岩手	
	キャンパス:復興支援のタスキつなぐ「東北ボランティア駅伝」に参加	毎日新聞	2011/8/12	夕刊	
	励ましの気持ち、被災地に届け 県内各地で取り組み 東日本大震災から5カ月	朝日新聞	2011/8/12	岐阜	
	軽トラ図書館、笑顔お届け、盛岡の団体、被災自治体へ寄贈、「ずっと読みたかった」	日本経済新聞	2011/8/13		
	津波被害 女川の古文書 奈良での応急処置終える=宮城	読売新聞	2011/8/17	宮城	
	津波の被害修復、披露 文化財・資料「傷んでも捨てないで」 遠野市立博物館	朝日新聞	2011/8/17	岩手	
	寄贈図書3491冊集まる きょう岩手・大槌町へ発送―斑鳩	毎日新聞	2011/8/17	奈良	
	避難所内の臨時図書室、陸前高田に開設、出版団体、7000冊寄贈	日本経済新聞	2011/8/19	東北	
	被災図書館、再開に知恵、3県の大半、月内に―放水し除染、手作業で目録	日本経済新聞	2011/8/20		
	大槌町立図書館、「仮設」巡り再開 寄贈の図書2万冊で復活	朝日新聞	2011/8/21	岩手	
	笑顔で再開/本流失の図書館、集会所で貸し出し 岩手・大槌町	河北新報	2011/8/21		
	【大震災と文化】(1)地域の歴史、救い出す	産経新聞	2011/8/24		
	希望新聞:東日本大震災「本で元気」触れ合いの場に トッピンググループが移動図書館	毎日新聞	2011/8/29		
	被災資料の救済講演会	東京新聞	2011/8/31	夕刊	
	福島県紙2紙、閲覧が始まる―横浜の図書館など	毎日新聞	2011/8/31	神奈川	
	2011年9月	県立図書館、10日再開、1300冊手作業で修復	毎日新聞	2011/9/3	茨城
		県立図書館が10日に貸し出し業務再開 東日本大震災で休館	朝日新聞	2011/9/3	茨城
県立図書館10日再開		読売新聞	2011/9/3	茨城	
グローブ70号(ニュースの裏側)震災の記録、日本の行方…動く米国の研究者		朝日新聞	2011/9/4		
今週の本棚・情報:被災資料救済テーマに講演会		毎日新聞	2011/9/4		
博物館など危機感共有―被災地の文書、修復へ結束(夕刊文化)		日本経済新聞	2011/9/5	夕刊	
被災図書館支援Tシャツ 日南の市民団体作成 収益を寄附		読売新聞(西部版)	2011/9/7	宮崎	
大震災アーカイブでライシャワー研と提携		新文化	2011/9/8		
県立図書館再開、開館時に120人列 職員総出で対応		朝日新聞	2011/9/11	茨城	
修復に半年 県立図書館が再開 開館前から行列120人		読売新聞	2011/9/11	茨城	
「3月11日の後で」紹介の20冊 被災地の学校、図書館に寄贈		読売新聞	2011/9/11		
被災地で取り残された視覚障害者 心に寄り添った支援を		産経新聞	2011/9/11		
震災半年 将来へ「史料」「記憶」残す 菅野正道(寄稿)		読売新聞	2011/9/14		
震災半年 文化財保護の今		読売新聞	2011/9/14		
震災で被災した岩手2図書館の地域資料救済 笛吹のNPO、電子データで復旧		朝日新聞	2011/9/14		
小さな図書館、震災被災地へ ネット古書店など、本棚作り1400冊贈る		朝日新聞	2011/9/15	東京	
文化による復興支援 東京で24日にシンポ		産経新聞	2011/9/16		
(3・11から半年:4)水戸発 県立図書館の再開 本の修理など、支援次々		朝日新聞	2011/9/16	茨城	
被災地の新聞の閲覧サービス		産経新聞	2011/9/20		
隣の郷土資料、復元作業に全力/遠野文化研究センター 津波被害の岩手・大槌町を支援/手作業で泥落とし		河北新報	2011/9/21		
被災文化財保護県審議会が議論―盛岡		毎日新聞	2011/9/22	岩手	
震災と復興の様子、写真23点でたどる 県立図書館		朝日新聞	2011/9/23	茨城	
震災みやぎ 半年の軌跡(11)/泉図書館(仙台市泉区) テント張り、本貸し出し		河北新報	2011/9/25		
じつちの紙芝居、全国の子供に 上演続けた72歳、津波で犠牲		産経新聞	2011/9/27	夕刊 大阪	
文化、埋もれさせない 被災4市町と文化庁確認 国立劇場で復興支援シンポ		朝日新聞	2011/9/28	岩手	
避難所便り・チラシ、捨てないで寄贈して 県立図書館が呼びかけ		朝日新聞	2011/9/28	岩手	
被災図書館の復興を考える 来月1日に催し		朝日新聞	2011/9/28	三重	

年月	記事タイトル	紙名	掲載日	地域
2011年10月	東日本大震災：泥まみれ資料救おう 岩手の図書館所蔵、電子データ化—山梨のNPO	毎日新聞	2011/10/2	
	「地元之宝 守りたい」 都内で文化財レスキュー展	産経新聞	2011/10/2	
	南三陸町に仮設図書館 児童書など 3000 冊	読売新聞	2011/10/5	夕刊
	図書館帰ってきた、南三陸町、コンテナで再開	日本経済新聞	2011/10/5	夕刊
	東日本大震災／日常生活、再開へ一歩／寄贈本で図書館／宮城・南三陸町	河北新報	2011/10/6	
	被災図書館の本、きれいに 多摩のNPO、福島から運ぶ	朝日新聞	2011/10/9	東京
	震災復興へ一致団結	文化通信	2011/10/10	
	被災図書館を再生する 図書館の震災被害と復興	東京大学新聞	2011/10/18	
	岩手でボランティア 移動図書館棚づくり	毎日新聞	2011/10/18	秋田
	震災被災地に本贈ろう 津島市立図書館が呼びかけ	朝日新聞	2011/10/18	愛知
	手書きの壁新聞、ネット公開開始 国会図書館、震災資料に	朝日新聞	2011/10/19	
	石巻の壁新聞 デジタル化 国会図書館	読売新聞	2011/10/19	
	全国から寄贈 3000 冊、仮設図書館で再開—南三陸町	毎日新聞	2011/10/19	宮城
	ニュースUP:被災地に本を贈るといこと=学芸部・反橋希美	毎日新聞	2011/10/19	
	被災図書館の蔵書掃除支援 元職員らのNPO 福島の 2300 冊を	読売新聞	2011/10/19	多摩
	被災地で移動図書館、セブン&アイ、4 店巡回、絵本や児童書 2000 冊	日経MJ (流通新聞)	2011/10/21	
	震災の記録「残す」 手書き広報紙や新聞・雑誌・チラシ… 県立図書館	朝日新聞	2011/10/22	岩手
	記憶、後世に 県立図書館、関連史料を収集・公開	毎日新聞	2011/10/23	岩手
	希望の杉 見守る図書館「子ども集う場」 陸前高田に来月開館	読売新聞	2011/10/24	夕刊
	被災地の子に絵本を贈ろう 東京で活動紹介展	秋田魁新報	2011/10/24	
	陸前高田「吉田家文書」写真帳に 東京の財団が複製、市に寄贈／仙台藩大肝入が記録	河北新報	2011/10/26	
	国会図書館「震災アーカイブ」構築へ 被災時の映像・情報を総合管理	新文化	2011/10/27	
	被災地、絵本で笑顔に 大垣東高 OG サークル、福島に寄贈 読み聞かせ交流も	朝日新聞	2011/10/27	岐阜
震災施設被害筑波大 46 億円	読売新聞	2011/10/28		
大震災後の今こそ読みたい本 3 月 11 日の後で 被災地の児童らに届く	読売新聞	2011/10/30		
2011年11月	地震資料 防災の参考に 宇大付属図書館で企画展	読売新聞	2011/11/2	栃木
	図書館再開に「待っていた」 山田町、震災コーナーも	朝日新聞	2011/11/2	岩手
	声の交差点／応援メッセージ 3・11 大震災 図書館の被害、復旧少しずつ	河北新報	2011/11/2	
	府中市 津波被害の町へ本 6000 冊 図書館再建後押し	読売新聞	2011/11/5	多摩
	被災地へ届け、新品の絵本 立川市図書館が募集、仲介し石巻へ	朝日新聞	2011/11/6	東京
	図書館の貴重文書、凸版、安価に電子化、検索条件自由に、クラウドで保存。	日経産業新聞	2011/11/9	
	(宮城文化)「読みたい本」支援の輪 半年で 700 冊の寄附 東松島市図書館	朝日新聞	2011/11/9	宮城
	過去の震災知り復興考えて 年表や記録、企画展 宇大付属図書館	朝日新聞	2011/11/10	栃木
	希望新聞:東日本大震災 岩手・陸前高田に仮設児童図書館 5000 冊収蔵きょう開館	毎日新聞	2011/11/12	
	子ども図書館開館、絵本など 3 千冊 「本を通じて元気づけたい」 陸前高田	朝日新聞	2011/11/13	岩手
	日本雑誌協、仮設に電子雑誌、18 社 100 誌分提供	日経MJ (流通新聞)	2011/11/13	
	立川市図書館、新品絵本を宮城・石巻へ 被災地の子供支援/東京	毎日新聞	2011/11/13	東京
	子どもの夢ふくらむ図書館 陸前高田 3 戦礼備えて開設	岩手日報	2011/11/13	
	(宮城文化)東北大図書館、史料修復続く 震災で 87 万冊落下…4 月に再開	朝日新聞	2011/11/16	宮城
	震災の子に 読書環境を 盛岡のNPO 法人 陸前高田に図書室開設 絵本や童話 2000 冊 建物を整備 専任司書も	岩手日報	2011/11/16	
	希望新聞:東日本大震災 被災者の心をケア、アートサロン開催 トップアンG が仙台で	毎日新聞	2011/11/23	
	「移動」図書館、26 日開館 トレーラーハウス利用—岩手・陸前高田	毎日新聞	2011/11/24	夕刊
	【教育ルネサンス】学校と震災(40) 被災の蔵 古文書救出(連載)	読売新聞	2011/11/25	
	希望新聞:東日本大震災 いっしょだよキャンペーン 4385 冊、3 県 55 カ所に配布	毎日新聞	2011/11/26	
	子どもたちに夢 本の家 陸前高田に図書館開館	岩手日報	2011/11/26	
	陸前高田に移動図書館 静かな空間を子どもたちに 東京のNPO 法人バス改造、来月始動	岩手日報	2011/11/26	
	【手帳】被災図書館への支援や災害対策を議論	産経新聞	2011/11/27	

年月	記事タイトル	紙名	掲載日	地域
2011年11月	移動図書館ありがとう 仮設など巡回、役目を終える 東松島	朝日新聞	2011/11/29	宮城
	震災資料充実へコーナーを開設／岩手県立図書館	河北新報	2011/11/29	
	絵本を被災児の友に／12月3～18日「特設図書館」／石巻 秋田出身の 美術家、寄贈呼び掛け 800 冊	河北新報	2011/11/30	
2011年12月	被災地に絵本贈ろう 小野の新成人、目標 1000 冊	毎日新聞	2011/12/1	兵庫
	学び・遊びの場、再開／仙台・泉図書館 8 カ月ぶり 併設「のびすく」も	河北新報	2011/12/2	
	被災地に仮設図書館 足利の川端秀明さんから運営一宮城など	毎日新聞	2011/12/2	栃木
	被災地に児童書 1000 冊 高崎・文真堂書店が寄贈	読売新聞	2011/12/2	群馬
	東日本大震災／震災文庫 2012 年 2 月開設／宮城県図書館 資料寄贈 呼び掛け／ミニコミ紙や学校便りも	河北新報	2011/12/3	
	希望新聞:東日本大震災 贈り主の思い添え 心に残る 800 冊一宮 城・石巻市図書館	毎日新聞	2011/12/10	
	貴重な史料をがれきから救出 あす茨城大で講演、写真展も開催	朝日新聞	2011/12/13	茨城
	移動図書館車を県内支援団体に メリルリンチが寄贈	朝日新聞	2011/12/14	岩手
	被災地の子らに本を贈りたい一明文堂書店	毎日新聞	2011/12/14	富山
	希望新聞:東日本大震災 ミニニュース 岩手県の移動図書館車が 1 台増	毎日新聞	2011/12/14	
	東日本大震災／1000 年後に震災伝える／デジタル資料収集、公開／東 北大「防災・減災に活用を」	河北新報	2011/12/15	
	被災図書館へ献本初便 津島市立図書館、岩手に 448 冊発送	朝日新聞	2011/12/15	愛知
	全国から集まった図書 金石の小中 4 校に配布 遠野文化研究センター	河北新報	2011/12/15	
	震災寄付本 配布始まる 全国から 25 万冊、沿岸地域へ	読売新聞	2011/12/16	岩手
	岩手・大槌町の小学生励まそう 小豆島・安田小児童、本とメッセージ贈る	毎日新聞	2011/12/16	香川
	散歩道:東日本大震災 被災史料と救出の様子展示一水戸	毎日新聞	2011/12/17	茨城
	3・11 から未来考える対談 県立図書館で来月 9 日に	朝日新聞	2011/12/17	三重
	東北支援 学校図書館元気プロジェクト(社告)	読売新聞	2011/12/19	
	被災者に届ける本のプレゼント 道内の団体、宮城・石巻に活動拠点	朝日新聞	2011/12/22	北海道
	震災伝える拠点作り がれきやミニコミ誌収集 美術館と図書館	読売新聞	2011/12/22	宮城
	いわて学芸回顧④ 文化財 被災資料の救出進む 平泉世界遺産に登 録	岩手日報	2011/12/22	
	岩手・津波被害の重要文書、国会図書館が修復	朝日新聞	2011/12/24	
	被災図書館に本を 市民から 5000 冊超 津島	読売新聞 (中部版)	2011/12/25	愛知
	希望新聞:東日本大震災 移動図書館車 3 台寄贈一日産、メリルリンチ日 本など	毎日新聞	2011/12/26	
	好評だった石巻の被災者向け図書館 美術家・鴻池朋子さんインタビュ ー／身近に絵本、生きる力に 共感できる1冊、大人も	河北新報	2011/12/27	
	三陸の復興 図書で支援 武蔵野 遠野通じて 1 万 6800 冊	読売新聞	2011/12/30	東京
	被災写真 地道に救済 大船渡の紙本保存修復士 金野さん	岩手日報	2011/12/30	
2012年1月	避難者へ福島の情報を 立川の図書館 閲覧コーナーに地元紙	読売新聞	2012/1/5	多摩
	暖かい読書の場「子ども図書室」、名取であす開館	朝日新聞	2012/1/5	宮城
	今日の話 震災を記憶する	北海道新聞	2012/1/5	夕刊
	古里・福島の新聞 図書館で 勝山 あすから 避難者向け	読売新聞 (大阪版)	2012/1/6	福井
	東松島「小さな図書館」 全国から本 1000 冊届く	読売新聞	2012/1/6	宮城
	東日本大震災:子ども図書室、代替オープン一きょう名取市	毎日新聞	2012/1/6	宮城
	[今日もありがとう](3)被災地の建物再建支援(連載)	読売新聞	2012/1/6	神奈川
	福島第1原発事故／教室に眠る善意の本／全国から届いた 6 万冊 福 島・飯館村、全村民避難で活用できず	河北新報	2012/1/6	
	名取市が子ども図書室を開設／被災図書館の代替施設 児童書など2 万冊	河北新報	2012/1/7	
	被災した宮城・名取市図書館、児童書の分館会館 県内関係者、建設に 協力	毎日新聞	2012/1/7	神奈川
	どんぐり図書室 名取に誕生 児童書など 2 万冊収容 ユニセフ建物寄贈	読売新聞	2012/1/10	宮城
	文化の力信じて 新年インタビュー 前川さおりさん(遠野市博物館学芸 員)	岩手日報	2012/1/11	
	震災の情報記録 方策探るシンポ	読売新聞	2012/1/12	宮城
	東日本大震災／記録の共有化必要、研究者ら認識一致／仙台でシンポ ジウム	河北新報	2012/1/12	
	声の交差点／応援メッセージ 3・11 大震災 再開図書館で心を癒やして	河北新報	2012/1/13	
	中学生個人にも開放 いわき市総合図書館の支援室 2	福島民報	2012/1/17	
	資料収集し保存 県立図書館、震災や原発事故	福島民報	2012/1/25	
	希望新聞:東日本大震災 いっしょだよキャンペーン 第 4 次配布先決定	毎日新聞	2012/1/27	
図書館の役割考える集会 被災地で読み聞かせ、情報拠点として開放 福岡	朝日新聞	2012/1/29	福岡	
県立図書館全面復旧 6 月以降の見通し	読売新聞	2012/1/31	福島	

年月	記事タイトル	紙名	掲載日	地域
2012年2月	復興願い米から折り鶴	読売新聞	2012/2/3	茨城
	被災地に本贈ろう 大野城・太宰府市、提供を呼びかけ	毎日新聞	2012/2/3	福岡
	岩手・野田村立図書館、復旧の姿を紹介―米子で写真展	毎日新聞	2012/2/5	鳥取
	震災と文化財の関連を調べる 宮古で企画展、きょう報告会	朝日新聞	2012/2/5	岩手
	図書室で心安らく時を 大槌の旧金沢小にオープン、長野の僧侶ら開設	朝日新聞	2012/2/5	岩手
	ボランティアが協力 大槌に図書室開設	読売新聞	2012/2/6	岩手
	「救出」された文化財 一堂に 東京、遠野で展示	読売新聞	2012/2/10	岩手
	被災地の足跡後世に、ミニコミ紙、避難所日誌、チラシ…―仙台の図書館、資料収集	日本経済新聞	2012/2/10	夕刊
	東日本大震災被災3県、図書館の姿 県立図書館で写真展	朝日新聞	2012/2/12	徳島
	途切れぬ善意 続く募金 購入費補助→被災地支援 出雲・ひかわ図書館	読売新聞(大阪版)	2012/2/14	島根
	[本よみうり堂・よみたま店]2151冊の絵本 宮城・石巻へ	読売新聞	2012/2/15	多摩
	(木曜スペシャル)東北の被災地支えたい 岩手・大槌町へ県内から	朝日新聞	2012/2/16	長野
	復興相が首長と意見交換 沿岸6市町 交付額絞り込み示唆	読売新聞	2012/2/20	岩手
	葛尾村に500冊 京都から贈呈	読売新聞	2012/2/20	福島
	学校図書館げんきプロジェクト 被災校「本足りない」=特集	読売新聞	2012/2/21	
	出版電子化で被災地支援 東北の本・出版社なら手厚く補助	朝日新聞	2012/2/22	
	「本の世界」帰ってきた 大槌 仮設校舎に移動図書館	岩手日報	2012/2/23	
	遺作の紙芝居 あす上演 東松島市図書館 十数年奉仕の男性しのび	読売新聞	2012/2/24	宮城
	ネットの動画、ブログ 震災“生の記録” 国会図書館収集	産経新聞	2012/2/24	
	学芸拠点 復活着々と 陸前高田市図書館 仮設が年度内開館 宮古市民文化会館 14年度に現地再開	岩手日報	2012/2/25	
あの日、そして今 被災地を記録 東日本大震災1年を前に各地で活動	朝日新聞	2012/2/27	宮城	
立教大生 図書館再建支援 全国から寄贈の本仕分け	読売新聞	2012/2/28	岩手	
学校図書館げんきプロジェクト 読んで復興支援フェア=特集	読売新聞	2012/2/29		
「3・11 文庫」開設、資料寄贈を/仙台市民図書館	河北新報	2012/2/29		
2012年3月	震災コーナー設置へ 郡山市中央図書館、10日再オープン	福島民友	2012/3/1	
	三陸で救われた文化財 学芸員連帯、沿岸部回る 都立中央図書館で展示	朝日新聞	2012/3/4	東京
	国会図書館、震災関連サイトの情報収集 民間分、4月から	朝日新聞	2012/3/7	
	被災地で電子書籍を制作	産経新聞	2012/3/8	
	震災を振り返る写真や資料展示 県立図書館で再開館まで	福島民友	2012/3/8	
	「郡山市中央図書館」再オープン 震災コーナーを設置	福島民友	2012/3/11	
いわきで「市の記録展」 震災1年、歩みつづる	福島民友	2012/3/17		

(注) 日本経済、朝日、読売、毎日、産経の5紙については各紙データベース検索による。岩手日報は新聞社提供記事スクラップ、福島民報、福島民友については各社ウェブサイトニュース記事検索、秋田魁新報は秋田県立図書館「県内外図書館ニュース」による。(検索期間は2011年3月11日～2012年3月17日)

7.3.2 雑誌記事

年月	著者	タイトル	特集	掲載誌名	巻	号	ページ	刊行年月
2011年4月		東日本大震災の影響について		国立国会 図書館月報		601	32	2011.4
2011年5月	文部科学省	震が関たより(第91回)「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」のご紹介		図書館雑誌	105	5	288	2011.5
	寒川登	災害と情報(座標)		図書館界	63	1	1	2011.5
	西野一夫	東日本大震災被災地レポート		図書館雑誌	105	5	289	2011.5
	中沢孝之	図問研のページ 東北関東大震災で被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げます		みんなの 図書館		409	76-78	2011.5
2011年6月	長神風二・池城かおり	サイエンスコミュニケーションと図書館、そして大震災(<特集>図書館にできること:周辺との連携を中心に)		情報の科学 と技術	61	6	238-243	2011.6
	西河内靖泰	東日本大震災 地震・津波・原発事故…未曾有の事態発生でこの国の問題があきらかになった。このとき、私たちは何をすべきなのか?	震災と図書館	みんなの 図書館		410	16-21	2011.6
	藤巻幸子	関東の図書館員が見た東日本大震災とsaveMLAK	震災と図書館	みんなの 図書館		410	22-25	2011.6
	長岡義幸	出版産業時評(6)東日本大震災と出版メディアそして私的出来事	震災と図書館	みんなの 図書館		410	31-37	2011.6
	中沢孝之	東日本大震災・震災の影響を考える	震災と図書館	みんなの 図書館		410	9-15	2011.6
	日本図書館協会	出版界スコープ 東日本大震災により被災した図書館の復旧、復興のための施策について(要望)		出版ニュース		2244	21-22	2011.6. 上旬
	矢崎省三	被災地幼稚園で水戸黄門を歌う園児--日本図書館協会の震災図書館支援準備に参加して		出版ニュース		2244	6-9	2011.6. 上旬
		図書館・文書館における資料防災		国立国会 図書館月報		603	14-19	2011.6
	川内淳史	被災資料を救う--阪神・淡路大震災からの歴史資料ネットワークの活動		カレント アウェアネス		308	2-3	2011.6
	田澤恭二	東日本大震災から50日-テレビに映った図書館		図書館雑誌	105	6	400	2011.6
	叶多泰彦	「Help Toshokan」第1回被災地図書館支援隊に参加して感じたこと (「Help Toshokan」第1回被災地図書館支援隊レポート)		図書館雑誌	105	6	401	2011.6
	椎原綾子	被災地でのおはなし会を行って (「Help Toshokan」第1回被災地図書館支援隊レポート)		図書館雑誌	105	6	402	2011.6
	金美智子	第1回支援隊に参加して-経験知と専門知のない図書館員にできることは何か (「Help Toshokan」第1回被災地図書館支援隊レポート)		図書館雑誌	105	6	403	2011.6
	中島尚子	被災県図書館を訪問して		ネットワーク 資料保存		98	1-3	2011.6
	東日本大震災・現況報告アンケート 東日本大震災の被災地の皆さんへ私たちも力をつくしています		国立・国際・子ども 図書館 国際子ども 図書館を考える 全国連絡会会報		29	18-21	2011.6	
2011年7月	石井美樹	地域復興と大学図書館--いわき明星大学図書館の事例	震災の復旧・復興支援と図書館サービス	大学の図書館	30	7	124-126	2011.7
	相田英美子	動きながら考える--一人ひとりができることを、saveMLAKプロジェクト	震災の復旧・復興支援と図書館サービス	大学の図書館	30	7	126-129	2011.7
	村上直子	図書館連携協力による被災資料救済--岩手県野田村立図書館における支援活動		図書館雑誌	105	7	464-465	2011.7
	日本図書館協会	東日本大震災義援金について(中間報告)		図書館雑誌	105	7	475-476	2011.7
2011年8月	加藤孔敬	3.11東日本大震災時の出来事・これから--みなさまの温かい励ましとご支援でここまで来ることができました。	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	501-503	2011.8
	西村彩枝子	東日本大震災対策委員会の活動	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	504-505	2011.8
	常世田良	図書館による被災地への情報提供と公衆送信	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	506-507	2011.8

年月	著者	タイトル	特集	掲載誌名	巻	号	ページ	刊行年月
2011年8月	岡本真	saveMLAK-博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報の展開--情報支援・間接支援の活動を中心に	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	508-509	2011.8
	加藤朱明子	ユニセフ「ちっちゃな図書館」プロジェクト	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	510-511	2011.8
	保坂泰子	新潟だからこそできることを--「復旧復興関連文献の送信提供サービス」の実施	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	512-513	2011.8
	国立大学図書館協会事務局	国立大学図書館協会における東日本大震災への対応と大学等の被災者への図書館サービスの提供	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	514-515	2011.8
	児玉関	日本医学図書館協会における震災復興支援としての文献無料提供活動の報告	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	516-517	2011.8
	奥山裕之	地域復興のための被災地図書館支援とは--平成23年度国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会報告	東日本大震災と図書館	図書館雑誌	105	8	518-519	2011.8
	稲葉洋子	れふあれんす三題断(その183)神戸大学附属図書館震災文庫の巻「震災文庫」を活用ください!--情報による東日本大震災復興支援		図書館雑誌	105	8	522-523	2011.8
	文部科学省	震が関だより(第94回)東日本大震災における社会教育による支援について		図書館雑誌	105	8	524	2011.8
2011年9月	長尾真	大震災の記録保存に努力しよう		情報処理	52	9	1056-1059	2011.9
	平形ひろみ	一司書が見た3・11--仙台市民図書館から	災害に学ぶ	LISN		149	1-4	2011.9
	木村玲欧	災害への心構えをつくる	災害に学ぶ	LISN		149	5-9	2011.9
	吉川圭太	歴史資料ネットワークの資料保全活動--阪神・淡路大震災から東日本大震災へ	災害に学ぶ	LISN		149	10-13	2011.9
	坪内政義	東日本大震災復興支援活動報告(附表:東日本大震災被災調査まとめ)	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	186-191	2011.9
	菅原良子	東日本大震災を経験して	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	192-196	2011.9
	長井孝行・村上亜矢子・小野寺玲子ほか	東日本大震災からの復興--2度の災害を乗り越えて	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	197-201	2011.9
	會田忠弘	東日本大震災発生時における山形大学医学部図書館の対応	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	202-204	2011.9
	秋葉さおり	福島医大の震災レポート	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	205-207	2011.9
	石井美樹	被災地の大学図書館--いわき明星大学図書館の事例	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	208-210	2011.9
	吉田真理	東日本大震災を体験して--埼玉医科大学附属図書館の場合	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	211-215	2011.9
	宇野彰男、阿部京子	北里大学図書館における震災被害	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	216-218	2011.9
	大塚由美子	平成23年度東海地区医学図書館協議会特別研修会参加報告	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	219-221	2011.9
	野添篤毅	米国国立医学図書館における災害情報サービス--災害情報マネジメント研究センターDIMRCの活動	東日本大震災--災害と図書館	医学図書館	58	3	222-225	2011.9
	齊藤誠一	第11分科会 災害と資料保存		図書館雑誌	105	9	619	2011.9
	吉田光美	東日本大震災被災地の新聞についての取り組み		図書館雑誌	105	9	627	2011.9
	西野一夫	全国図書館大会多摩大会へ向けて(3)東日本大震災に負けない全国図書館大会の成功を願って		図書館雑誌	105	9	630-631	2011.9
	鏑木あづさ・江草由佳・山村真紀・筒井弥生・神代浩	「saveMLAK: 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報」における活動の経緯と展望		現代の図書館	49	3	165-172	2011.9
	松永憲明	震災関連資料の収集とその活用: 被災地にある図書館の責務として(特集 災害と情報・メディア)		現代の図書館	49	3	185-191	2011.9
	日本病院ライブラリー協会	東日本大震災会員施設状況報告--今、何が必要とされているのか JHLAの対応		ほすびたるらいぶらりあん	36	3	156-160	2011.9

年月	著者	タイトル	特集	掲載誌名	巻	号	ページ	刊行年月
2011年10月	西野一夫	東日本大震災被災地--復旧さえまならない自治体を巡って(1)		図書館雑誌	105	10	704	2011.10
		図書館の復興とその支援--大震災を越えて		国立国会図書館月報		607	4-11	2011.10
	江草由佳・高久雅生	saveMLAK ウィキサイト：博物館、図書館、文書館、公民館の震災関連情報		漢学文献情報処理研究		12	104-108	2011.10
	渡邊暁洋・西脇龍広・福田恵子	東日本大震災支援活動報告--石巻医療支援活動(3月21日~3月28日)	薬剤師の被災地支援活動と医薬情報	薬学図書館	56	4	304-306	2011.10
	松本有右	陸前高田市における東京都派遣薬剤師班岩手第2班としての活動報告	薬剤師の被災地支援活動と医薬情報	薬学図書館	56	4	307-311	2011.10
	畑中典子	福島県郡山市「ビッグバレットふくしま(BPF)」における薬剤師活動	薬剤師の被災地支援活動と医薬情報	薬学図書館	56	4	312-315	2011.10
	鍵山智樹・篠原克典・岸野亨	東日本大震災避難施設における薬剤師活動報告--気仙沼市立総合体育館での医療支援活動(薬剤師の被災地支援活動と医薬情報)	薬剤師の被災地支援活動と医薬情報	薬学図書館	56	4	316-319	2011.10
	金谷泰宏	健康危機管理支援ライブラリーシステムの紹介	薬剤師の被災地支援活動と医薬情報	薬学図書館	56	4	320-322	2011.10
	宮原みゆき	修理ボランティア養成講座が開かれました		ネットワーク資料保存		99	7	2011.10
	神原陽子	茨城県立図書館修理ボランティア報告		ネットワーク資料保存		99	8-9	2011.10
	日本図書館協会資料保存委員会	「資料保存展示パネル」災害編のご紹介		ネットワーク資料保存		99	9-13	2011.10
2011年11月		大震災と図書館--その時を考える(図書館問題研究会 第58回全国大会の記録)		みんなの図書館		415	31-33	2011.11
	加藤孔敬	新聞の折り込みチラシ(column: 被災地の図書館から)		みんなの図書館		415	94	2011.11
	西野一夫	東日本大震災被災地：復旧さえまならない自治体を巡って(2)		図書館雑誌	105	11	772-773	2011.11
2011年12月	加藤孔敬	震災から半年「ひとつずつ喜びを積み上げて前へ」(column: 被災地の図書館から)		みんなの図書館		416	59	2011.12
		HELP TOSHOKAN-日本図書館協会被災地図書館支援隊始動		ず・ぼん		17	66-85	2011.12
	森田盛行	全国学校図書館協議会の震災への対応	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	14-16	2011.12
	対崎奈美子	本に歓声をあげた子どもたち：子どもたちと本をつなぐ、本プロジェクト	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	19-21	2011.12
	岡亮	「本」で取り戻す子どもの「心」-いわき市教育委員会が取組む学習機会の確保	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	22-23	2011.12
	深沢勝彦	「今、わたしたちにできること」-山梨県学校図書館教育研究会の取組み	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	24-25	2011.12
	山根香	本を子どもたちのそばへ	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	26	2011.12
	清水麻美	福島から参加をして	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	27	2011.12
	中村由貴	ボランティアで得たもの	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	28	2011.12
		「学校図書館 図書寄贈の希望調査」結果	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	32-34	2011.12
		寄贈図書受入校の声	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	37-39	2011.12

年月	著者	タイトル	特集	掲載誌名	巻	号	ページ	刊行年月
2011年12月	長澤悟	地域の核として、地域を支え、心をつなぐ学校づくり：緊急提言「東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備について」を中心に	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	41-44	2011.12
	山中規子	学校図書館が備える自然災害：学校図書館を安心して安全な居場所に	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	47-49	2011.12
	中埜敦子	学校図書館の地震対策：奈良県立桜井高等学校の取組み	東日本大震災からの復興に向けて	学校図書館		734	50-52	2011.12
	三上彰	大震災と原発事故から考えたこと（こらむ図書館の自由）		図書館雑誌	105	12	792	2011.12
		東日本大震災・現況報告アンケート 東日本大震災の被災地の皆さんへ私たちも力をつくしています（2）		国立・国際・子ども図書館・国際子ども図書館を考える全国連絡会会報		30	22-25	2011.12
2012年1月	加藤孔敬	海に沈む路・自動車図書館で本を運ぶ (column: 被災地の図書館から)		みんなの図書館		417	43	2012.1
	長尾真	新年のごあいさつ：震災アーカイブの構築と新しいサービス		国立国会図書館月報		610	2-3	2012.1
	中田孝信	第11分科会 災害と資料保存(平成23年度(第97回) 全国図書館大会ハイライト)		図書館雑誌	106	1	30	2012.1
	宮尾仁美・中山久仁子	東日本大震災被災地図書館の写真巡回展示		図書館雑誌	106	1	49	2012.1
2012年2月	加藤孔敬	おっかけっこ (column: 被災地の図書館から)		みんなの図書館		418	41	2012.2
	八木徹	災害、開館、そして希望の場としての図書館：宮城県気仙沼図書館から		月刊社会教育	56	2	11-15	2012.2
	西野一夫	災害とナショナルセンターの役割を考える：東日本大震災の継続的な支援のために		月刊社会教育	56	2	34-41	2012.2
	中田孝信	第97回全国図書館大会第11分科会(資料保存)「災害と資料保存」ハイライト		ネットワーク資料保存		100	7-8	2012.2
		東日本大震災に寄せて 被災地の会員からの声		こどもの図書館	59	2	2-7	2012.2
	山田玲子	避難所の小さな図書館から—さいたまスーパーアリーナ「みんなの学校」図書館の活動を振り返って		図書館雑誌	106	2	102-103	2012.2
2012年3月	米澤誠	支援・受援のパラダイムを超えた新たな図書館連携に向けて	東日本大震災から1年を経て	情報管理	54	12	788-796	2012.3
	熊谷慎一郎	東日本大震災からの図書館の復旧・復興支援 宮城県図書館の役割	東日本大震災から1年を経て	情報管理	54	12	797-807	2012.3
	岡本真	saveMLAKの活動と課題、そして図書館への支援を巡って	東日本大震災から1年を経て	情報管理	54	12	808-818	2012.3
	寺沢基子	東日本大震災における情報支援を振り返る 援助を受けた民間病院図書室の立場から	東日本大震災から1年を経て	情報管理	54	12	819-824	2012.3
	中沢孝之	図書館の力を信じて—「特集にあたって」にかえて	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	1-4	2012.3
	今野順夫	故郷・女川町に図書館をつくる夢	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	5-8	2012.3
	大畑美智子	茨城も震災被災地	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	9-12	2012.3
	木滝正雄	震災時の図書館状況	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	13-21	2012.3
	平留美子	震災から9か月・復旧復興過程における岩手県内図書館の新たな取組み	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	22-25	2012.3
	柴崎悦子	震災、その後—支援の絆と名取市図書館の取り組み	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	26-32	2012.3
	菅野佳子	震災の日から	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	33-37	2012.3
	早川光彦	3月11日からの私、そして図書館	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	38-42	2012.3
	織田博之	書架の地震対策	図書館の力を信じて:震災、その後	みんなの図書館		419	43-50	2012.3
	加藤孔敬	しずけさ (column: 被災地の図書館から)	東日本大震災から1年	みんなの図書館		419	52	2012.3

年月	著者	タイトル	特集	掲載誌名	巻	号	ページ	刊行年月
2012年3月	川鍋道子・村上直子	図書館の資料救済活動について		日本写真学会誌		75	51-55	2012.3
	西村彩枝子	東日本大震災対策委員会の活動を通じて感じた被災地図書館支援	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	142-144	2012.3
	吉田和紀	震災からの軌跡：福島図書館、その現状と課題	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	145-147	2012.3
	白幡勝美	震災からの復旧・復興と気仙沼図書館	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	148-149	2012.3
	及川庄弥	南三陸町図書館のこの一年	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	150-151	2012.3
	米澤誠	東日本大震災後一年の大学図書館の動向：「震災記録を図書館に」にたどり着くまで	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	152-153	2012.3
	安藤哲也	大災害に備える：県境を越えた図書館相互支援の提案	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	154-155	2012.3
	中沢孝之	"その日"に備えて	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	156-157	2012.3
	柳瀬寛夫	防災対策の観点から、今後の図書館建築、現状のチェックポイントを考える	東日本大震災から1年	図書館雑誌	106	3	158-160	2012.3

7.3.3 被災地の図書館による報告等（ウェブ版）

図書館名	資料名	記事タイトル	巻号	刊行年月	URL
宮城県図書館	宮城県図書館における東日本大震災の被災・復旧の記録（暫定版）			2011/9	http://www.library.pref.miyagi.jp/shinsai/kirokusyu.pdf
岩手県立図書館	としょかん いわて	東日本大震災特集	169	2011/10	http://www.library.pref.iwate.jp/riyoannai/kanpopdf/kanpo169_pdf/kanpo169.pdf
宮城県図書館	南三陸町図書館南三陸町図書館支援活動報告書				http://www.library.pref.miyagi.jp/minamisanrikushienhoukoku.pdf
石巻専修大学図書館	石巻専修大学図書館地震対応マニュアル			2011/11	http://www.isenshu-u.ac.jp/library/img/2011bousai.pdf
東北大学附属図書館	木這子	そのとき私たちができたことー東北大学附属図書館が遭遇した東日本大震災ー	36(2)	2012/1	http://tul.library.tohoku.ac.jp/kiboko/36-2/kbk36-2.pdf

7.3.4 雑誌・ウェブサイトの英文情報

刊行・公開日	著者名	タイトル	雑誌名・ サイト名	巻号	掲載 ページ等	URL
2011/3/11	Ryuichiro TAKAHASHI	Japan Earthquake on March 11, 2011	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-03/msg00049.html
2011/3/12	egami-kyoto	Re: Japan Earthquake on March 11, 2011	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-03/msg00054.html
2011/3/13	Ryuichiro TAKAHASHI	Japan Earthquake on March 11, 2011 (No.2)	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-03/msg00058.html
2011/3/14		CALA shares information on ways to help Japanese libraries	School Library Journal			http://blog.schoollibraryjournal.com/practicallyparadise/2011/03/14/cala-shares-information-on-ways-to-help-japanese-libraries/
2011/3/14	Mika Lawler	Earthquake in Japan on March 11 (National Diet Library)	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-03/msg00060.html
2011/3/16		Message from Dr. Makoto Nagao, Librarian of the National Diet Library in Tokyo, Japan	IFLA website			http://www.ifla.org/en/news/message-from-dr-makoto-nagao-librarian-of-the-national-diet-library-in-tokyo-japan
2011/3/18		Widespread Damage Reported to Libraries in Japan	Library Journal			http://www.libraryjournal.com/lj/home/889773-264/widespread_damage_reported_to_libraries.html.csp
2011/3/24	Ryuichiro TAKAHASHI	Japan Earthquake on March 11, 2011 (No.3)	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-03/msg00082.html
2011/4/4	Ryuichiro TAKAHASHI	Japan Earthquake on March 11, 2011 (No.4)	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-04/msg00006.html
2011/4/6		Message from Matsuoka Kaname, Secretary General of the Japanese Library Association	IFLA website			http://www.ifla.org/en/news/message-from-matsuoka-kaname-secretary-general-of-japan-library-association
2011/4/6	Matsuoka Kaname	Earthquake in Japan on March 11 (Japan Library Association)	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-04/msg00013.html
2011/4/8	Noriko Nakamura	Report on the support for preservation in the areas stricken by the March 11th earthquake and tsunami in the Tohoku district (north-east part of Japan)	IFLA website			http://www.ifla.org/files/pac/Japan-report-on-the-support-for-preservation.pdf
2011/4/15		Newsdesk (Japan Library Association Requests Government Help in Assessing Damage)	Library Journal			http://www.libraryjournal.com/lj/ljprint/currentissue/889707-403/newsdesk.html.csp
2011/4/29	INOUE Yasuyo	Information on effect by Earthquake and Tsunami over libraries and librarians at Tohoku in Japan	IFLA-L			http://infoserv.inist.fr/wvsympa.fcgi/arc/ifa-l/2011-04/msg00065.html
2011/4/**		Supporting afflicted people and libraries of the Tohoku-Pacific Ocean Earthquake	National Diet Library Newsletter			http://www.ndl.go.jp/en/publication/ndl_newsletter/177/776.html
2011/4/**	Lawler, Mika	WORLD OF LIBRARIES	Information Today	28(4)	15	
2011/5/**	Kaname, Matsuoka	Message from Matsuoka Kaname, Secretary General of the Japanese Library Association	Information Today	28(5)	15	
2011/5/**	Schiller, Kurt	Publishers Contribute Medical Resources to Japan	Information Today	28(5)	40	
2011/6/**		Japan: Disaster Response	IASL Newsletter	40(2)	11	http://www.iasl-online.org/pubs/newsletter/2011.htm#June
2011/6/**		ALA Sends Condolences to Japan Library Association After Earthquakes Strike Country	Internation al Leads	25(2)	6	http://www.ala.org/irrt/sites/ala.org/irrt/files/content/intlleads/leadsarchive/201106.pdf
2011/7/9		CITY'S IDENTITY WRAPPED UP IN DAMAGED PAPERS; NOW, VOLUNTEERS RACE TO RESTORE THEIR HISTORY	Wall Street Journal		section A: p.6	http://online.wsj.com/article/SB10001424052702303544604576431774176013128.html
2011/7/**		Situation Report on the Great East Japan Earthquake and Tsunami	Focus on Internation al Library & Information Work	42(2)	59-61	
2011/7/**	Kakiguchi, Yaeko	Memories, Photos and Documents of the Great East Japan Earthquake and Tsunami in 2011	Focus on Internation al Library & Information Work	42(2)	61-63	
2011/8/14	Taro Miura	Libraries Situation after the Great East Japan Earthquake and Tsunami	JLA Homepage in English			http://www.jla.or.jp/Portals/0/data/english/IFLARreport.pdf

刊行・公開日	著者名	タイトル	雑誌名・ サイト名	巻号	掲載 ページ等	URL
2011/10/29		Library for kids to open next to 'cedar of hope'	The Daily Yomiuri(Tokyo)		3	http://www.yomiuri.co.jp/dy/national/T111028004946.htm
2011/10/30		EDITORIAL: Books help disaster victims turn a new page in life	The Yomiuri Shimibun		2	http://www.yomiuri.co.jp/dy/editorialT111030002607.htm
2011/10/**		Messages from a Medical Library in the Earthquake-Prone Zone	TOHOKU JOURNAL OF EXPERIMENTAL MEDICINE	225(2)	77-80	http://dx.doi.org/10.1620/tjem.225.77
2011/11/1		Libraries in Japan affected by the Great East Japan Earthquake	CDNLAO Newsletter			http://www.ndl.go.jp/en/cdnlaol/newsletter/072/722.html
2011/11/10	Mika Lawler	Japan Earthquake: Libraries to Recover	IFLA website			http://www.ifla.org/en/news/japan-earthquake-libraries-to-recover
2012/3/12		One year after the Earthquake in Japan	IFLA website			http://www.ifla.org/en/news/one-year-after-the-earthquake-in-japan
2011		Natural disasters and recovery	Managing Information	18(3)	29	
2011		Earthquake in Japan on March 11	Managing Information	18(3)	24-25	
		For librarians all over the world	JLA Homepage in English			http://www.jla.or.jp/portals/0/html/earthquake-e/forlibrarians.html
		Situation Report on the Great East Japan Earthquake and Tsunami	JLA Homepage in English			http://www.jla.or.jp/portals/0/html/earthquake-e/situationreport.html
		Libraries List Affected by the East Japan Earthquake and Tsunami	JLA Homepage in English			http://www.jla.or.jp/english/tabid/77/Default.aspx

7.4 「カレントアウェアネス・ポータル」に掲載された関連記事

「カレントアウェアネス・ポータル」は、図書館と図書館情報学に関する情報を発信する、国立国会図書館のウェブサイト。

東日本大震災に関する記事のページの URL は <http://current.ndl.go.jp/sinsai>

7.4.1 ニュースブログ「カレントアウェアネス-R」の記事

掲載日	タイトル
2011/3/11	国立国会図書館、大地震による被害のため一部資料の利用を停止
2011/3/14	東北地方太平洋沖地震による図書館の被災情報・救援情報をまとめたサイト
2011/3/14	全国各地の図書館で、震災関連情報の提供や関連資料の展示などを実施
2011/3/14	災害時の資料保存・復旧等に関する文献・資料など
2011/3/15	コ克蘭・ライブラリー、震災の支援のため日本からのアクセスを当面の間無料に
2011/3/15	秋田県図書館協会、「東北地方太平洋沖地震に係る秋田県内公立図書館の被害状況」を公表
2011/3/15	国際図書館連盟 (IFLA)、ウェブサイトに日本の震災についてのニュースを掲載
2011/3/15	欧州日本研究協会 (EAJS)、ウェブサイトに日本の震災についてのメッセージと対応方針を掲載
2011/3/15	岩手県立図書館、ウェブサイトに震災関連情報ページを開設
2011/3/15	マサチューセッツ大学アマースト校図書館、東北地方太平洋沖地震の情報提供ページを公開
2011/3/15	iPhone アプリ「家庭の医学」やメディカ出版の医療情報が、震災への支援のため、期間限定で無料に
2011/3/15	福島県立図書館、震災による福島県内の図書館の被害状況等を公表
2011/3/15	レファレンス協同データベース、「地震・災害関連情報」のページを開設
2011/3/15	国立情報学研究所 (NII)、3月16-18日のサービス状況を発表
2011/3/16	大阪府立図書館、震災の影響を受けた県の住民に対して全分野のメールレファレンスサービスを提供
2011/3/16	被災地域の大学在学者等に対して、九州大学附属図書館等が同大学在学者と同等のサービス提供を発表
2011/3/16	東京大学附属図書館、被災した大学の研究者等に対し電子ジャーナル等のアクセスを提供
2011/3/16	科学技術振興機構 (JST)、JDreamII 掲載の地震関連の文献情報を無料公開
2011/3/16	米国国立医学図書館 (NLM) 等、震災支援のため、生物医学関係論文のフルテキストを期間限定で無料提供
2011/3/16	宮城県図書館、県内の公共図書館の地震被災状況を公表
2011/3/17	北海道太平洋沿岸市町村の公共図書館の大きな震災被害はなし
2011/3/17	ミンガン大学図書館、東北地方太平洋沖地震に関する情報を提供するウェブページを公開
2011/3/17	国立国会図書館、図書館・文書館資料等の復旧に関する情報をまとめたページを作成
2011/3/17	日本出版取次協会、東北地方太平洋沖地震により発売日までに出版物を届けることが困難と発表
2011/3/17	日本図書館研究会、機関誌『図書館界』掲載の図書館の災害復興、危機管理についての文献を集めたウェブページを作成
2011/3/17	各地の大学図書館が被災地域の学生・教員等に対するサービス提供を発表
2011/3/17	科学技術振興機構 (JST)、電力事情のため ReaD 等のサービスを一時停止
2011/3/18	国立大学図書館協会が東北地方太平洋沖地震対応の臨時サイトを開設し、被災大学教職員・学生へのサービス情報提供
2011/3/18	東京都立中央図書館、メールによるレファレンスの受付範囲を被災地域にも拡大
2011/3/18	国立大学図書館協会 (JANUL)、会員館の地震被害状況を公表
2011/3/18	国立情報学研究所 (NII)、NACSIS-CAT/ILL 及びコンテンツサービスのスケジュールを専用ページに掲載
2011/3/22	岩手県立図書館、県内公共図書館等の被害状況を公開
2011/3/22	Gale のデータベースが被災大学の教職員・学生向けに無料提供
2011/3/22	映画保存協会、被災した映画フィルム等の処置についての相談窓口を開設

掲載日	タイトル
2011/3/22	山梨県立図書館、被災地域の住民に対し全分野でのメールレファレンスサービスを提供
2011/3/22	日本図書館協会、「東日本大震災への当面の対応」を発表
2011/3/23	歴史資料ネットワーク、被災地域での歴史資料保全についてのお願いを発表
2011/3/23	医学書院、被災地域の医療従事者向けに『今日の診療 WEB版』を無料で提供
2011/3/24	トムソン・ロイター、被災地の研究者向けに Web of Science を無償公開
2011/3/28	立命館大学歴史都市防災研究センター、地震被災地周辺の文化財の分布状況をまとめたマップを公開
2011/3/28	日本図書館協会、被災者支援のための公衆送信権の時的制限について権利者団体へ協力を依頼
2011/3/28	図書館振興財団、2011年度助成事業計画の変更と地震被災図書館への支援を発表
2011/3/28	日本ユニセフ協会、被災地の子どもに絵本や児童書を届ける「ちっちゃな図書館プロジェクト」を開始
2011/3/28	エメラルド社、被災地向けに電子ジャーナルと電子書籍を無料提供
2011/3/28	米国国立医学図書館（NLM）が東北地方太平洋沖地震の支援情報のページを公開
2011/3/28	新日本法規出版、「Q&A災害時の法律実務ハンドブック」をウェブで無料公開
2011/3/28	宮城県の東松島市図書館、震災による被害状況等の写真をホームページで公開
2011/3/29	米国国立医学図書館（NLM）、水損資料の修復方法を解説したウェブサイトを公開
2011/3/29	東北大学附属図書館、附属図書館本館の被災状況と復旧状況の写真を公開
2011/3/29	日本図書館協会、「東日本大震災について」のページを開設
2011/3/29	エルゼビア社、東北地方太平洋沖地震で被災した研究者向けの支援内容を発表
2011/3/30	岩波書店と講談社が原子力関連の雑誌掲載論文や図書の一部を無料公開
2011/3/30	Internet Archive のウェブアーカイブで、東北地方太平洋沖地震関連のサイトを収集したページが公開
2011/3/30	新潟県立図書館、被災地に対し「復旧復興関連文献の送信提供サービス」を開始
2011/3/31	地震に負けず掲げられ続けている茨城県立図書館の Jリーグ・クラブチームのフラッグ
2011/3/31	文化庁、東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）の実施へ
2011/3/31	科学技術振興機構（JST）、災害対応に携わる機関へ JDreamII を無料提供
2011/4/1	日本書籍出版協会、東日本大震災に対する取り組みと会員各社への協力依頼を発表
2011/4/1	東北地方太平洋沖地震による図書館の被災情報等をまとめたサイトが、博物館・文書館の情報も併せて“SaveMLA”として統合
2011/4/1	全国学校図書館協議会、東北地方太平洋沖地震災害に対する対応を公表
2011/4/1	日本医学図書館協会（JMLA）、震災復興支援として医学文献の無料提供を発表
2011/4/1	シュプリンガー社、被災地域の研究者等に電子コンテンツのアクセスを提供
2011/4/4	文部科学省がウェブサイト「東北地方太平洋沖地震 子どもの学び支援ポータルサイト」を公開
2011/4/4	My Little Lover の akko 氏が震災被災地へ図書を寄贈するプロジェクト“贈る図書館”を開始
2011/4/4	国際子ども図書館、「東北地方太平洋沖地震と子どもの読書についての情報」のページを開設
2011/4/6	福島県の避難所に図書館コーナーが設置される
2011/4/7	日本学術会議、「被災された研究者・学生等の受入等に関する情報」を公表
2011/4/7	丸善が地震・津波、放射線、心理学分野の書籍を無料公開
2011/4/8	日本原子力研究開発機構（JAEA）図書館、原発事故対応への参考情報を公開
2011/4/11	ハーバード大学、英・日・中・韓の4か国語の資料を対象にした「東日本大震災デジタル・アーカイブ」を開始
2011/4/11	国立国会図書館、「東日本大震災復興支援ページ」を開設
2011/4/11	津波被害を受けた陸前高田市の市立図書館から「吉田家文書」等の文書が救出される
2011/4/11	国立教育政策研究所、「みんなでつくる被災地学校運営支援サイト」を公開
2011/4/11	神戸大学附属図書館の「震災文庫」、被災地域に阪神・淡路大震災の関連資料を提供
2011/4/11	博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報サイト“saveMLAK”が始動
2011/4/12	Yahoo! JAPAN、「東日本大震災 写真保存プロジェクト」を開始
2011/4/12	筑波大学附属図書館、震災による被害状況の写真を公開

掲載日	タイトル
2011/4/13	【イベント】公開講座「被災ミュージアムの支援と危機管理対策」(4/16、4/30・東京)
2011/4/14	国立国会図書館調査局が「東日本大震災に伴う税制上の特例措置」を刊行
2011/4/14	Twitter 発、東日本大震災をテーマにした電子書籍"2:46"
2011/4/14	私立大学図書館協会、東日本大震災で被災した大学図書館に対する協会加盟館による支援状況を公表
2011/4/15	滋賀県東近江市、岩手県陸前高田市に移動図書館車と図書 5000 冊を寄贈
2011/4/15	資料保存器材、外国の資料保存関係者からの意見をまとめた「被曝資料の取扱い」を公表
2011/4/18	日本図書館協会、ボランティアによる被災地読書支援隊“HELP-TOSHOKAN”を立ち上げ
2011/4/18	日本図書館協会、ウェブサイトに「被災地レポート」を掲載
2011/4/18	地震直後の手書きの『石巻日日新聞』、米国の報道博物館へ
2011/4/18	宮城県図書館、Eメール・ファクシミリ・文書によるレファレンスの受付を再開
2011/4/18	北海道大学が放射能・放射線の基本について解説した無料の電子書籍を公開
2011/4/18	【イベント】緊急討議「東日本大震災 被災支援と MLAK—いまわたしたちにはできることは」(4/23・東京)
2011/4/18	被災したデジタルデータの復旧や視聴覚資料の修復についての記事・情報のリンク集
2011/4/21	図書館振興財団、被災図書館への支援をスタート
2011/4/22	被災地の新聞を避難先の公共図書館で
2011/4/22	引退した図書館巡回車、宮城県内の避難所を巡る
2011/4/22	特種紙商事、米国議会図書館の「被災した大切な資料や物品の保存」を翻訳
2011/4/22	大阪大学出版会、『阪神・淡路大震災における避難所の研究』の全文をウェブで公開
2011/4/25	歴史資料ネットワーク、文化財レスキュー活動のため被災地へ
2011/4/25	Yahoo! JAPAN、無料で絵本が読める「えほんの自由図書館」を開始
2011/4/25	国立国会図書館、被災地域の自治体のウェブサイトを収集・保存
2011/4/26	仙台市図書館、臨時窓口でサービスを提供中
2011/4/27	京都大学防災研究所、阪神・淡路大震災時に設立の「被災者復興支援会議」の資料を収録したデータベースを公開
2011/4/27	国立国会図書館調査局、調査レポート「東日本大震災の概況と政策課題」を刊行
2011/4/28	東京文化財研究所、「東北地方太平洋沖地震 被災文化財救援事業」のウェブサイトを公開
2011/4/28	震災の被災者へ海外から届いた応援メッセージの写真記録「世界の"絆"グラフ」が無料公開
2011/5/2	国内 34 学会会長が被災した研究者支援等のため共同声明を発表
2011/5/2	防災科学技術研究所による「東日本大震災・公民協働災害復興まるごとデジタルアーカイブ」
2011/5/2	大阪国際児童文学館、被災地の子どもたちに本を贈る「いっしょだよ」募金を開始
2011/5/6	広島大学、放射能に関する情報発信のため「放射能対策基本情報ポータルサイト」を開設
2011/5/9	東北芸術工科大学、ブログで被災資料修復の様子を紹介
2011/5/9	宮城県図書館が 2011 年 5 月 13 日から開館へ
2011/5/9	日本図書館情報学会、東日本大震災に関係する調査研究に対する助成事業を実施
2011/5/9	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、「全史料協レスキュー要員リスト」への登録を呼びかけ
2011/5/10	せんだいメディアテーク、「3 がつ 11 にちをわすれないためにセンター」を開設
2011/5/10	日本医学図書館協会、出版社・代理店からの震災復興支援についてまとめた情報を公開
2011/5/11	国立教育政策研究所、学校施設の節電対策に関するシミュレーション調査結果を発表
2011/5/13	日本写真学会、「水害被災写真の救済に関するガイドライン」を公開
2011/5/16	国際子ども図書館、東日本大震災復興のための支援に「学校図書館セット貸出し」
2011/5/16	地震直後の手書きの『石巻日日新聞』、日本新聞博物館で展示中
2011/5/17	Google、被災地の記録の写真や動画を集めて公開する「未来へのキオク」プロジェクトを開始
2011/5/19	神奈川大学、「被災資料救出保全プロジェクト 気仙沼大島漁協資料救出活動」を開始
2011/5/20	国立国会図書館、「東日本大震災被災県の写真集リスト」を公開
2011/5/20	京都府図書館等連絡協議会、福島県内の公立図書館等へ児童書・一般書約 10,000 冊を寄贈
2011/5/23	国立公文書館が資料「水濡れ資料の処置方法」を作成・公開
2011/5/23	東京文化財研究所、水損資料等の救出・修復方法をまとめた資料類を公開
2011/5/23	日本図書館協会 (JLA) と日本ユニシス、「電子書籍を活用した東日本大震災復興支援サイト」を開設

掲載日	タイトル
2011/5/24	米国議会図書館件名標目表 (LCSH) に東日本大震災に関する件名が追加へ
2011/5/24	日本出版インフラセンター、「被災地区書店営業情報」を公開
2011/5/24	「学校図書館活用データベース」、震災に関する学校図書館活動等の事例を募集
2011/5/25	歴史資料ネットワーク、宮城県農業高等学校での資料レスキューボランティアを募集中
2011/5/25	歴史学研究会が「『3.11』後の歴史学研究会の責務」を発表、歴史資料の救援、震災・復興記録の収集・保存への支援姿勢を表明
2011/5/25	東日本大震災の復興を ICT で支援する非営利団体「情報支援プロボノ・プラットフォーム」(iSPP) が設立
2011/5/25	米国図書館協会 (ALA)、東日本大震災の被災図書館支援のための募金活動等を開始
2011/5/25	宮城県図書館、特別展「東日本大震災を関東以西の新聞はどう伝えているか」を開催中
2011/5/27	文部科学省、「社会教育施設・社会教育関係団体等における震災後の取組状況について」を公開
2011/5/30	国土地理院が東日本大震災の被災地域の斜め写真を公開
2011/5/30	被災地の避難所等にインターネット接続のための通信インフラを設置する活動
2011/5/30	福島県いわき市のいわき総合図書館、5月30日から利用再開
2011/5/30	福島県立図書館、東日本大震災関連の資料を収集
2011/6/1	Yahoo! JAPAN の「東日本大震災 写真保存プロジェクト」の写真公開が開始
2011/6/1	被災した紙資料の復旧システムの導入支援を行う「東京文書救援隊」が発足
2011/6/3	被災地の図書館に代わり図書館員がボランティアでレファレンスサービスを行う「だれでも・どこでも Q&A 図書館」プロジェクト
2011/6/6	福島県立図書館、同館の復旧状況報告ページを公開
2011/6/7	岩手県の大船渡市立図書館や宮城県の石巻市図書館がサービス再開
2011/6/7	国際子ども図書館、被災地とその周辺の学校に「学校図書館セット貸出し」を実施
2011/6/8	ふくしま歴史資料保存ネットワーク、ホームページを開設
2011/6/8	ポット出版、有料メールマガジンから「HELP TOSHOKAN—日本図書館協会被災地図書館支援隊始動!」の全文 PDF を公開
2011/6/8	公立大学協会図書館協議会、東日本大震災被災地への図書への寄贈を決定
2011/6/8	財団法人日本ナショナルトラスト、「東日本大震災 自然・文化遺産復興支援プロジェクト」を実施
2011/6/9	静岡県立中央図書館、「東日本大震災関連記事一覧」を公開
2011/6/9	知のデジタルアーカイブに関する研究会 (第3回) の配付資料が公開
2011/6/9	トッパングループ、被災地の仮設住宅地域を巡回する移動図書館「ブックワゴン」をスタート
2011/6/9	東北大学大学院環境科学研究科、『先取りしたい、2030年のくらし—エネルギーと資源が十分に得られないときに心豊かに暮らす法—』を発行
2011/6/10	日本科学未来館、特設ウェブサイト「科学コミュニケーターとみる東日本大震災」を公開
2011/6/10	国立国会図書館調査局、「被災者生活支援に関する制度」と「被災地における医療・介護」についてのレポートを公開
2011/6/13	電磁波で水損資料の乾燥・カビ除去を行うシステム (チェコ)
2011/6/14	本を1冊借りると被災地に1円寄付 阪南大学図書館、「読書で募金」活動をスタート
2011/6/14	日本ファイリング、東日本大震災で被災した文書修復のための乾燥・滅菌設備を設置
2011/6/15	奈良文化財研究所で真空凍結乾燥器による被災資料の乾燥作業が始まる
2011/6/15	【イベント】国立国会図書館で報告会「東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること—」が開催 (7/13)
2011/6/16	日本学術会議、提言「東日本大震災被災地域の復興に向けて—復興の目標と7つの原則—」を公表
2011/6/17	全国学校図書館協議会、学校の震災被害状況と図書寄贈希望調査 (中間集計) を公表、結果をもとに図書寄贈等の支援へ
2011/6/17	モバイルマーケティング・ジャパン、「震災時のメディア利用」に関する意識調査の結果を発表
2011/6/20	江戸川区立東部図書館で「東北6県 観光ポスター、パンフレット展」が開催中
2011/6/20	株式会社資料保存器材、紙を安全に洗う「クリーニング・ポケット法」を非営利利用に対して無償提供

掲載日	タイトル
2011/6/20	日本国際児童図書評議会・日本ペンクラブらによる「子どもたちへくあしたの本>プロジェクト」、2011年7月から移動図書館で被災地訪問
2011/6/21	【イベント】被災文化遺産支援コンソーシアム第1回拡大連絡会(7/3・兵庫)
2011/6/22	福島県立図書館、7月15日から部分開館
2011/6/22	群馬県立文書館、宮城県女川町の被災公文書救済活動の報告ページを公開
2011/6/23	情報処理推進機構(IPA)、「東日本大震災に際して提供されたクラウドサービスの事例集」などを公開
2011/6/24	図書館振興財団、被災図書館からの支援要請受付を一時中断
2011/6/24	日本図書館協会、被災地図書館への支援活動として「修理ボランティア養成講座」を開催
2011/6/27	東京都荒川区、図書館など公共施設を活用した節電対策「あらかわ街なか避暑地」を実施
2011/6/27	被災地に「図書館まるごと」を支援する「みんなのとしょかん」プロジェクト
2011/6/29	国立国会図書館調査局、調査レポート「福島第一原発事故とその影響」を刊行
2011/6/29	矢祭もったいない図書館の「子ども司書」、震災で避難する小学生との読書交流会を実施
2011/6/29	Google、東日本大震災の被災地の写真・動画等を集めた「未来へのキオク」を公開
2011/6/29	名古屋市図書館、夏の省エネ対策として来館者向け広告付きうちわの無償提供者を募集中
2011/6/30	『科学技術動向』6月号に、震災における情報入手・伝達の分析記事等が掲載
2011/6/30	Twitter社、東日本大震災発生時のツイートの流れを可視化する動画を公開
2011/6/30	アジア歴史資料センター、インターネット特集「震災と復興 明治・大正・昭和の公文書から」を公開
2011/6/30	中央大学図書館等、夏の電力不足による館内環境悪化対策として、利用者に図書館内での飲料摂取を認める
2011/7/1	トッパングループによる移動図書館被災地巡回プロジェクト「ブックワゴン」のオフィシャルサイトが公開
2011/7/1	国立国会図書館調査局、調査レポート「東日本大震災後の災害廃棄物処理—これまでの取組みと今後の課題—」を刊行
2011/7/1	国立国会図書館、「国立国会図書館節電実行計画」を公表
2011/7/4	経済産業省等、公共データの活用によって東日本大震災からの復興を図る「ネットアクション2011」をスタート
2011/7/6	【イベント】「大災害における文化財の救出・保全を考える緊急集会」(7/30・神奈川)
2011/7/6	国際交流基金、「震災からの復興及びグローバルな防災の取組みにおける国際協力」に対する助成プログラムを発表
2011/7/6	東京文書救援隊、「被災した文書の復旧処置システム・マニュアル」を公開
2011/7/8	Yahoo! JAPAN、「東日本大震災写真保存プロジェクト」のWeb APIを公開
2011/7/8	Google、震災記録のため東日本大震災被災地のストリートビューでの記録を開始
2011/7/8	東京文化財研究所、被災文化財の殺菌燻蒸およびその後のクリーニングを実施する場合の注意点をまとめた文書を公開
2011/7/11	朝日新聞社、東日本大震災・福島原発事故に関する英語サイトを開設
2011/7/13	日本図書館協会(JLA)、ウェブサイト「東日本大震災に関する図書館支援窓口」を公開
2011/7/14	神戸大学、「東日本大震災からの復興に向けた神戸大学からの提言(第一次)」を公開
2011/7/14	Google、「Go 節電プロジェクト」のAPIを公開
2011/7/19	防災科学技術研究所等による「東日本大震災・公民協働災害復興まるごとデジタルアーカイブス」(311まるごとアーカイブス)のウェブサイトが公開
2011/7/20	福島県立図書館が部分開館
2011/7/20	津波でさらわれた写真を洗浄して持ち主に届ける「思い出サルベージ」活動
2011/7/21	東京都立図書館が震災被災地の学校図書館の本の選定支援を実施
2011/7/22	写真・映像を通じて震災からの復興を支援する「CIPA フォトエイド」
2011/7/22	全国学校図書館協議会、「塙保己一翁・夢プロジェクト」で震災被災地の学校132校へ図書約4万冊を寄贈
2011/7/25	大阪大学、震災や復興をテーマとした質問に研究者が答えるプロジェクトを実施
2011/7/26	被災した千葉県船橋市立西図書館が長期休館を決定し、西船橋出張所で代替サービスを実施
2011/7/26	震災で開館を延期していた福島県白河新市立図書館がオープン

掲載日	タイトル
2011/8/1	被災文化財等救援委員会、「海水で濡れた資料を殺菌燻蒸することによる発がん性物質発生のリスクについて」を公開
2011/8/3	福島県立図書館、福島第一原発に関する地元紙の記事リストを公開
2011/8/4	東北大学附属図書館、「復興の狼煙ポスタープロジェクト」ポスター展を開催
2011/8/4	【イベント】「東日本大震災に向き合うとき」をお題に「L-1 グランプリ 2011」が開催（11月）
2011/8/4	インプレス R&D、東日本大震災特集を含む『インターネット白書 2011』を刊行
2011/8/5	福島県の南相馬市立中央図書館、8月9日から業務を一部再開
2011/8/8	被災した陸前高田市立図書館所蔵「吉田家文書」のデジタルデータが復元される
2011/8/9	リコー、被災者の写真のデジタル化を通じた復興支援プロジェクト「セーブ・ザ・メモリープロジェクト」を開始
2011/8/9	全国学校図書館協議会、学校図書館用品の寄贈を募集中
2011/8/10	Google、「未来へのキオク」の携帯向けサイトを公開
2011/8/11	国立国会図書館調査局、調査レポート「平成23年度第2次補正予算と今後の課題」を刊行
2011/8/11	総務省、「平成23年版情報通信白書」を公開 第1部は「東日本大震災における情報通信の状況」
2011/8/11	新潟県立図書館、「阿賀町公民館図書室三川分館の水害についての状況報告」を公表
2011/8/12	saveMLAKプロジェクト、ハーバード大学「2011 東日本大震災デジタルアーカイブ」プロジェクトと提携を発表
2011/8/16	軽トラックで被災地の子どもたちに絵本を届ける「3.11 絵本プロジェクトいわて」プロジェクト
2011/8/17	ハーバード大学、東日本大震災関連の各種情報をレイヤー表示できる日本地図を公開
2011/8/17	映画保存協会、ブログで「水損フィルム（8mm）の応急処置」を紹介
2011/8/17	専門図書館協議会関東地区協議会、会員館を対象にした「専門図書館における東日本大震災の影響について」のアンケート結果を公表
2011/8/19	岩手県立博物館、被災文化財等の救出・復元作業の報告資料を公開
2011/8/22	岩手県大槌町立図書館が集会場から全国から寄贈された図書を使った貸出サービスを再開
2011/8/23	【イベント】米国議会図書館担当官による被災資料救済に関する講演会（東京・仙台）
2011/8/24	ブックオフオンライン株式会社、「いわてを走る移動図書館プロジェクト」に対する書籍提供などの支援を発表
2011/8/25	日本教育情報学会による、「災害デジタル・アーカイブ記録に関するガイドライン」の案
2011/8/26	国立情報学研究所（NII）、「NII 研究用テレビジョン放送アーカイブを用いた東日本大震災の社会的影響の学術的分析」をテーマにした研究公募を発表
2011/8/29	東京都立図書館のウェブ展示「都市・東京の記憶—Tokyo Archive」に関東大震災からの東京の復興記録写真等が追加掲載
2011/8/29	地域資料デジタル化研究会、被災した地域資料のデジタル化レスキュー事業を開始
2011/8/30	被災文化財等救援委員会、海水で濡れた資料を殺菌燻蒸することによる発がん性物質等発生のリスクの調査結果を公表
2011/8/31	【イベント】デジタルデータ保存と被災資料救済をテーマにした、日本写真学会の画像保存セミナー（11月・東京）
2011/9/1	米 Google、災害に備えるための情報・ツール等をまとめたウェブサイトを公開
2011/9/5	福島県立図書館、館内・敷地内の放射線量をホームページで公開
2011/9/5	岩手県立図書館による、被災地・被災者支援と震災関連資料収集の取組み
2011/9/7	全国美術館会議、岩手県陸前高田市立博物館の被災美術作品等救援活動に関する中間報告を公表
2011/9/7	震災の影響で休館していた茨城県立図書館が9月10日に再開
2011/9/7	宮城県図書館と三重県立図書館が交換展示を実施 震災復興支援を目的に
2011/9/8	国立公文書館、岩手県宮古市における被災公文書等の修復支援事業を実施へ
2011/9/9	国立国会図書館調査局、調査レポート「被災中小企業の復旧・復興支援策」を刊行
2011/9/9	東北大学附属図書館医学分館の震災被害についての英文記事
2011/9/12	東北大学、東日本大震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝（しんろくでん）」を発表
2011/9/13	東日本大震災の発生後、被災地の人々はYahoo!で何を検索したのか（記事紹介）

掲載日	タイトル
2011/9/14	〈大震災〉出版対策本部、岩手県陸前高田市に子ども向け図書館を建設
2011/9/15	全史料協関東部会例会での講演資料「東京文書救援隊の考え方と技術」が公開
2011/9/15	自然災害の発生時における Google 検索の傾向に関する記事
2011/9/20	【イベント】シンポジウム「東日本大震災の記録とその活用～311 まるごとアーカイブスの目指すもの～」(岩手・10/8)
2011/9/20	国立国会図書館調査局、東日本大震災特集の『レファレンス』No.728 を刊行
2011/9/22	国立国会図書館調査局、調査レポート「東日本大震災と復興まちづくり—津波防災の観点から—」を刊行
2011/9/22	米議会調査局、災害発生時における危機管理機関のソーシャルメディアの活用に関するレポートを公表
2011/9/26	広島県立文書館と広島大学文書館、「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定」を締結
2011/9/26	「いわてを走る移動図書館プロジェクト」に対するブックオフオンラインの支援活動のレポート
2011/9/28	津波で建物が流失した南三陸町図書館、10月5日から仮設図書館で業務再開へ
2011/9/30	広島県、「地域の砂防情報アーカイブ」の試行運用開始
2011/10/5	津波で建物が流失した南三陸町図書館の仮設図書館がオープン
2011/10/5	Google Japan、ブログで「災害時、急激なアクセス集中に備えてウェブマスターができること」を公開
2011/10/5	国立国会図書館調査局、調査レポート「首都直下地震と首都機能をめぐる課題」を刊行
2011/10/7	Emerald 社、電子ジャーナルコンテンツのダウンロード件数に基づいて義援金を支払う震災復興支援キャンペーンを実施中
2011/10/11	全国学校図書館協議会、被災地での図書整理ボランティアを募集
2011/10/13	シンポジウム「東日本大震災の記録とその活用～311 まるごとアーカイブスの目指すもの～」の発表資料が公開
2011/10/14	全国学校図書館協議会、被災地の学校図書館への図書寄贈希望者に呼び掛け
2011/10/14	富士通東北システムズ、被災図書館の復旧支援でクラウド型図書館システムを提供
2011/10/14	文部科学省、放射線等に関する副読本を公開
2011/10/17	情報支援プロボノ・プラットフォーム、被災地住民の情報行動を調査した『東日本大震災 情報行動調査報告書』を発表
2011/10/18	鳥取県立図書館、被災地応援フラッグを水戸ホーリーホックに贈呈
2011/10/19	東日本大震災被災地の文化遺産が 2012 年版ワールド・モニュメント・ウォッチに選ばれる
2011/10/19	子どもたちへくあしたの本>プロジェクト、セブン&アイの協力を受けて移動図書館の定期巡回を開始
2011/10/20	Google と野村総合研究所、インターネット産業の日本経済への貢献などに関する調査報告書を公表
2011/10/20	Yahoo! Japan の「東日本大震災写真保存プロジェクト」、Google の「未来へのキオク」との連携や外部サイトの情報投稿などの機能拡張
2011/10/24	岩手県立図書館、震災関連資料コーナーを開設
2011/10/25	〈大震災〉出版対策本部らが岩手県陸前高田市に建設した子ども向け図書館が 11 月にオープン
2011/10/27	岩手県立図書館、館報「としょかん いわて」2011 年 10 月号で東日本大震災特集
2011/10/27	国立公文書館、岩手県宮古市における被災公文書等の修復支援事業に関する報告を公表
2011/10/28	三重県立図書館職員による岩手、宮城、福島での現地調査報告資料が公開
2011/10/31	神奈川県立川崎図書館、「『東日本大震災』テーマ別文献目録 速報版」を公開
2011/10/31	宮城県の東松島市図書館、ポスター「子どもたちに笑顔をありがとう！」を作成
2011/11/1	国立公文書館が『アーカイブズ』第 45 号を公開、特集は同館創立 40 周年について
2011/11/1	【イベント】シンポジウム「3.11 以後の文化財・歴史資料保全の取り組み-広域大規模自然 災害資料保全体制を考える-」(12/3・新潟)
2011/11/7	Project Next-L、図書館システムの無償提供・運用支援によって宮城県南三陸町図書館を支援
2011/11/7	【イベント】国立国会図書館、中国・韓国・オーストラリア・日本における資料防災をテーマに「保存フォーラム」を開催(12月)

掲載日	タイトル
2011/11/15	岩手県陸前高田市に仮設の子ども図書館「にじのライブラリー」がオープン
2011/11/15	法政大学、岩手県陸前高田市議会と震災復興を目的とした包括的な連携協定を締結
2011/11/15	立川市図書館、石巻市図書館へ児童書を寄贈する「絵本を届けよう！」プロジェクトを実施
2011/11/16	岩手県陸前高田市にNPO 法人の運営する子ども図書館「ちいさいおうち」が11月26日にオープン
2011/11/18	国立国会図書館（NDL）、電子展示「本の万華鏡」の第8回「津波一記録と文学一」を公開
2011/11/24	文部科学省、「地域コミュニティとの協働による学校防災機能の強化」に関する取組推進のためのタスクフォースを設置
2011/11/24	宮城県の東松島市図書館、市内の仮設住宅など9か所に「小さな図書館」を設置
2011/11/24	グーグルが東日本大震災発生から72時間で行ったこと インプレスジャパンが書籍の一部を無料公開
2011/11/28	文部科学省、「歴史地震史料調査」を含めた「東北地方太平洋沖で発生する地震・津波の調査観測」の公募を開始
2011/11/29	石巻専修大学図書館、図書館ハザードマップなどを収録した「図書館地震対応マニュアル」を公開
2011/11/29	宮城歴史資料保全ネットワーク、「歴史資料保全活動におけるデジタルカメラによる文書資料撮影の手引き」第4版を公開
2011/11/29	【イベント】シンポジウム「文化財をまもる一災害から文化財をまもる一」（12/3・大阪）
2011/11/30	311 まるごとアーカイブス、都道府県や市町村等から提供された震災関連動画を一部公開
2011/12/2	国立国会図書館調査局、調査レポート「平成23年度第3次補正予算と今後の課題—東日本大震災からの復興予算—」を刊行
2011/12/2	検索エンジン各社の2011年検索キーワードランキング
2011/12/2	NHKメディアテクノロジー、東北大学の東日本大震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝」に被災地の3D映像を提供
2011/12/5	福島県立図書館、「地元新聞にみる原発関連見出し一覧」を公開
2011/12/5	国立国会図書館、被災した岩手県野田村立図書館所蔵の郷土資料の救済支援を実施
2011/12/6	宮城県図書館、「宮城県図書館における東日本大震災の被災・復旧の記録」と「南三陸町図書館支援活動報告書」を公開
2011/12/6	国立教育政策研究所、公開シンポジウム「東日本大震災と学校一学校運営や教育指導における工夫など」の配布資料を公開
2011/12/7	歴史資料ネットワーク、文献リスト「東日本大震災被災資料レスキュー関係論文等」を公開
2011/12/9	川崎市立中原図書館、「報道写真からみる図書館等における大震災」コーナーを開設
2011/12/12	「東日本大震災アーカイブ」のiPhone・iPad用ARアプリ「eARthquake 311」公開
2011/12/13	Google、東日本大震災被災地域のストリートビューをGoogleマップと「未来へのキオク」で提供開始
2011/12/13	シンポジウム「東日本大震災の記録とその活用～311 まるごとアーカイブスの目指すもの～」の動画が公開
2011/12/13	東海大学・日本ユニセフ・saveMLAK等の支援により宮城県名取市に「どんぐり子ども図書室」が建設中
2011/12/14	楽天株式会社がFacebookを利用して宮城県仙台市等に児童書を贈る活動を実施中
2011/12/14	シャンティ国際ボランティア会、岩手県大槌町の仮設住宅25か所を対象に「いわての置き本」プロジェクトを実施中
2011/12/14	【イベント】東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム「東日本大震災アーカイブの最前線と国境・世代を超えた挑戦」（2012年1月・仙台）
2011/12/16	ふくしま歴史資料保存ネットワーク、「東日本大震災と福島県の文化財等救出活動—その経緯と問題点—」を公表
2011/12/16	文化財保護・芸術研究助成財団、被災文化財の復旧支援のための“Save Our Culture”キャンペーンを実施
2011/12/19	全国学校図書館協議会等が、岩手・宮城・福島の学校図書館の復興を支援する「学校図書館げんきプロジェクト」を開始
2011/12/21	ワンビシアーカイブズ社、震災の影響に着目して実施した「企業の情報資産管理に関する実態調査2011」の結果要約を公表

掲載日	タイトル
2011/12/26	セカンドライフ上に東日本大震災の記憶空間を構築する「キオク 311」が公開
2011/12/26	南三陸町図書館の Facebook ページが開設
2011/12/27	文部科学省、「東日本大震災からの復旧・復興の取組に関する中間的な検証結果のまとめ（第一次報告書）」を公表
2012/1/4	全史料協、被災資料の救済目的に限り、米国アーキビスト協会の“Preserving archives & manuscripts”を無償提供
2012/1/4	公開セミナー「東日本大震災と自治体 ICT」（2011/11/24、仙台）の講演資料が公開
2012/1/5	「震災の記憶、未来へいかにつなぐか——デジタルアーカイブの挑戦」（記事紹介）
2012/1/10	宮城県名取市に「名取市図書館どんぐり子ども図書室」がオープン
2012/1/12	国立国語研究所が震災被災地の医療従事者等への支援のため『東北方言オノマトペ用例集』を作成中 試作版の一部を公開
2012/1/16	宮城県東松島市、同市図書館での東日本大震災関連資料の収集保存に協力呼びかけ
2012/1/16	東京文書救援隊が発足から半年間の活動記録をまとめたレポート記事をブログで公開
2012/1/17	土木学会、会員等による東日本大震災に関する成果等の収集・保存・公開を行なう「土木学会東日本大震災アーカイブサイト」を開設
2012/1/18	saveMLAK が東日本大震災被災地に「本を送りません宣言」（仮称）を発表
2012/1/18	経済産業省等、東日本大震災の被災者等への支援制度をワンストップで検索できる「復旧・復興支援制度データベース」を公開
2012/1/23	被災地支援のアイデアを共有するための事例集「東日本大震災復興支援 いいね！事例集」が公開
2012/1/25	盛岡大学図書館、「被災地図書館支援プロジェクト」のボランティアとして学生・教職員・地域住民に協力呼びかけ
2012/1/25	東日本大震災アーカイブ「みちのく震録伝」が、被災地の記録写真サイト「エアクルーズ 震災前後の記録」を公開
2012/1/26	【イベント】日本図書館研究会第 53 回（2011 年度）研究大会（2 月・神戸）
2012/1/26	『マガジン航』、「3.11 後に見えてきた本の世界の広がり」という視点で編集した同誌初のアンソロジー本を無料公開へ
2012/1/27	【イベント】第 1 回防災遺産学フォーラム「災害からの文化的復興にむけて—文化遺産の役割—」（3/3・兵庫）
2012/1/30	第 13 回図書館総合展フォーラム「日本医学図書館協会による震災復興支援」の講演資料が公開
2012/1/30	【イベント】公開シンポジウム「文化遺産の復興を支援する—東日本大震災をめぐる活動」（3/17-18・大阪）
2012/1/31	防災科学技術研究所自然災害情報室、主要災害調査 48 号「東日本大震災調査報告」を公開
2012/2/1	シャンティ国際ボランティア会が、2012 年 2 月 5 日に岩手県大槌町で「かねざわ図書室」をオープン
2012/2/1	【イベント】『文化財の保存環境を考慮した博物館の省エネ化』に関する研究会—博物館・美術館におけるエネルギー削減—（東京）
2012/2/2	東北地区の大学図書館員の絆を深める“Smiley Library”プロジェクト
2012/2/6	鳥取県米子市立図書館が写真展「小さな図書館復興の記録」で岩手県野田村立図書館の再開への歩みを紹介
2012/2/7	国立国会図書館調査局、調査レポート「東日本大震災からの学校の復興—現状と課題—」を刊行
2012/2/7	【イベント】国立国会図書館、シンポジウム「東日本大震災の記録の収集と保存—震災アーカイブの構築に向けて」を開催（3/14）
2012/2/7	【イベント】TeLL-Net フォーラム 2012「災害の記憶・記録の保存と語り継ぎ」（2/28・兵庫）
2012/2/8	被災した福島県立図書館が全面開館に向けて復旧工事を実施中
2012/2/8	茨城県の六角堂等、被災した登録有形文化財（建造物）6 件の登録が抹消される
2012/2/8	椋山女学園大学文化情報学部が「東日本大震災・映像記録シリーズ」を公開、第 1 弾は石巻日日新聞記者が見た震災 1 年
2012/2/10	宮城県図書館、震災一年を振り返る特別展「絆の証し—東日本大震災文庫展—」を開催へ

掲載日	タイトル
2012/2/10	「千葉歴史・自然資料救済ネットワーク」が発足へ
2012/2/13	東日本大震災アーカイブプロジェクト「みちのく震録伝」が被災地の「残したい、伝えたい」情報の現地収集活動等を実施
2012/2/14	神奈川県立図書館、自治体史を通じて復興を考える特別展示「東北3県の歴史にふれる」を開催
2012/2/15	立教大学の司書課程の学生らが岩手県陸前高田市の仮設図書館開館に向けた支援活動を実施
2012/2/16	シンポジウム「東日本大震災の記録とその活用～311 まるごとアーカイブスの目指すもの～」の講演録が公開
2012/2/17	レスキューされた被災文化財を集めた「震災からよみがえった東北の文化財展」が東京・岩手で開催
2012/2/20	【イベント】山形文化遺産防災ネットワーク 2011 年度報告会・研修会 (3/11・山形)
2012/2/22	被災地等での電子書籍制作を活性化させる経済産業省「コンテンツ緊急電子化事業」を日本出版インフラセンターが受託
2012/2/22	国際図書館連盟 (IFLA) が 2011-2012 年に重点的に取り組む 5 つのプログラム
2012/2/23	社会貢献学会、津波で汚れた写真をデジタル化して Photoshop 等で修復するマニュアルを無償提供開始
2012/2/23	仙台市民図書館、「3.11 震災文庫」への資料寄贈を呼びかけ
2012/2/24	岩手・大槌町に移動図書館が寄贈される
2012/2/24	国立国会図書館、「東日本大震災アーカイブ」構築の取組について発表
2012/2/27	【イベント】文化財レスキュー事業の今後を考える (3/24・東京)
2012/2/28	福島県郡山市立中央図書館が 2012 年 3 月 10 日に再開
2012/2/29	2012 年東亜図書館協会 (CEAL) 年次大会で東日本大震災に関するプログラムが開催
2012/2/29	Google、被災地のストリートビュー公開地域を拡大し、おみせフォトやスペシャルコレクションにもコンテンツを追加
2012/3/1	日本出版インフラセンター (JPO) が「コンテンツ緊急電子化事業」特設ページを公開し、出版社の仮申請を受け付け開始
2012/3/1	「NHK 東日本大震災アーカイブズ」が公開
2012/3/1	「東日本大震災から 1 年を経て」特集の『情報管理』2012 年 3 月号が公開
2012/3/2	オーストラリア国立図書館、福島第一原子力発電所事故に関するウェブアーカイブコレクションを公開
2012/3/2	311 まるごとアーカイブスのデータを活用した防災・復興教育のための電子学習教材「防災マルチプル電子図鑑」が開発される
2012/3/5	Google が「未来へのキョク」プロジェクトの活動レポートを公開、投稿された動画・写真のキーワード検索機能も追加
2012/3/6	Google Earth を利用した「東日本大震災アーカイブ」で、朝日新聞社提供の被災者証言のマッピングが開始
2012/3/6	東北大学附属図書館、常設展「2011.3.11 あの日から 1 年 ～震災の図書館を振り返る～」を開催
2012/3/6	福島県立図書館、展示「3.11 からの 8784 時間～そして これから～」を開催
2012/3/7	古書買取金額に 10% 上乗せして寄付する「キズナ☆つながる計画」ブックオフオンライン株式会社とカーディフグループが実施
2012/3/8	図書館共同キャンペーン「震災記録を図書館に」が開始
2012/3/8	Yahoo!Japan、東日本大震災 1 年の特設サイト「3.11 から～2012～」を公開
2012/3/9	国立国会図書館、「東日本大震災アーカイブ構築プロジェクト」のウェブページを開設
2012/3/9	文部科学省、「学校防災マニュアル (地震・津波災害) 作成の手引き」を公開

7.4.2 メールマガジン『カレントアウェアネス-E』の記事

刊行日	タイトル
2011/3/17	E1155・東北地方太平洋沖地震発生後の図書館等の状況（速報版）
2011/4/7	E1161・東日本大震災の被災者・被災図書館等への支援の輪が広がる
2011/4/28	E1166・東日本大震災の被災図書館等への支援状況（2011/4/27現在）
2011/5/26	E1172・被災県図書館の資料救済要望等に関する現地調査＜報告＞
2011/6/9	E1177・東日本大震災後の図書館等をめぐる状況（2011/6/8現在）
2011/6/9	E1181・2011年CEAL年次大会・NCC公開会議・AAS-ICAS合同会議＜報告＞
2011/7/7	E1187・被災文化財等のレスキュー事業における水損資料の乾燥作業
2011/7/28	E1194・2011年夏、各地の図書館の節電対策
2011/7/28	E1199・国立国会図書館、報告会「東日本大震災の復興支援」を開催
2011/8/11	E1200・被災地支援活動紹介（1）心のとしょかんプロジェクト
2011/8/25	E1205・東日本大震災後の図書館等をめぐる状況（2011/8/24現在）
2011/9/8	E1210・被災地支援活動紹介（2）遠野文化研究センター
2011/9/29	E1216・被災地支援活動紹介（3）思い出サルベージアルバム
2011/9/29	E1221・第22回日本資料専門家欧州協会（EAJRS）年次大会＜報告＞
2011/10/13	E1222・東日本大震災後の図書館等をめぐる状況（2011/10/12現在）
2011/10/13	E1227・米国議会図書館員による被災資料復旧に関する講演会＜報告＞
2011/10/27	E1228・被災地支援活動紹介（4）南三陸町仮設図書館の開館支援
2011/11/25	E1238・第13回図書館総合展が開催される
2011/12/22	E1248・東日本大震災後の図書館等をめぐる状況（2011/12/21現在）
2012/2/9	E1258・東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム＜報告＞
2012/2/23	E1263・東日本大震災後の図書館等をめぐる状況（2012/2/22現在）

7.4.3 季刊誌『カレントアウェアネス』の記事

刊行日	タイトル
2011/6/20	CA1743・被災資料を救う：阪神・淡路大震災からの歴史資料ネットワークの活動

7.5 世界の図書館から寄せられたメッセージ

地震発生後、国立国会図書館に対し、下記の図書館等をはじめ世界の多くの国の図書館や関連機関等からメッセージが寄せられた。(到着順)

ドイツ医学中央図書館
中国国家図書館
中国図書館学会
ブレーメン市立図書館 (ドイツ)
アレクサンドリア図書館
アルメニア国立図書館
シンガポール国立図書館
ペルー・ナショナル・ライブラリー・ユニオン
IFLA (国際図書館連盟)
英国図書館
モンゴル国立図書館
スウェーデン国立図書館
チューリンゲン州教育文化省図書館 (ドイツ)
Witwatersrand 大学 (南アフリカ)
ウェールズ国立図書館
キューバ国立図書館
ニュージーランド国立図書館
ロシア国立図書館
ベトナム図書館協会
韓国国立中央図書館
国立中央図書館台湾分館
モルディブ国立図書館
フランス国立図書館
カザフスタン国立図書館
香港理工大学
韓国文化体育観光部
米国メリーランド大学図書館
米国議会図書館
駐日エジプト大使館
インドネシア国立図書館

なお、日本図書館協会には、IFLA と上海図書館長からメッセージが寄せられている (<http://www.jla.or.jp/portals/0/html/archives/545.txt>)。

また、saveMLAK のウェブサイトにある「Messages from the World—私たちは一人ではない」(<http://savemlak.jp/wiki/世界からのメッセージ>) には、オープンアクセスリポジトリ連合 (COAR)、米国図書館協会、IFLA (国際図書館連盟)、上海図書館、日本資料専門家欧州協会 (EAJRS)、東亜図書館協会 (CEAL)、北米日本研究資料調整協議会 (NCC) ほか多くの機関から届いた日本へのメッセージが掲載されている。

7.6 「東日本大震災と図書館」関連年表

年	月	日	災害発生状況	政府・自治体等の動き ◇被災地自治体の動き	
2011年	3月	11日	14:46	三陸沖でM9.0の地震発生(最大震度7) 緊急対策本部設置[政府] 各県、各市町村に災害対策本部設置	
			14:49	太平洋沿岸に大津波警報	
			15:15	茨城県沖でM7.6の地震発生(最大震度6強)	
			19:03	東京電力福島第一原子力発電所に原子力緊急事態宣言発令 福島第一原子力発電所半径3km圏内住民に避難指示	
			12日	3:59	長野県北部でM6.7の地震(最大震度6強) 宮城県に緊急災害現地対策本部設置[政府]
		12日	15:36	福島第一原子力発電所1号機で水素爆発 福島第二原子力発電所半径10km圏内に避難指示 避難指示を20km圏内に拡大 東京電力が電力供給不足のおそれを発表	
			13日	(17:58 津波注意報解除)	
		14日	11:01	福島第一原子力発電所3号機で水素爆発 東京電力、計画停電を開始	
		15日		福島第一原子力発電所2号機、4号機で異常事態発生 福島第一原子力発電所半径20~30km圏屋内に退避指示 福島原子力発電所事故対策統合連絡本部設置[政府]	
			22:31	静岡県東部でM6.4の地震(最大震度6強) 福島第一原子力発電所4号機で火災発生	
		17日		自衛隊、福島第一原子力発電所3号機に散水開始	
		18日		原子力安全・保安院、福島第一原子力発電所「レベル5」発表	
		20日		被災者生活支援特別対策本部発足[政府]	
		25日		福島第一原発半径20~30km圏内自主避難要請	
		29日		「被災地の復旧に関する検討会議」発足	
4月	1日		東北地方太平洋沖地震の呼称を「東日本大震災」に決定		
		7日	23:32	宮城県沖でM7.2の地震発生(最大震度6強)	
		11日		東日本大震災復興構想会議の開催を閣議決定	
		12日		原子力安全・保安院、福島原発事故評価「レベル7」に引き上げ	
		14日		第1回東日本大震災復興構想会議開催	
		22日		福島県内に「警戒区域」、計画的避難区域等を指定	
		28日		東京電力管内夏場の電力削減目標前年比15%減を発表	
		5月	2日		第一次補正予算成立
			13日		電力需給緊急対策本部「夏期の電力需給対策」取りまとめ

月	日	図書館関連の動き ◇被災地図書館等の動き
3月	11日	19:45 #jishinlib によるツイート開始 21:18 カレントアウェアネス・ポータルで情報提供開始
	12日	※各地図書館で地震・災害関連情報の提供開始 12:05 savelibrary ウィキ開設 (savemuseum ウィキ開始)
	13日	(savearchives ウィキ開始)
	14日	レファレンス協同データベース「地震・災害関連情報」ページ開設
	(中旬)	◇※被災地の各県立図書館が県内公共図書館の被害状況を公表 ※各地公共図書館が被災地へのメールレファレンスサービスを開始 ※各地の公共・大学図書館が被災住民・学生等へのサービス提供を開始 ※計画停電をとめない首都圏を中心に各地の図書館が休館や開館時間の短縮等を実施
	17日	歴史資料ネットワーク「被災地域での歴史資料保全についてのお願い」発表
	18日	国立大学図書館協会、会員館の地震被害状況を公表
	19日	日本図書館協会「東日本大震災への当面の対応」発表
	23日	防災科学技術研究所「ALL311：東日本大震災協働情報プラットフォーム」開設 出版3団体による「<大震災>出版対策本部」発足
	25日	日本図書館協会「被災者を支援する図書館活動についての協力依頼」発表 ハーバード大学「2011年東日本大震災デジタル・アーカイブ」開始
	28日	日本ユニセフ協会が全国に向けて絵本寄贈の呼びかけを開始
	31日	日本図書館協会「東日本大震災について」ウェブページ開設
	(下旬)	文化庁「東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業」(文化財レスキュー事業)発表 ※出版各社が電子書籍・データベース等の期間限定無料提供サービス提供を表明
4月	(上旬)	※各地公共図書館が被災地の地方紙提供を開始
	1日	文部科学省「子どもの学び支援ポータルサイト」開設 全国学校図書館協議会「東北地方太平洋沖地震災害に対する対応」公表 国際子ども図書館「東北地方太平洋沖地震と子どもの読書についての情報」ページ開設 陸前高田市立図書館「吉田家文書」等救出
	4日	第1回 saveMLAK MeetUp 開催
	5日	日本書籍出版協会「東日本大震災に対する出版界ならびに当協会としての取り組みについて」発表
	6日	◇福島県郡山市の避難所に図書館コーナーオープン
		日本学術会議「被災された研究者・学生等の受入等に関する情報」公表
	8日	Yahoo!JAPAN「東日本大震災写真保存プロジェクト」開始
	11日	4つのウィキを統合した「saveMLAK」開始 国立国会図書館「東日本大震災復興支援ページ」開設
	12日	日本病院ライブラリー協会が会員施設の被害状況調査を実施
	15日	図書館振興財団が被災図書館への支援を開始
	21日	日本図書館協会が「HelpToshokan」図書館支援隊活動及び現地被害状況調査を開始
	23日	緊急討議「東日本大震災被災支援と MLAK-いまわたしたちにできることは」開催
	25日	歴史資料ネットワークが宮城県農業高等学校の和書等の救済活動を開始
	28日	日本図書館協会「東日本大震災により被災した図書館の復旧、復興のための施策について」提出
5月	1日	<子どもたちへあしたの本>プロジェクト発足
	3日	◇せんだいメディアテーク再開 「3がつ11にちをわすれないためにセンター」開設
	10日	◇女川町「女川ちゃっこい絵本館」開設
	13日	◇宮城県図書館再開 神奈川大学日本常民文化研究所が気仙沼大島漁協資料救出活動を開始
	17日	Google「未来へのキオク」プロジェクト開始
	18日	全国学校図書館協議会が被災3県の学校図書館被災状況と寄贈図書希望調査を開始
	24日	「情報支援プロボノ・プラットフォーム」(iSPP) 設立
	26日	緊急集会「東日本大震災状況報告-各地の図書館がいまなすべきことは何か」開催 文部科学省「社会教育施設・社会教育関係団体等における震災後の取組状況について」公開

年	月	日	災害発生状況	政府・自治体等の動き ◇被災地自治体の動き
2011年	6月	3日		◇宮城県、復興計画案公表
		24日 25日 26日 27日		東日本大震災復興基本法施行 東日本大震災復興対策本部及び3県現地対策本部設置 復興構想会議「復興への提言」決定 (平泉が世界遺産に登録) 被災3県の復興対策本部事務局が活動開始
	7月	1日		東京電力及び東北電力管内で電力使用制限令発効(節電目標15%) ◇宮城県、復興計画第2次案公表
		16日 20日		東北六魂祭開催[仙台] 関西電力管内の夏場の前年比10%以上の節電要請
		29日		復興対策本部「基本方針」決定
	8月	4日 11日		国土交通省、津波被害の実施調査結果公表 ◇岩手県、東日本大震災津波復興計画策定 ◇福島県、復興ビジョン策定 復興対策本部「東日本大震災からの復興の基本方針」改定 環境省、被災3県の有害物質モニタリング調査開始
		25日 26日 31日		「復興庁設置準備室」設置 ◇宮城県、震災復興計画(案)公表 福島県双葉町、大熊町両町の住民一時帰宅実施 自衛隊の大規模震災災害派遣終了
		1日 2日 9日 11日		文部科学省、原子力損害賠償紛争解決センター開設(野田内閣発足) 東京電力と東北電力管内の電力使用制限令終了 復興対策本部、復旧の現状と主な課題への取組等について報告
		7日 19日		「復興特別区域法案(仮称)の基本的な考え方」公表 ◇宮城県震災復興計画策定
	11月	24日		◇青森県復興ビジョン策定
12月	7日 9日 28日		東日本大震災復興特別区域法成立 復興庁設置法成立 ◇福島県復興計画(第1次)策定	
2012年	1月	6日		復興特別区域基本方針閣議決定、復興特区申請開始
		17日		経済産業省等「復旧・復興支援制度データベース」公開
	2月	8日 10日		(被災登録有形文化財(建造物)の登録抹消) 復興庁発足
		3月		

月	日	図書館関連の動き ◇被災地図書館等の動き
6月	1日	図書館復興のための受援者・支援者連絡調整会議開催[仙台] 「東京文書救援隊」発足 「だれでもどこでも Q&A 図書館」開始
	8日	第3回知のデジタルアーカイブに関する研究会(「災害とデジタルアーカイブ」)開催
	10日	日本学会議が提言「東日本大震災被災地域の復興に向けて」公表
	12日	◇「文化による復興支援」シンポジウム開催[岩手]
	16日	平成23年度国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市図書館長との懇談会開催
	20日	図書館振興財団、被災館からの支援要請受付を一時中断
7月	11日	トッピンググループ「ブックワゴン」開始 神戸大学「東日本大震災からの復興に向けた神戸大学からの提言(第一次)」公開
	13日	報告会「東日本大震災の復興支援—図書館支援に求められていること—」開催 日本図書館協会「東日本大震災に関する図書館支援窓口」公開
	15日	◇福島県立図書館が部分開館
	17日	シャンティ国際ボランティア会「いわてを走る移動図書館プロジェクト」開始
	25日	専門図書館協議会関東地区協議会「専門図書館における東日本大震災の影響について」アンケート結果公表
8月	8日	リコー「セーブ・ザ・メモリープロジェクト」開始
	14日	第77回IFLA年次大会開催、災害復興特別セッションで日本の被災状況報告
	20日	◇岩手県大槌町立図書館が貸出サービスを再開
	29日	地域資料デジタル化研究会「東日本大震災被災地域資料デジタル化レスキュー事業」開始
9月	10日	◇茨城県立図書館が再開
	12日	国立公文書館が岩手県宮古市公文書等の修復支援事業を開始
		◇東北大学「みちのく震録伝」プロジェクト開始
	26日	東日本大震災被災図書館連絡会議開催 saveMLAK、宮城県内図書館に対する直接支援の基本方針(宮城協働歩調宣言)発表
10月	5日	◇南三陸町図書館の仮設図書館開設
	8日	◇シンポジウム「東日本大震災の記録とその活用～311まるごとアーカイブスの目指すもの～」開催[岩手]
	12日	全国学校図書館協議会が学校図書館への図書寄贈マッチングを開始
	21日	◇岩手県立図書館が「震災関連資料コーナー」プレオープン
	28日	図書館振興財団が平成23年度の被災館からの支援要請受付を終了
11月	9日	図書館政策フォーラム「東日本大震災からの復興と震災の備えに向けて」(第13回図書館総合展)開催
	12日	◇岩手県陸前高田市「にじのライブラリー」開設 ◇東松島市図書館が仮設住宅に「小さな図書館」開設 国立国会図書館、岩手県野田村立図書館所蔵の郷土資料の救済支援を開始
12月	1日	全国学校図書館協議会等「学校図書館げんきプロジェクト」開始
	16日	「キョク311」ウェブサイト公開
	23日	文部科学省「東日本大震災からの復興・復興の取組に関する中間的な検証結果のまとめ(第一次報告書)」公表
1月	6日	◇「名取市図書館どんぐり子ども図書室」開設
	11日	◇東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム「東日本大震災アーカイブの最前線と国境・世代を超えた挑戦」開催[宮城]
	17日	「本を送りません宣言」発表
	21日	岩手県へのHelpToshokan ツアー開催(～23日)
2月		◇福島県立図書館の復旧工事開始
	5日	◇岩手県大槌町「かねざわ図書室」開設
3月	2日	宮城県へのHelpToshokan ツアー開催(～4日) ◇宮城県図書館「みやぎ図書館フォーラム～震災と図書館～」開催 ◇図書館共同キャンペーン「震災記録を図書館に」開始
	3日	◇千葉歴史・自然資料救済ネットワーク発足
	14日	シンポジウム「東日本大震災の記録の収集と保存—震災アーカイブの構築に向けて」開催

7.7 図書館関係の協議会等一覧

	公共図書館・公民館図書室	大学図書館	学校図書館
岩手	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県立図書館協議会 http://www.library.pref.iwate.jp/kyougikai/index.html 		<ul style="list-style-type: none"> 岩手県学校図書館協議会 http://iwate-sla.jp/
宮城	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県図書館協議会 http://www.library.pref.miyagi.jp/kyogikai/index.html 		<ul style="list-style-type: none"> 宮城県学校図書館協議会
福島	<ul style="list-style-type: none"> 福島県立図書館協議会 http://www.library.fks.ed.jp/ippa/n/riyoannai/kanriunei/kyogikai/kyogikai.html 	<ul style="list-style-type: none"> 福島県内大学図書館連絡協議会(事務局:福島大学附属図書館) http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/kennai/kennai.shtml 	<ul style="list-style-type: none"> 福島県学校図書館協議会 http://sla.gr.jp/~fukushima/
茨城	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県図書館協会 http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/ila/ 茨城県図書館情報ネットワーク http://ref.libnet.pref.ibaraki.jp/ILN/ 		<ul style="list-style-type: none"> 茨城県教育研究会学校図書館研究部 茨城県高等学校教育研究会図書館部
栃木	<ul style="list-style-type: none"> 栃木県図書館協議会に関する条例 http://www.lib.pref.tochigi.jp/dl/tyosyokan_kyougikai_jourei.pdf 栃木県内公民館図書室一覧 http://www.lib.pref.tochigi.jp/ken/naitosyo/kouminkan.htm 		<ul style="list-style-type: none"> 栃木県学校図書館協議会
千葉	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県公共図書館協会 http://www.chibalib.org/ 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県大学図書館協議会 http://www.lib.cuc.ac.jp/Library/aulc/ 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県高等学校教育研究会家庭部会・学校図書館部会 https://saas01.netcommons.net/chikouken01/htdocs/index.php?action=pages_view_main&page_id=16 千葉県教育研究会学校図書館教育部会(小中学校) http://chiba-sla.main.jp/
東京	<ul style="list-style-type: none"> 東京都図書館協会 http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2265/Default.aspx 	<ul style="list-style-type: none"> 東京西地区大学図書館協議会 http://www.tnishi.gr.jp/ 	<ul style="list-style-type: none"> 東京都学校図書館協議会
全国・地方レベル	<ul style="list-style-type: none"> 関東地区公共図書館協議会 http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kanburo/kanburo.htm 	<ul style="list-style-type: none"> 国立大学図書館協会 http://www.janul.jp/ 東北地区大学図書館協議会 http://www.library.tohoku.ac.jp/tohokuchiku/ 公立大学協会図書館協議会 http://www.japul.org/ 私立大学図書館協会(東地区部会) http://www.jaspul.org/ 私立短期大学図書館協議会 http://shitantokyo.org/ 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学校図書館協議会 http://www.j-sla.or.jp/ 都道府県学校図書館協議会一覧 http://www.j-sla.or.jp/about/prefecture.html 日本図書館協会学校図書館部会 http://www.jla.or.jp/divisions/school/tabid/199/Default.aspx

※主にウェブページがある団体・機関等を掲載している。

専門図書館／議会図書館	県立図書館による震災被害のまとめ
<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県議会図書館 http://www.pref.iwate.jp/~hp0731/osirase/tosyo/index.html 	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方太平洋沖地震に係る岩手県内公立図書館等の被害概況 http://www.library.pref.iwate.jp/0311jisin/lib-iwate.html
<ul style="list-style-type: none"> ・宮城県議会図書室 http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/toshoto/tosho.htm 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災による県内市町村図書館及び公民館図書室の被害状況 http://www.library.pref.miyagi.jp/20110311_jishin_miyagi.html
<ul style="list-style-type: none"> ・福島県議会図書室 http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet;jsessionid=6884E499D6795601CA1C0B48776FC563?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=24527 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災による福島県内の図書館の開館・被害状況等について http://www.library.fks.ed.jp/ippan/sinsai_higai_fukushimaken_library.html
<ul style="list-style-type: none"> ・茨城県議会図書室 http://www.pref.ibaraki.jp/gikai/tosyo/index.htm 	<ul style="list-style-type: none"> ・「東日本大震災」における県内図書館被害状況(10月5日午前9時現在) http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/higaijyoukyou.pdf
	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方太平洋沖地震による栃木県内公立図書館・公民館図書室の開館状況 http://www.lib.pref.tochigi.jp/dl/kennaijouhou.htm
<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県議会図書室 http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/tosho/index.html 	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方太平洋沖地震に伴う県内図書館等の対応状況 http://www.library.pref.chiba.lg.jp/10report/central/jishin_taiou_20110609.pdf
<ul style="list-style-type: none"> ・東京都議会図書館 http://www.gikai.metro.tokyo.jp/outline/library.html 	
<ul style="list-style-type: none"> ・専門図書館協会 http://www.jsla.or.jp/ ・専門図書館協議会東北地区協議会 http://www.jsla.or.jp/1/11/A/A2/idx-touhoku.html ・専門図書館協議会関東地区協議会 https://www.sentokyo-kanto.org/ ・日本病院ライブラリー協会 http://jhla.org/ ・日本病院患者図書館協会 http://www.jhpla.jp/ 	

